53	工事名称	小林斎場新築工事
	図面名称	既存施設
	製図	昭和[illegible]年3月8日

大阪市建築局都市計画第1課 [illegible]

大阪市北区堂島2丁目4番17号
発注：小林環境産業株式会社 [redacted]

415

小林斎場新築工事設計図

図面リスト

意匠図

通し NO	意匠 NO	図面名称	縮尺
1	D 1	特記仕様書	
2	2	附近見取図，平面図，建物概要	1/200
3	3	敷地現況図	1/200
4	4	配置図	1/200
5	5	内外仕上表	〃
6	6	1階平面図	1/100
7	7	2階平面図	1/100
8	8	屋上平面図，便所棟・電気室棟平面図	1/100
9	9	南面・北面立面図	1/100
10	10	東面・西面立面図，断面図	1/100
11	11	矩計図	1/30
12	12	断面詳細図	1/30
13	13	第1階段詳細図，屋外階段詳細図	1/30
14	14	1階平面詳細図NO.1	1/30
15	15	〃 NO.2	1/30
16	16	2階平面詳細図	1/30
17	17	展開図NO.1	1/30
18	18	〃 NO.2	1/30
19	19	〃 NO.3	1/30
20	20	〃 NO.4	1/30

意匠図

通し NO	意匠 NO	図面名称	縮尺
21	D 21	1・2階天井伏図	1/100
22	22	標準詳細図NO.1	1/5
23	23	〃 NO.2	1/5
24	24	〃 NO.3	1/5，1/30
25	25	1・2階建具平面図	1/100
26	26	建具表NO.1	1/30
27	27	〃 NO.2	1/30
28	28	電気室棟詳細図NO.1	1/30～100
29	29	〃 NO.2	1/30～100
30	30	便所棟詳細図NO.1	1/30～100
31	31	〃 NO.2	1/30，1/30
32	32	便所詳細図，屋外・雨水管詳細図	1/20～30

構造図

通し NO	構造 NO	図面名称	縮尺
33	C 1	配筋基準図	
34	2	杭伏・基礎伏図	1/100
35	3	2・R階梁伏図	1/100
36	4	柱詳細図NO.1	1/100
37	5	〃 NO.2	1/100
38	6	柱・大梁断面リスト	1/30
39	7	小梁断面リスト，スラブ配筋リスト	1/30，1/20
40	8	煙突部・雨水管詳細図，基礎配筋図	1/20～50
41	9	ウーム配筋詳細図NO.1	1/30
42	10	〃 NO.2	1/30
43	11	鋼製仕様図，土質性状図	1/500

1／25

197－A－415

資料15　既存施設現況図（新築工事）

416

53	工事名称	小林斎場新築工事	
	図面名称	特記仕様書	D1
	製図	昭和53年8月	

大阪市建築局営繕部設計第1課

大阪市北区堂島2丁目4番17号
監修 小林得志建築事務所 [redacted]

注記

1. 前面仮設用道路は前面の既存道路を利用すること。
2. 仮設の電気及び水道は請負者負担とする。
3. （判読困難）

凡例 1 該当する項目は〇で囲む事 例②、・⊛、⊙・（項目欄も）
2 ＊印は指示ない場合の適用事項を示す。

章	項目	特記事項
① 一般共通事項	①図面仕様の優先順位	a 図面特記事項 b 本特記仕様 c 共通図仕様 d 標準仕様書 特記材料指定及附記仕様
	②特殊材料の仕様工法	建築工事標準仕様書に記載されていない特殊材料については図示特記によるほか当該製品の仕様工法によること
	③設備工事の関連工事	図示以外の箱作入れ及び取外し、貫通補強、天井下地補強は ⊙本工事に含む　＊別途
	4 水道引込	図示による。
② 仮設工事	①仮囲い	
	②監督職員事務所	・1号・2号⊚3号・4号・5号・6号（2.3.1表）
	③その他	⊙仮設足場　・場内仮設道路　・自転車　⊙工事PR用掲示
③ 土工事	①根のしとし	・A種　⊙B種
	②残土処分	（手書き）
④ 地業及基礎工事	①くい地業	杭種類杭寸法、継手、設計支持力、工法は図示による。
	②くいの継手	PC杭の継手は特記なき限り溶接（半自動溶接）とする。
	3 打込杭	図示又は特記による。
⑤ 鉄筋コンクリート工事	①鉄筋の材質	⊙SR 24　⊙SD 30　・SD 35
	②圧接	⊙有　・無　施工は特記材料指定による。施工範囲等図示
	コンクリート強度・F	ⓐ軽量コンクリート　・180kg/cm²　⊙210kg/cm²　・225kg/cm²
		b 土間コンクリート　・135kg/cm²　・150kg/cm²　・180kg/cm²
		ⓒ無筋コンクリート　・1：3：6　⊙150kg/cm²　（5.14）
	④混和剤コンクリートの打込	原則としてAEコンクリートとし、コンクリートポンプ工法とする。
	5 特記コンクリート	特記なき限り標準仕様書及特記材料指定による
	⑥構造用以外の特記コンクリート	・1種　・2種　・3種　・4種　・5種（5.13.1表）
	7 細骨材の塩分が0.02%をこえる場合の対策	・水セメント比を50%以下とする。・スランプは18cm以下とする。・AE減水剤を使用する。・コンクリート打設にあたっては、特に鉄筋のかぶり厚さについて精度を保つとともに密実なコンクリートを打設するべく入念に施工する。
⑥ 鉄骨工事	①構造用鋼材	⊙SS 41　⊙SSC 41
	②高力ボルト	・1種　⊚2種　・3種（6.4.2表）
	③さび止め塗料	・A種　・B種　⊙C種　（17.4.3表）
⑦ コンクリートブロック工事	①コンクリートブロック	C 種
	②れんが	a 見え掛り　・上焼1等　・上焼2等＊並焼1等
		ⓑ見えがくれ　並焼2等
	3 ALCパネル工法	・A 種　＊B 種
⑧ 防水工事	①アスファルト防水	ⓐ屋上防水　⊙A, ＊A, ・A,　・B, ＊B, ・B,
		⊙C, ＊C, ・C,　・D, ＊D, ・D,
		b 屋内防水　・E, ＊E, ・E,
		仕様工法については標準仕様書及び特記材料指定による。
	2 合成高分子ルーフィング防水	厚さ1.2mm以上、メーカーは特記材料指定により、仕様工法については標準仕様書及びメーカーの仕様による。
	③合成高分子塗膜防水	メーカーは特記材料指定により、仕様工法については標準仕様書及びメーカーの仕様による。
	④シーリング	図示によるほか、外部出入口サッシ等の枠廻りは全てシーリングとする。
	⑤伸縮目地	目地巾25mmとする。 ⊙アスファルト　・エラスタイト
⑨ 石工事	①人研ブロック	種石は6mm以下 白セメント使用　図示寸法により工場にて製作し、つや出し仕上げをする。
	②（手書き）	（手書き）
	③（手書き）	（手書き）
⑩ タイル工事	①材料	特記材料指定による。
	②工法	（手書き）
⑪ 木工事	①材料の種別工法	（下表）
	②材種	a 図示によるが構造材は土台・大引・フローリング下の根太は桧とする。 b 造作材は出入口枠、敷居、目板その他は桧とする。
	③外材の使用	造作材の桧は指定以外は米桧を使用する事が出来る。

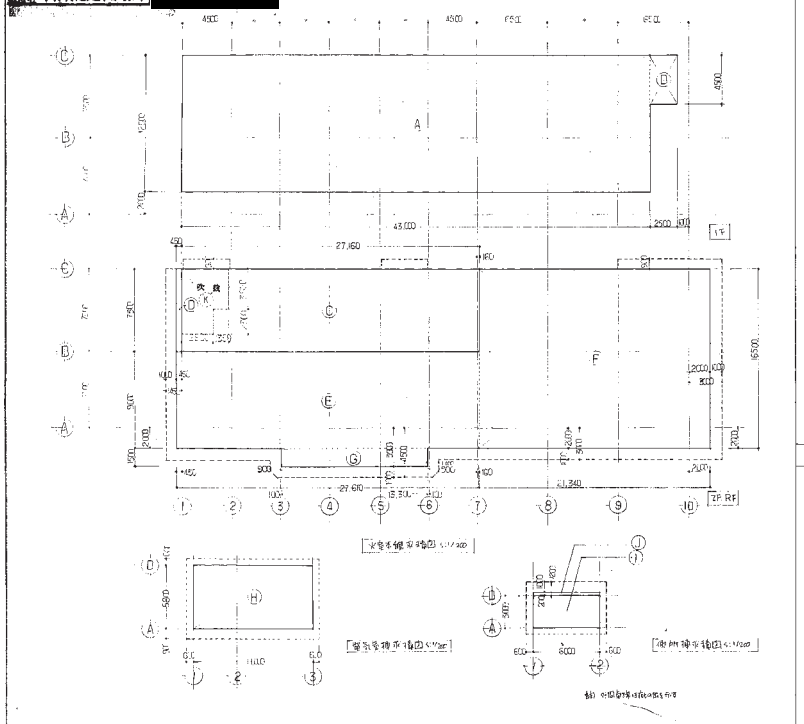
区分	種	別			工	法
構造材			・C	⊚D		B
内法造作材	・A	・B	⊚C	・D	・A	⊚B
床材	・A	・B	⊚C	・D	・A	⊚B

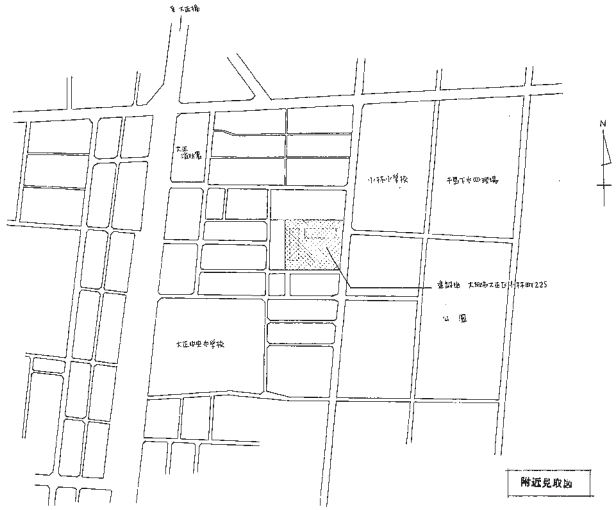
章	項目	特記事項
⑫ 屋根及び樋工事	①カラー鉄板	特記材料指定による。厚 ＊片面焼付塗装とする。
	2 硬質塩ビ管	特記材料指定により、径は図示による。・屋内一般管＊屋内
	3 竪樋養生管	・屋内一般管
	④（手書き）	（手書き）
⑬ 金属工事	①インサート	特記材料指定による。
	②防虫網	ⓐ ステンレス35＃ 18メッシュ　・サラン16メッシュ
	③階段ノンスリップ	図示によるが特記なき場合はステンレス製30%ウレタンゴム又はビニール付とする。
	④天井下地	特記なき限り軽鉄天井下地とし標準仕様書及び特記材料指定による。
⑭ 左官工事	1 防水剤・混和剤	特記材料指定による。
	②外部腰モルタル	図示によるが水切下げは地盤面より100mm以上とする。
	③人造石研出し及びテラゾー塗現場	種石は標準仕様書（14.2.2表）による。使用するセメントは白セメントとする。成型品は原則としてワックス仕上げとする。
⑮ 建具工事 アルミ製建具	①製造所	特記材料指定による。
	②製品	図示による特記なき場合は既製品とする。
	③出入口沓摺	・アルミ　⊚ステンレス㋐2mm
鋼製建具	①製造所	特記材料指定による。
	②製品	図示による特記なき場合は既製品とする。
木製建具	①建具材の種類	・A 種　⊚B 種　・C 種
	②フラッシュ戸	合板は標準仕様書15.6.1 b による。特記なき場合フラッシュの表面材は標準仕様書15.6.3表のA種とし、材種は桂とする。
金物	①建具金物	特記なき場合標準仕様書による。
	②建具開閉調整器	⊙A 種　＊B 種　（15.1.4表）
⑯ ガラス工事		
⑰ 塗装工事	①塗料	特記材料指定及び全種記仕様による。
	②鉄部素地ごしらえ	工程種別　・A種　⊚B種　但し鋼製建具はA種とする。
	③合成樹脂調合ペイント（SOP）	鉄部塗装種別　・A種　⊚B種
	④合成樹脂エマルションペイント（VEP）	塗装種別　・A種　⊚B種
	〃（AEP）	・A種　⊚B種
	5 多彩模様塗料（MP）	〃 その1 ・A種　＊B種　その2 ・A種　＊B種
	⑥クリヤーラッカー（LC）	・A種　⊚B種　・C種
	7 フタル酸樹脂エナメル（FE）	・A種　＊B種
	8 塩化ビニル樹脂エナメル（VE）	・A種　＊B種
	9 油性ステイン塗	油性ステイン(OS)、オイルステインワニス(OSV)、オイルステインクリヤー(OSC)
	⑩砂壁状吹付	
	11 〃（薄塗材）	
	12 〃（厚付材）	
	⑬タイル状吹付	
		⑧ （手書き）
		⑨ （手書き）
⑱ 内外装工事	1 仕上材	種別　床　・A種　＊B種　・C種
		〃　天　・A種　＊B種　・C種
		〃　壁　・A種　＊B種　・C種
	2 接着工法	標準仕様書（18.2.1表）及特記材料指定並記仕様による。
	3 フローリングボード	材質及仕上げは図示により標準仕様書により行う　種別　・A種　＊B種
	④ビニールシート（VS）	図示及標準仕様書、特記材料指定による。耐摩耗等とする
	5 アスファルトタイル（AT）	図示及標準仕様書、特記材料指定による。
	6 ビニルアスベストタイル（VAT）	〃
	7 フロント合板張り	〃
	8 合成樹脂系タイル	図示及標準仕様書による。
	⑨各種ボード張り	〃
⑲ 雑工事	1 ネットフェンス	図示及び標準仕様書、特記材料指定による。
	2 ステンレス流し板	〃
		種類　＊市場標準品（SUS27）・KJ
	3 手摺　傘立	図示及び標準仕様書、特記材料指定による
	4 カーテンレール	形状はC又はD型とする。 ・鉄製ラッカー焼付　＊アルミ製　・ステンレス製
	5 フロアーヒンジ	図示及標準仕様書 19.3.5による
	6 靴ふき	〃 19.3.6による
	⑦室名札	〃 19.3.7による
		枠 ⊚アルミ合金　・真鍮ホワイトブロンズ
	⑧天井点検口	図示又は特記による。
⑳ 屋外工事	植木工事 ①舗装	図示による使用するコンクリートは標準仕様書5.14による
	2 芝生及び植栽	図示又は特記による。
	舗装	
	その他 ①整地	特記による。特記なき場合は敷地内を地均し整地する。
備考		

1/25　197-A-416

資料15 既存施設現況図（新築工事）

53 | 小林市場新築工事 | 図 | 昭和53年8月 | D 2 | 大阪市建築局営繕部設計第1課 | 小林建築事務所 [redacted]





建物概要

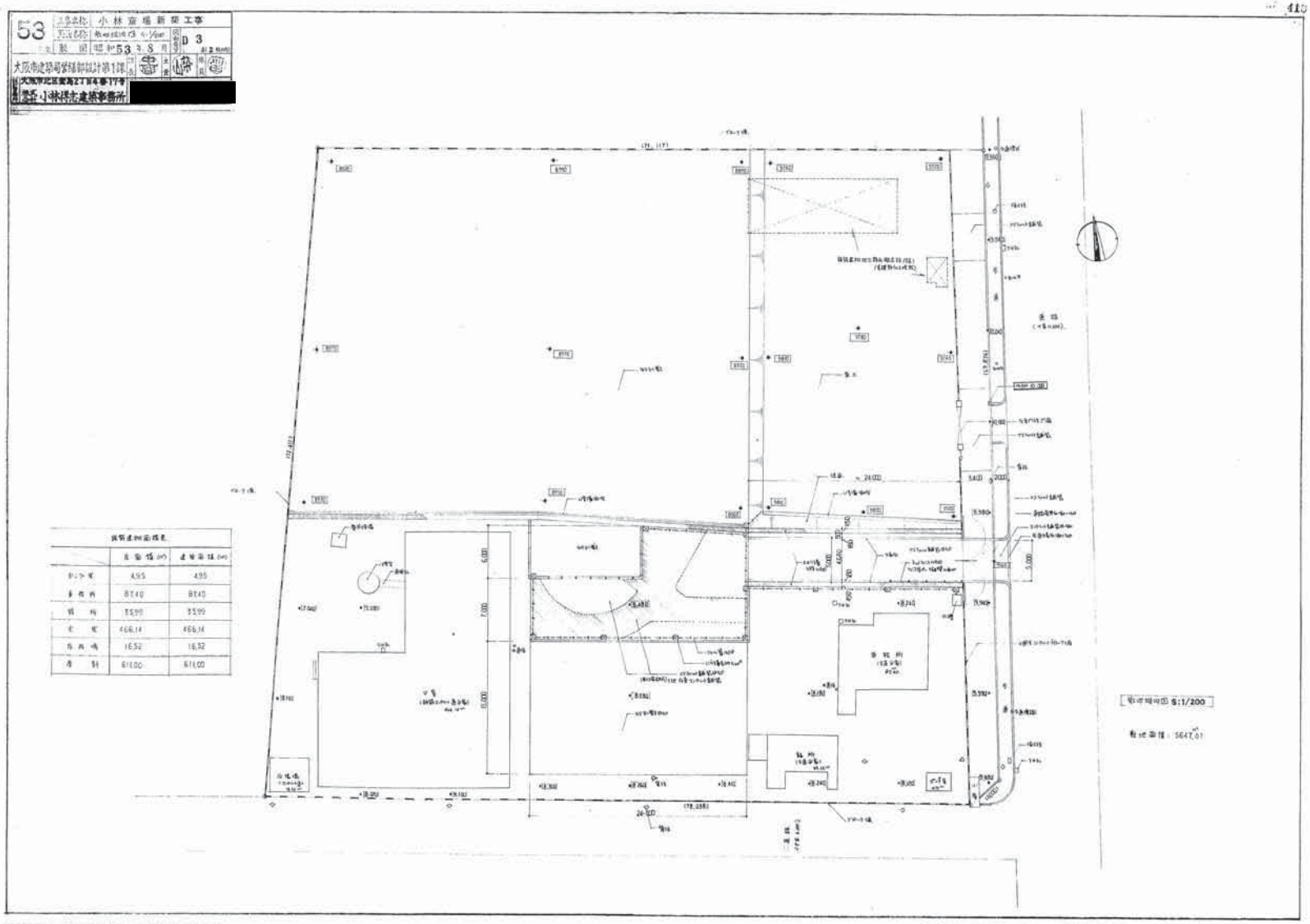
種別	階数		有効面積計算式	各階有効面積	各種別延べ有効面積	一棟の延べ有効面積
小林市場	1	A-B	$(43\times25^{5})+(25^{5}\times4^{5})$	548.750	730.266	834.250
	2	C-K	$(27^{15}\times7^{5})-\{(1.5\times1.5^{2})+(4^{25}\times3^{65})\}$	181.516		
電気室	1	H	(11×5^{5})		63.800	
便所	1	J	(6×3)		18.000	

種別		建築面積計算式	各種別建築面積	一棟の延べ建築面積
小林市場	C·D·E·F·G	$(27^{15}\times7^{5})+(0^{45}\times7^{5})+(27^{61}\times5)+(21^{34}\times16^{5})+(13^{3}\times1^{5})$	827.625	911.315
電気室	H	(11×5^{5})	63.800	
便所	I·J	$(6\times3)+(6\times0^{3})$	19.800	

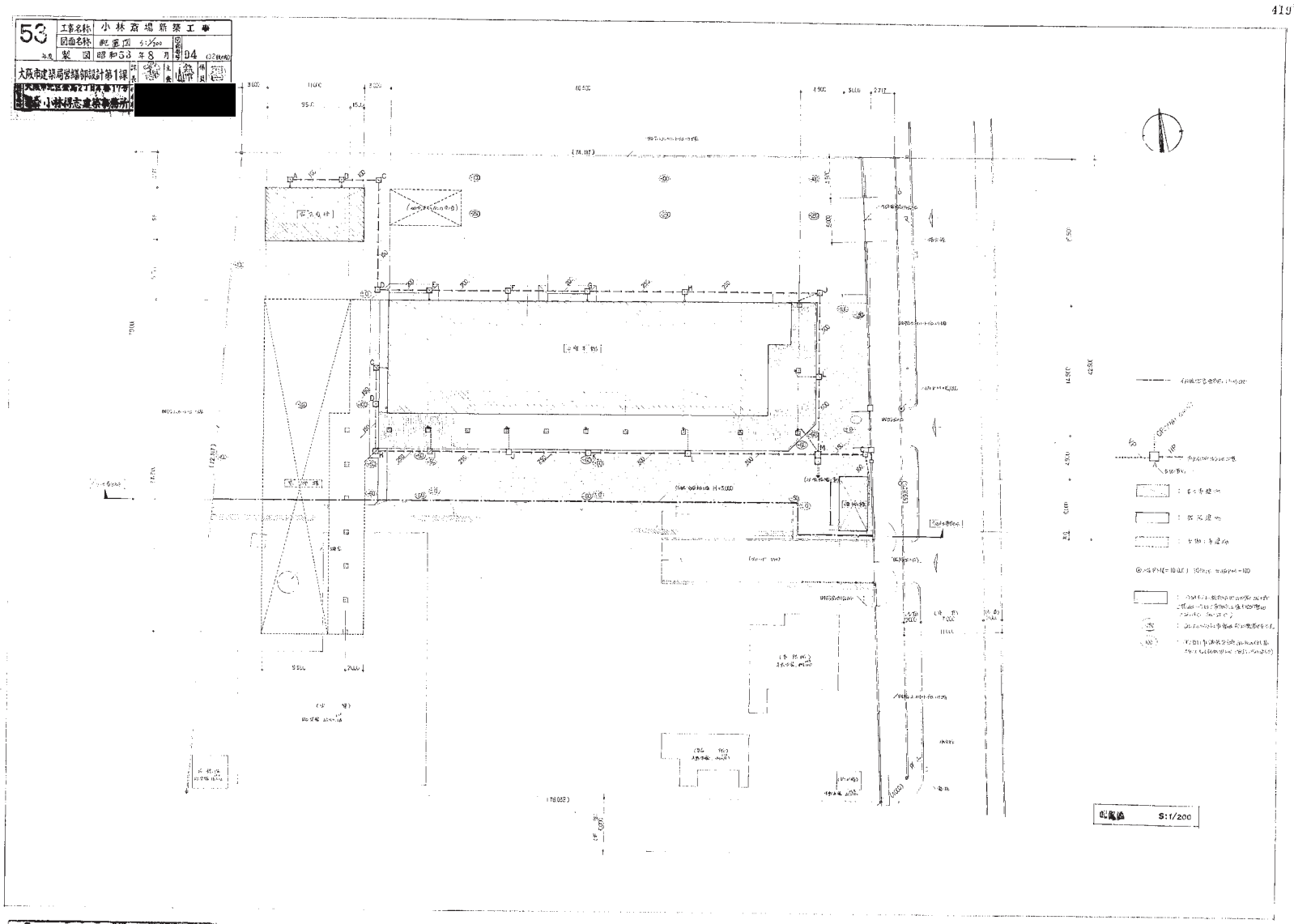
敷地面積 5647.070 ㎡

工事名称	大阪市立 小林市場 新築工事		
工事場所	大阪市大正区小林町225		
用途地域	住居地域 準防火地域 建築基準法第22条区域		
工事種目	新築		
建物	小林市場（2階建）	電気室（平屋）	便所（平屋）
名称可能			
最高高さ	設計GL＋11,200	設計GL＋6650	設計GL＋3150
最低軒高	設計GL－1,550	設計GL－1850	設計GL－1250
構造			
主体	鉄筋コンクリート造	鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄筋コンクリート造
基礎	布基礎	独立フーチング基礎	独立フーチング基礎
地業	杭地業	割栗地業	割栗地業
外部			
屋根	アスファルト防水 2層 鉄骨トラス R造	アスファルト防水 鉄骨トラス	アスファルト防水 鉄骨トラス
壁	ALC版 RC造 CB造	CB造 RC造 ALC	MORTAR ALC
開口部	MO枠	MO枠	MO枠
外構	盛土、擁壁、塀門、雨水排水		
別途工事	電気工事一式	設備工事一式	設備工事一式

資料15 既存施設現況図（新築工事）



資料15 既存施設現況図（新築工事）



420

53 年度	工事名称：小林斎場新築工事
図面名称	内部仕上表
製図	昭和53年8月
図面番号	D.5（2枚の内）
大阪市建築局営繕部設計第1課	課長・主査・係員
設計事務所	大阪市北区堂島2丁目4番17号 株式会社 小林得志建築事務所 [redacted]

外部仕上表

[illegible]

注記

[illegible]

凡例

	鉄筋コンクリート	P.S	パイプスペース
	C.B	D.S	ダクトスペース
	れんが		煙突
	木造間仕切	E	エレベーターシャフト
		L	リフトシャフト
	窓		竪型ルーフドレイン
	出入口(開戸)		フロアードレイン
	出入口(引違戸)		横型ルーフドレイン
	出入口(片引戸)		タチ樋
V	ベネシャンブラインド	M	マンホール
C	カーテンレール	125 TP	排水土管径125
	室名札	100 VP	塩ビ排水管径100
	アミ戸	300 HP	排水ヒューム管径300
			別途工事

室内仕上表

	階	室名	床		巾木	H	腰	H	壁	天井	天井高	備考
[illegible]	1階	炉室	コンクリート[illegible]	+100 −150	RC打放し[illegible]				RC打放し[illegible] AEP ([illegible])	RC打放し[illegible] AEP	4,500 4,750	[illegible]
		炉前ホール	Tz・T [illegible]	+100	Tz・T [illegible]	150			MO押 [illegible] ([illegible])	リブライトR・W Tex [illegible] (直貼)	3,200	[illegible]
		式場(1)	VS [illegible]	+100	木製 LC	60			MO押 ビニールクロス貼	R・W Tex [illegible] (直貼)	3,200	式台 [illegible]
		式場(2)	VS [illegible]	+100	木製 LC	60			MO押 ビニールクロス貼	R・W Tex [illegible] (直貼)	3,200	[illegible]
		控室(1)	VS [illegible]	+100	木製 SOP	60			MO押 ビニールクロス貼	R・W Tex [illegible] (直貼)	2,440	
		控室(2)	VS [illegible]	+100	木製 SOP	60			MO押 ビニールクロス貼	R・W Tex [illegible] (直貼)	2,440	
		[illegible]	Tz・T [illegible]	+100	Tz・T [illegible]	150			MO押 ビニールクロス貼	リブライトR・W Tex [illegible] (直貼)	3,200	[illegible]
		受付	Tz・T [illegible]	+100	Tz・T [illegible]	150			MO押 ビニールクロス貼	リブライトR・W Tex [illegible] (直貼)	2,440	[illegible]
		通路	Tz・T [illegible]	+100	Tz・T [illegible]	150			MO押 [illegible]	PB [illegible] VEP	3,200	
		機械室(1)	MO押	+70	MO押	100			グラスウール[illegible]	木毛セメント板[illegible]	4,755	
		機械室(2)	MO押	+70	MO押	100			グラスウール[illegible]	木毛セメント板[illegible]	4,755	
		倉庫	MO押	+70	MO押 [illegible]	60			MO押	木毛セメント板[illegible]	4,755	
		便所	MO押	+100	MO押 [illegible]	60			MO押	PB [illegible] VEP		[illegible]
	2階	公害機械室	コンクリート[illegible]	+5,000	RC打放し[illegible]				RC打放し[illegible] ([illegible])	木毛セメント板@25[illegible]	3,945 ~4,045	[illegible]
	[illegible]	廻り階段	[illegible] SOP									
[illegible]		[illegible]	MO押	+100	MO押 [illegible]	400			CB[illegible]	木毛セメント板@25[illegible]	3,955 ~4,055	[illegible]
		[illegible]	MO押 [illegible]	+300 +500	MO押 [illegible]	100			CB[illegible]	木毛セメント板@25[illegible]	3,655 ~3,755	トレンチ、トレンチ蓋、ハンドホール [illegible]
[illegible]		[illegible]	[illegible] +50						[illegible]	[illegible] AEP	2,430	[illegible]

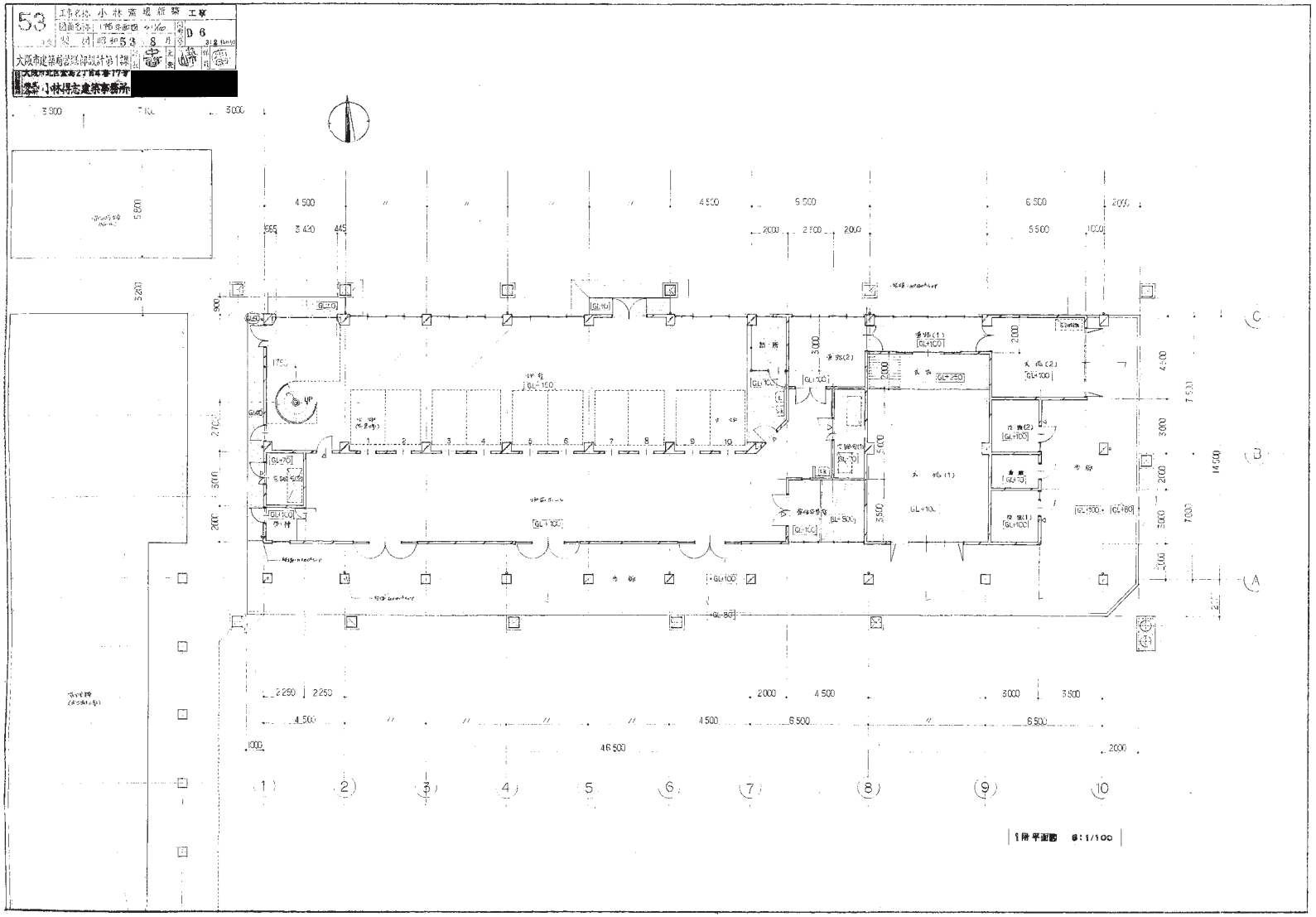
仕上表示略記号

略記号	仕上	略記号	仕上	略記号	仕上	略記号	仕上	略記号	仕上	略記号	仕上	略記号	仕上	略記号	防水
MO押	モルタル塗コテ押え	B	レンガ	A.T	アスファルトタイル	P.W	合板	AcTex	吸音テックス	多彩P	多彩模様塗料塗	AR吹付	アクリルリシン吹付	A防水	アスファルト防水
MO刷毛	モルタル塗刷毛引	C.B	コンクリートブロック	V.A.T	ビニアス系タイル	P.W(穴)	穴あき合板	R.WTex	岩綿系吸音板	SOP	合成樹脂調合ペイント塗	VE吹付	京壁模様吹付	G防水	合成高分子ルーフィング防水
人研	人造石塗研出し	P.C.B	プレキャストコンクリート	V.T	ビニール系タイル	P.P.W	プリント合板			S V	スパーワニス塗	S吹付	スキン材吹付	G塗防水	合成高分子塗り防水
現Tz	現場塗テラゾー研出し	Tz.B	テラゾーブロック	V.S	塩ビシート	P.B	石こうボード			O S	油性ステイン塗	T吹付	タイル状吹付		
D.P	ドロマイトプラスター塗	人研B	人研ブロック			P.B(穴)	穴あき石こうボード			OSV	油性ステインワニス塗	[illegible]	[illegible]		
防水MO	防水モルタル塗	Tz・T	テラゾータイル			H.B	ハードボード			OSW	油性ステインワックス塗	AL	[illegible]		
Mo防水	モルタル防水塗					H.B(穴)	穴あきハードボード			F E	フタル酸樹脂エナメル塗	F-B	フラットバー		
						S.B	石綿板			V E	ビニール系エナメル塗	G.P	ガスパイプ		
						F.S	フレキシブル板			VEP	合成樹脂エマルジョンペイント塗(ビ系)	[illegible]	金属板		
						F.S(穴)	穴あきフレキシブル板			AEP	合成樹脂エマルジョンペイント(アクリル系)				
										L C	クリアーラッカー塗				

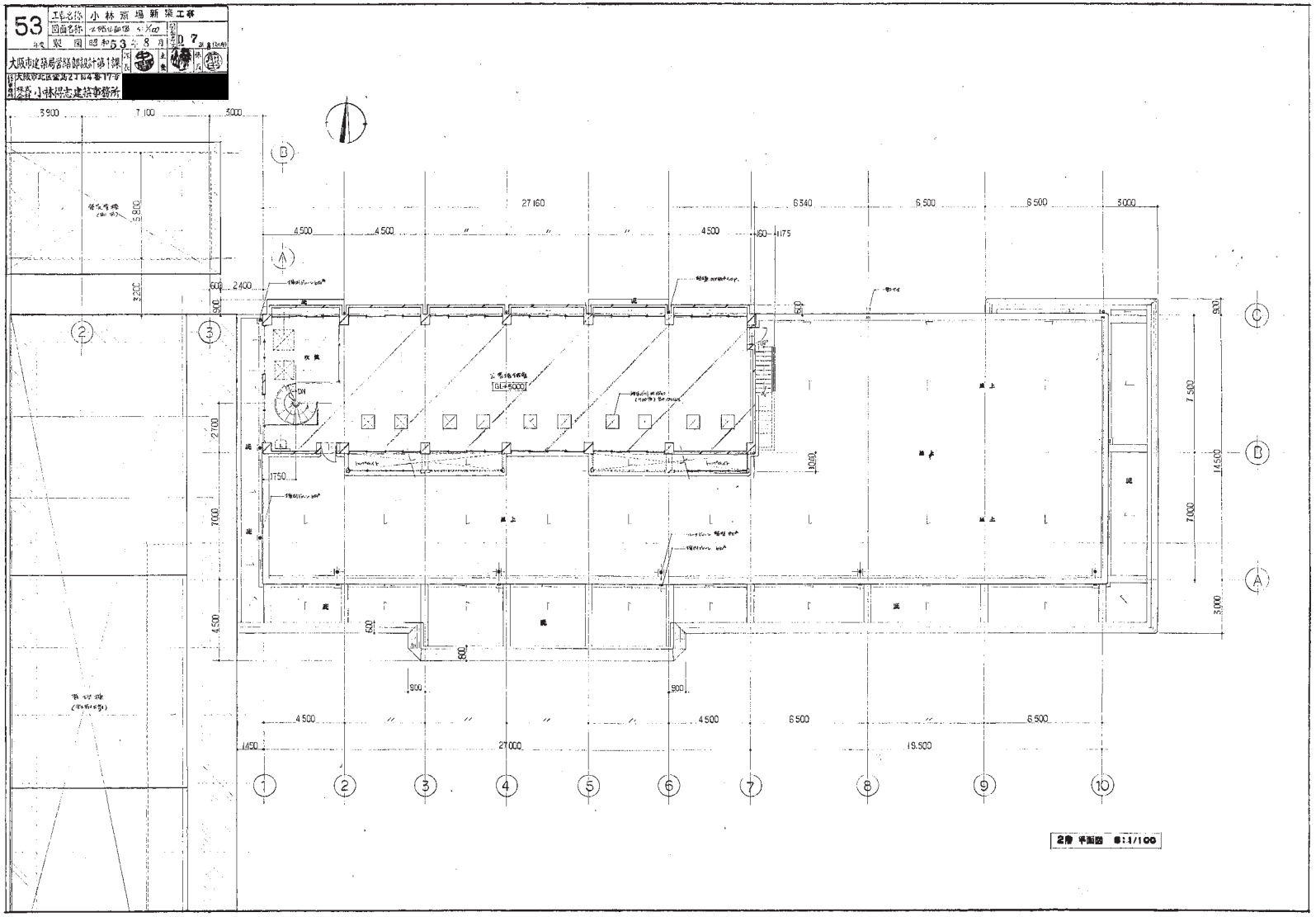
1/25

197-A-420

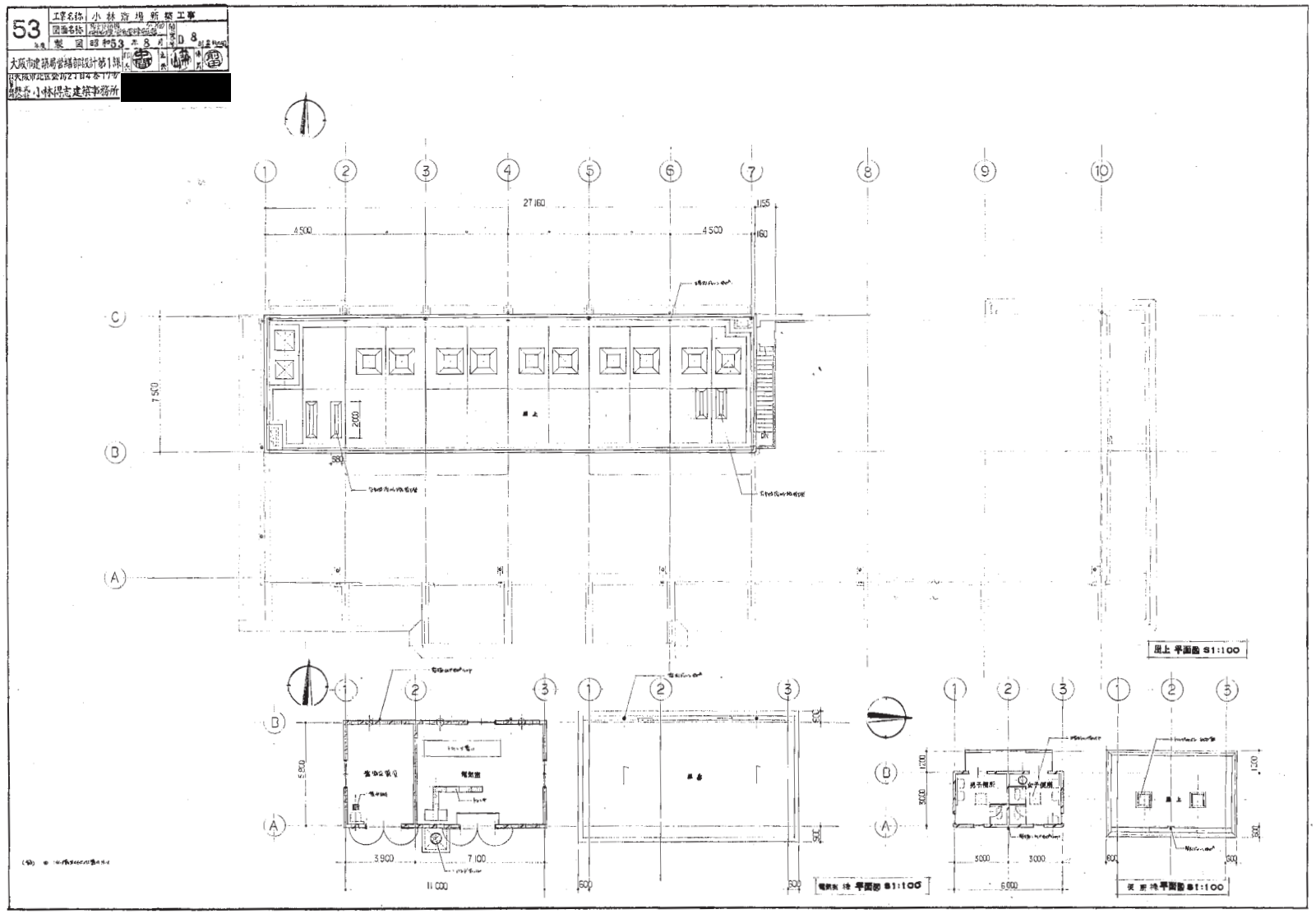
資料15 既存施設現況図（新築工事）

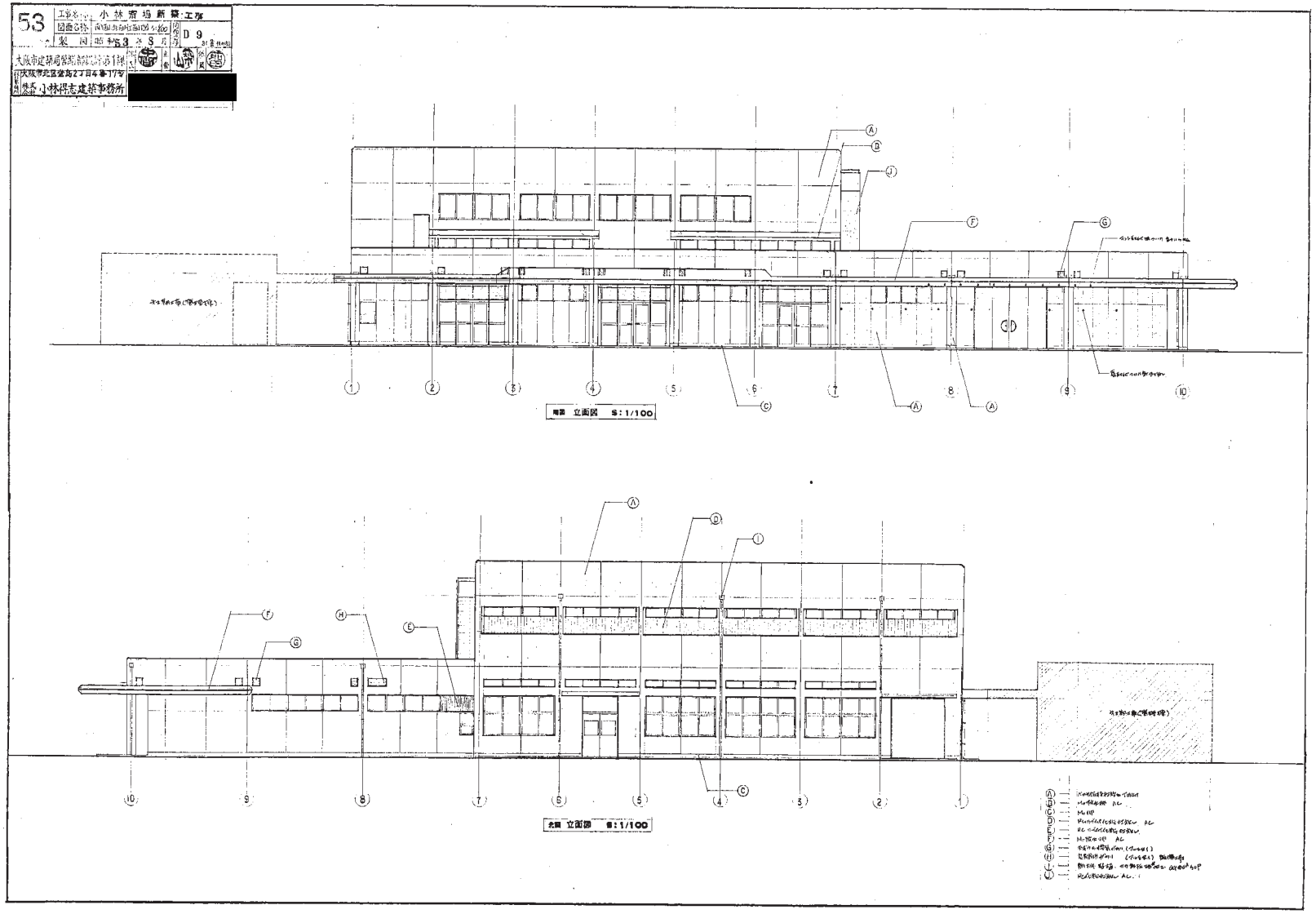


資料15 既存施設現況図（新築工事）

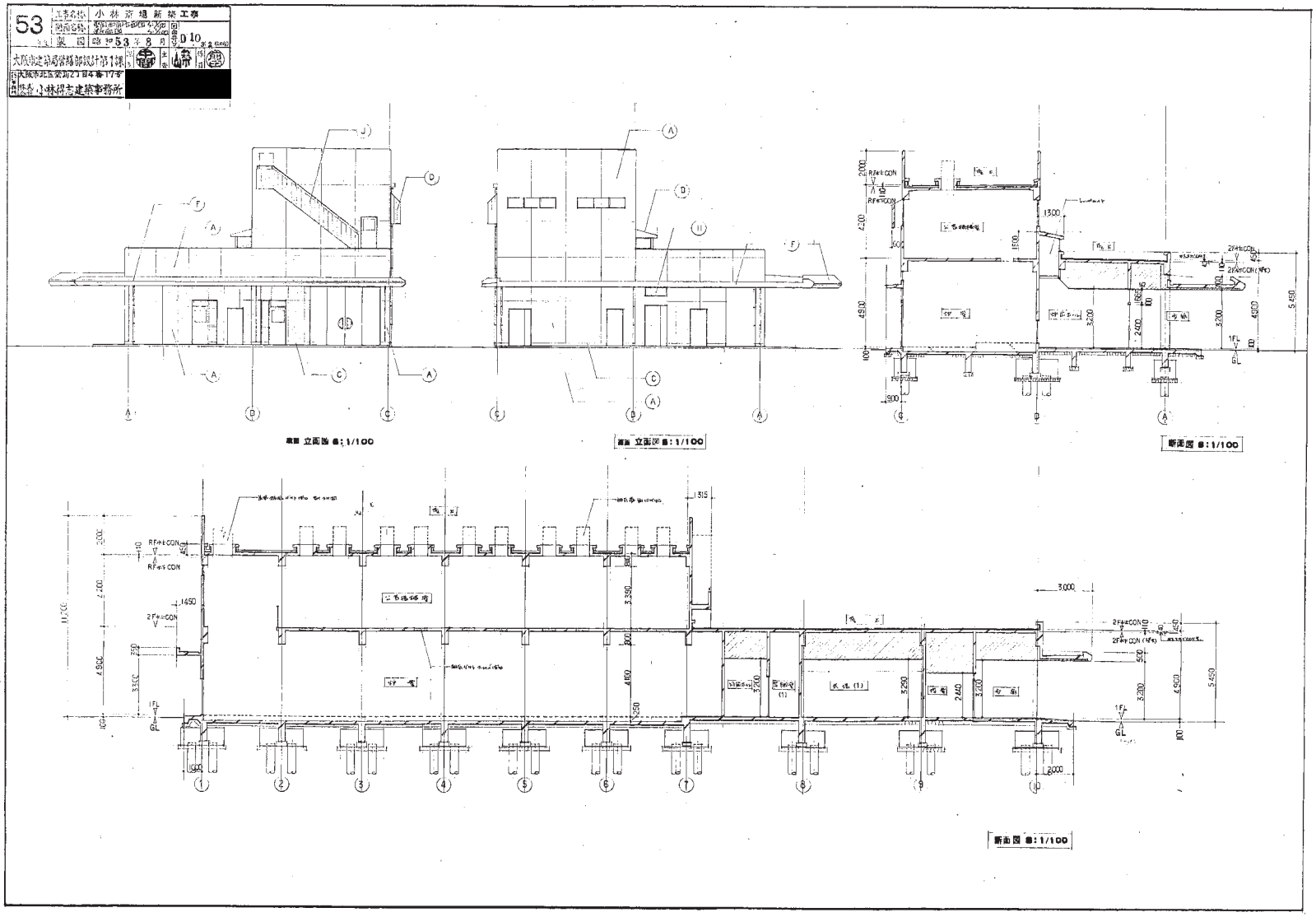


資料15 既存施設現況図（新築工事）

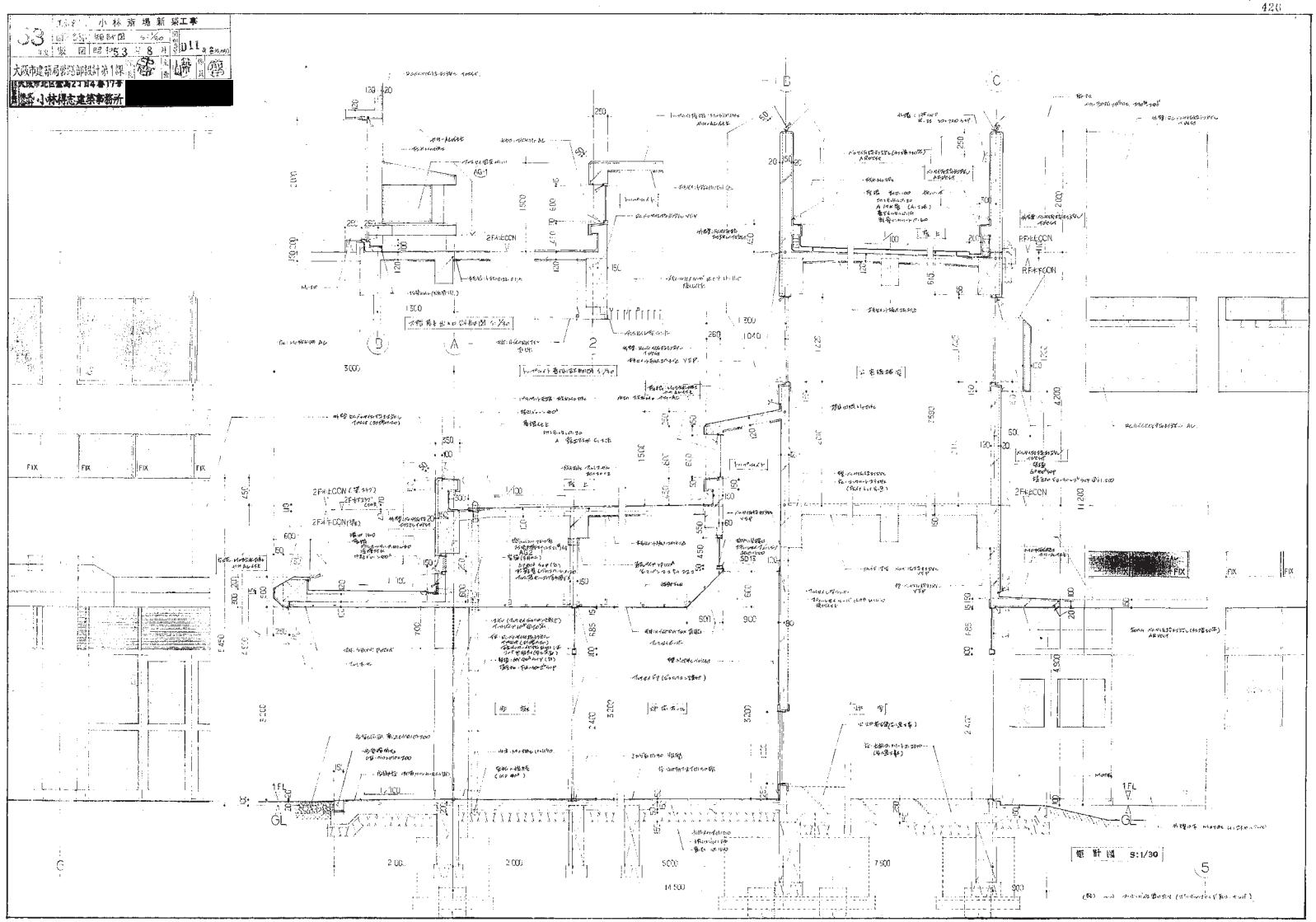



53
小林市場新築工事
D 9
[redacted]
立面図 S:1/100
立面図 S:1/100

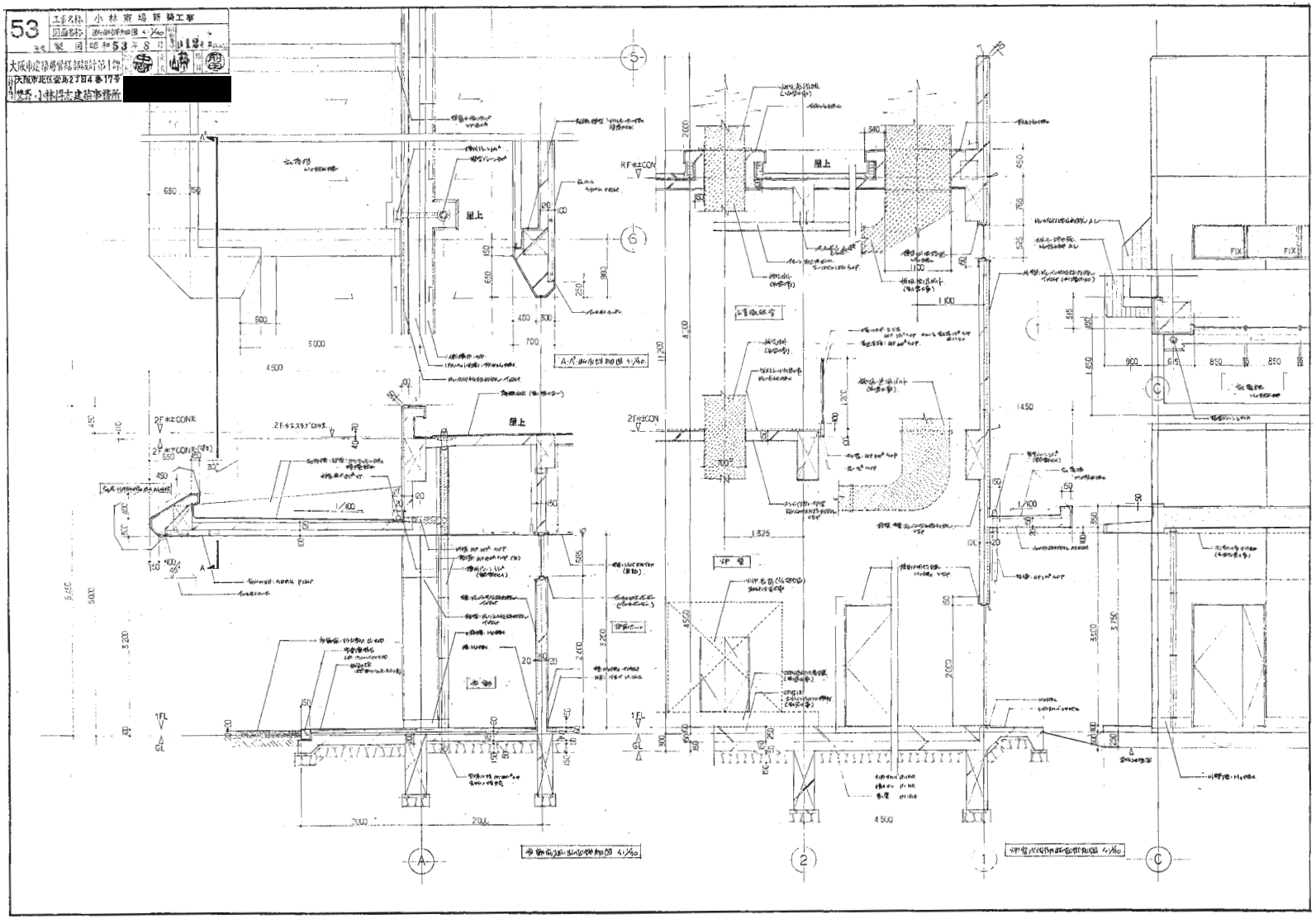
資料15 既存施設現況図（新築工事）



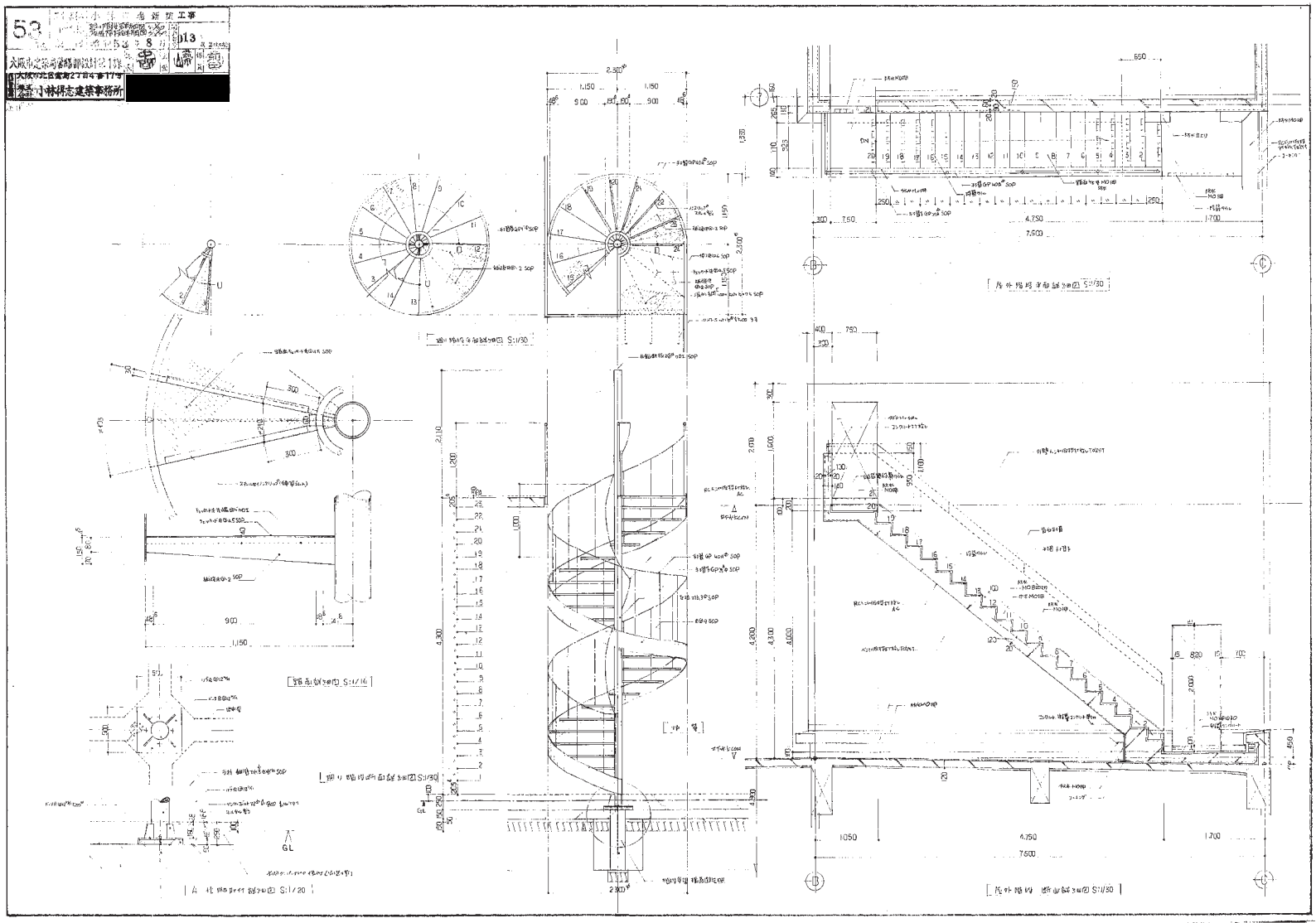
資料15 既存施設現況図（新築工事）



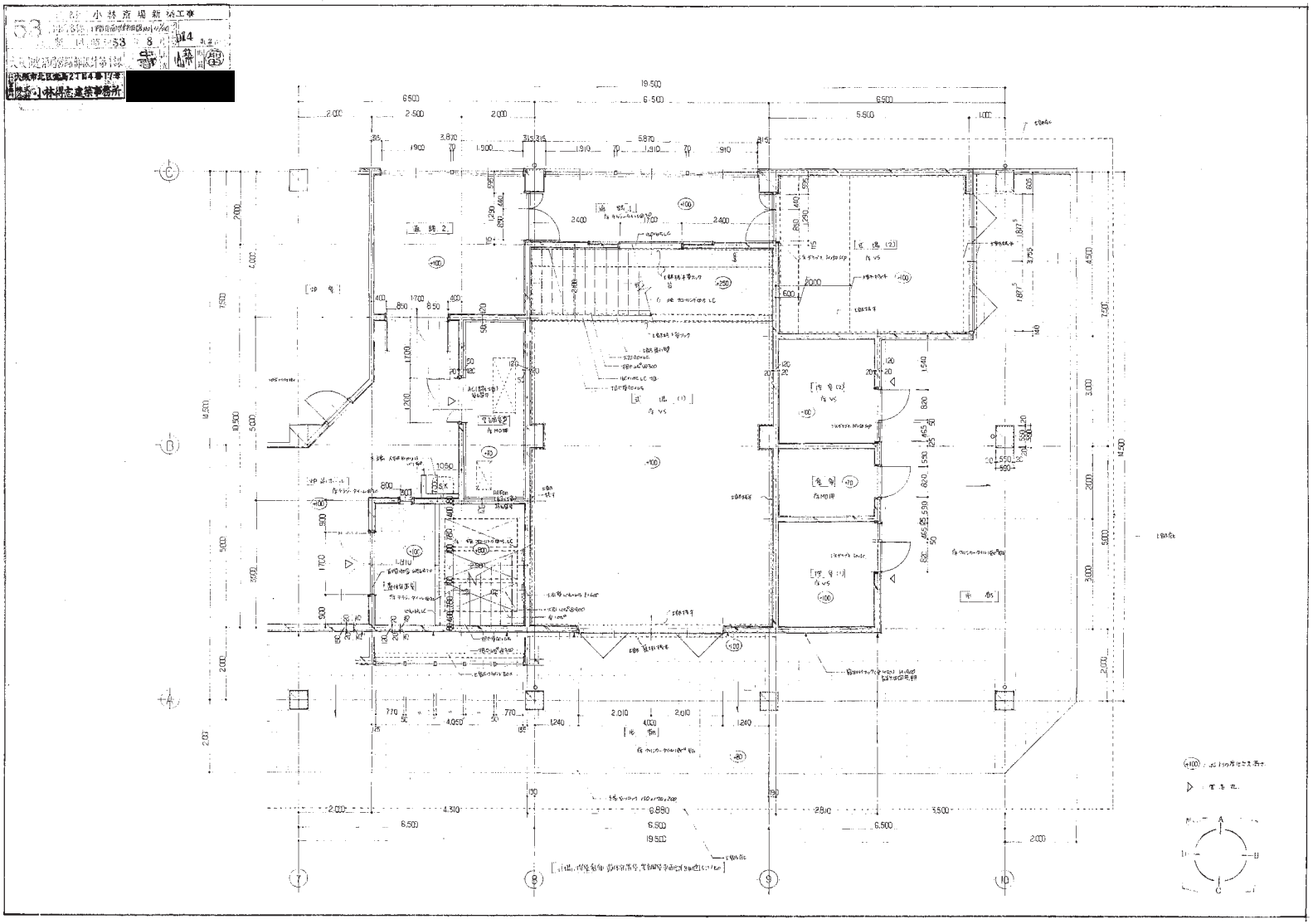
資料15 既存施設現況図（新築工事）



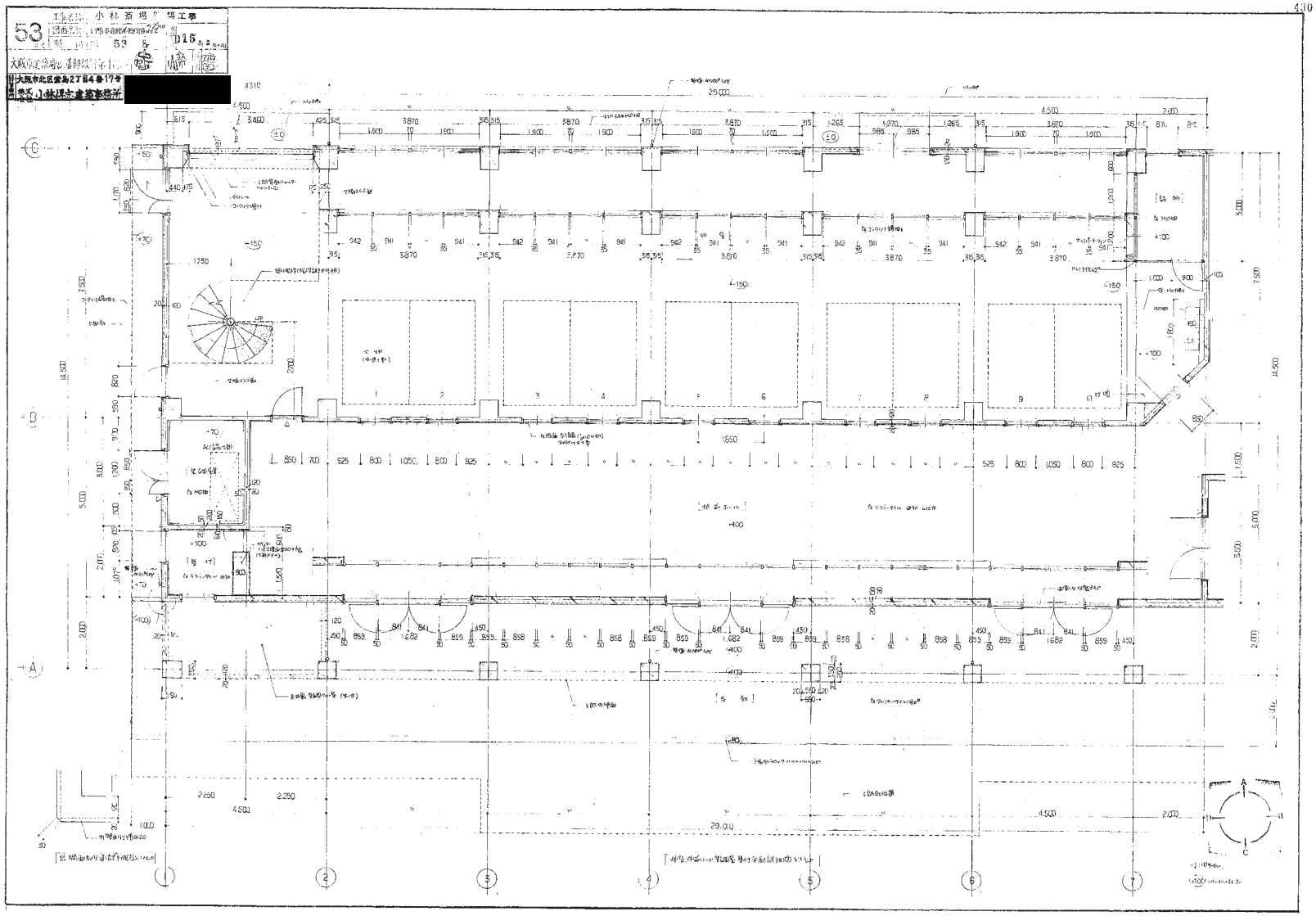
資料15 既存施設現況図（新築工事）



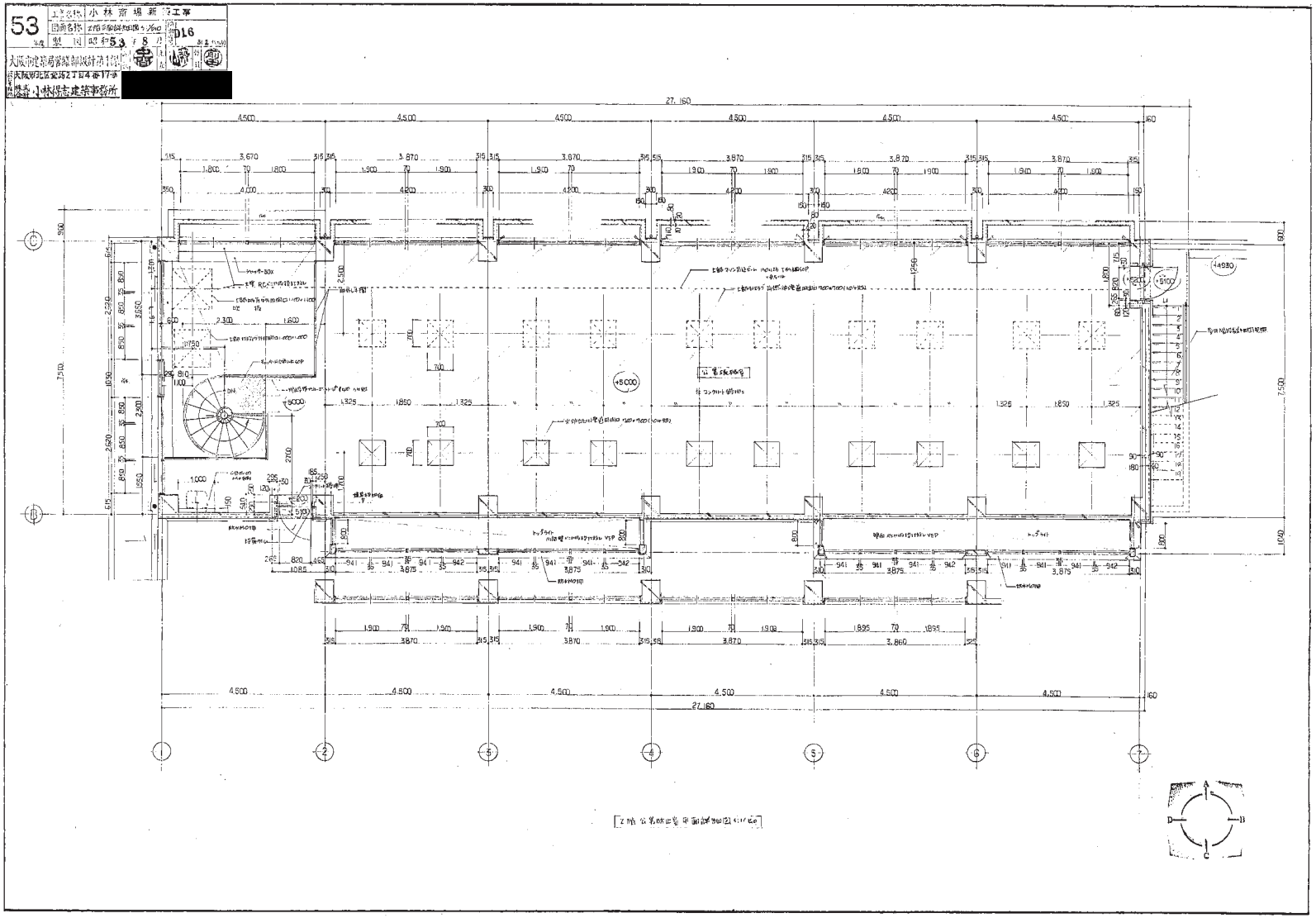
資料15 既存施設現況図（新築工事）



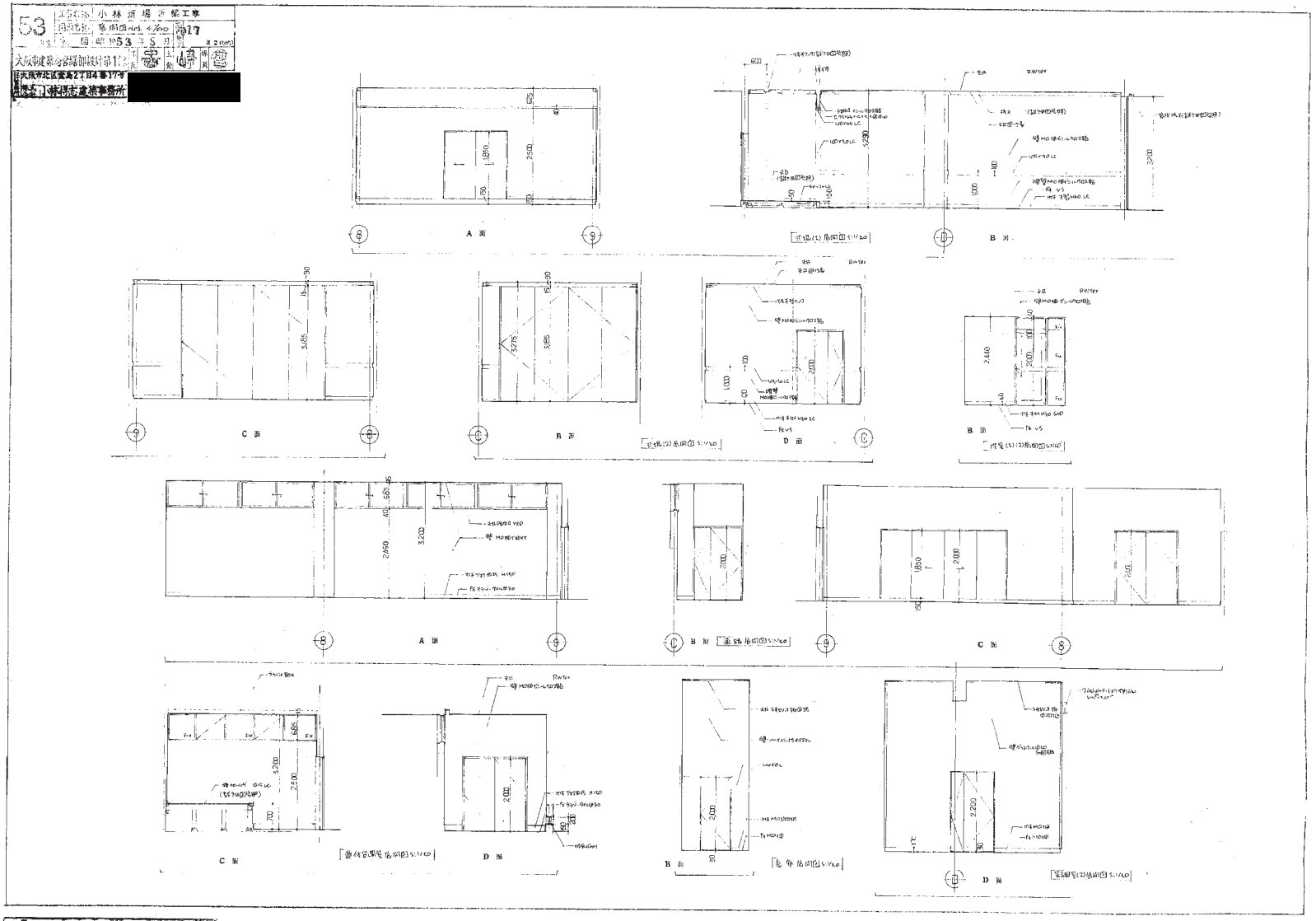
資料15 既存施設現況図（新築工事）



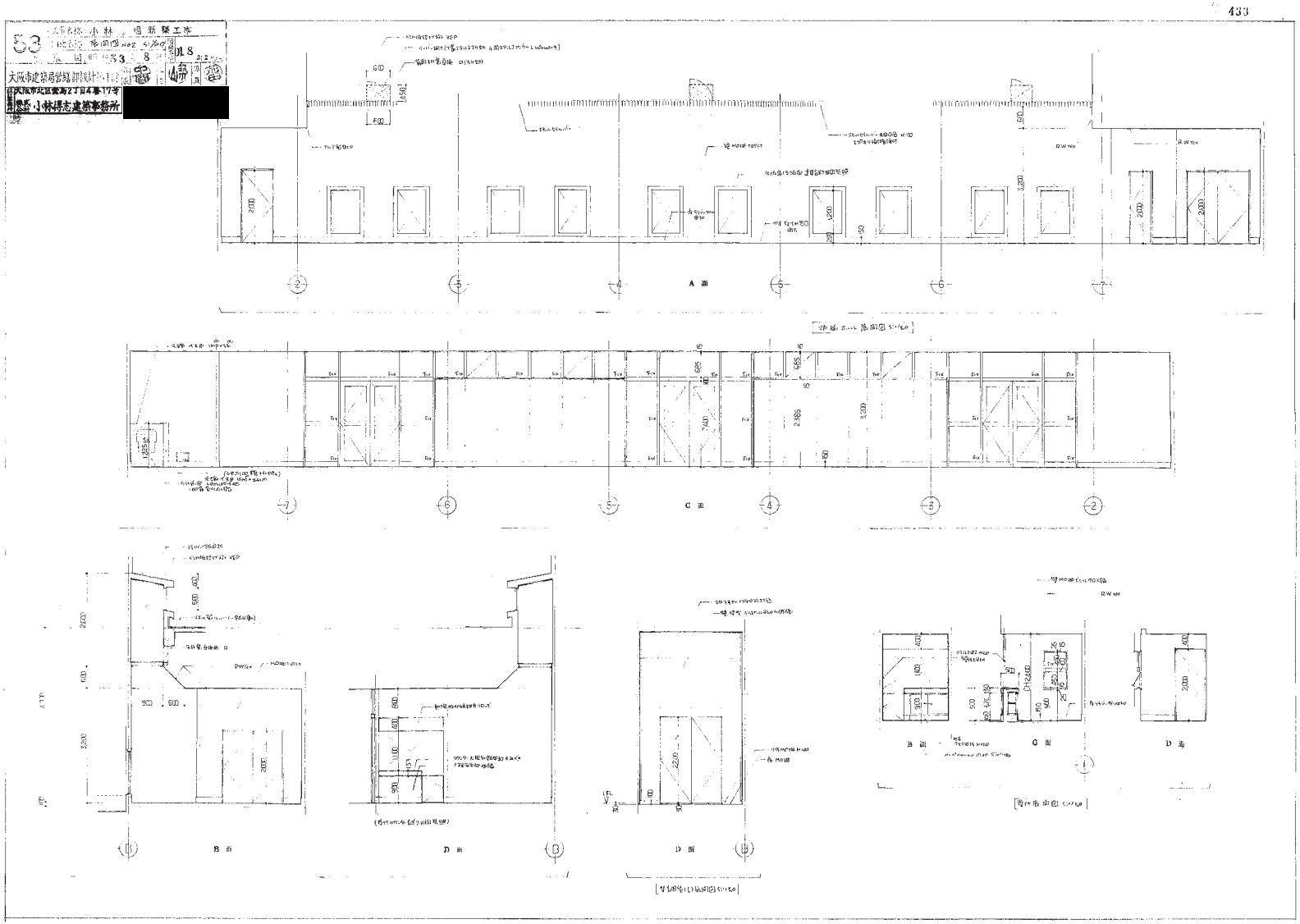
資料15 既存施設現況図（新築工事）



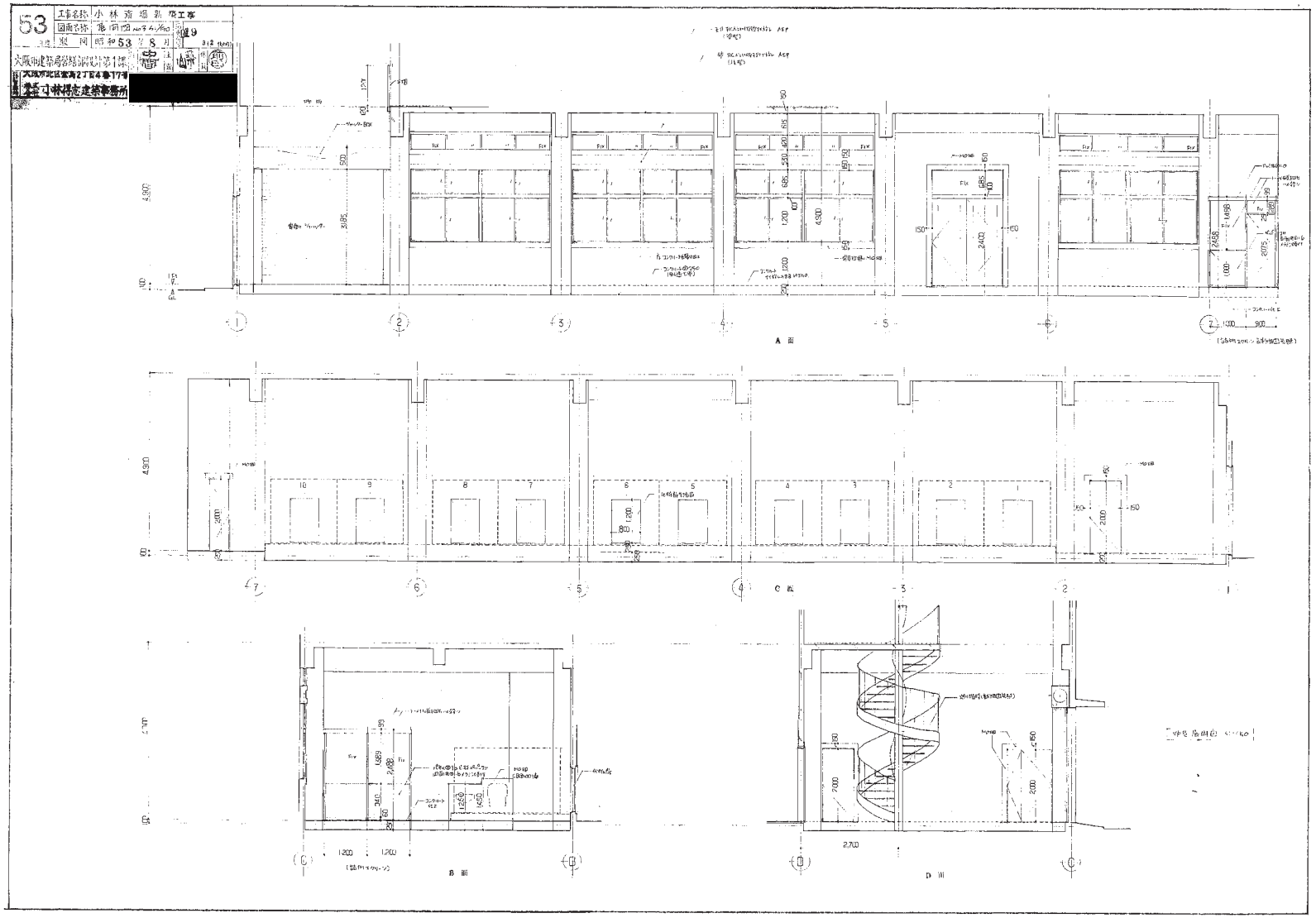
資料15 既存施設現況図（新築工事）



資料15 既存施設現況図（新築工事）



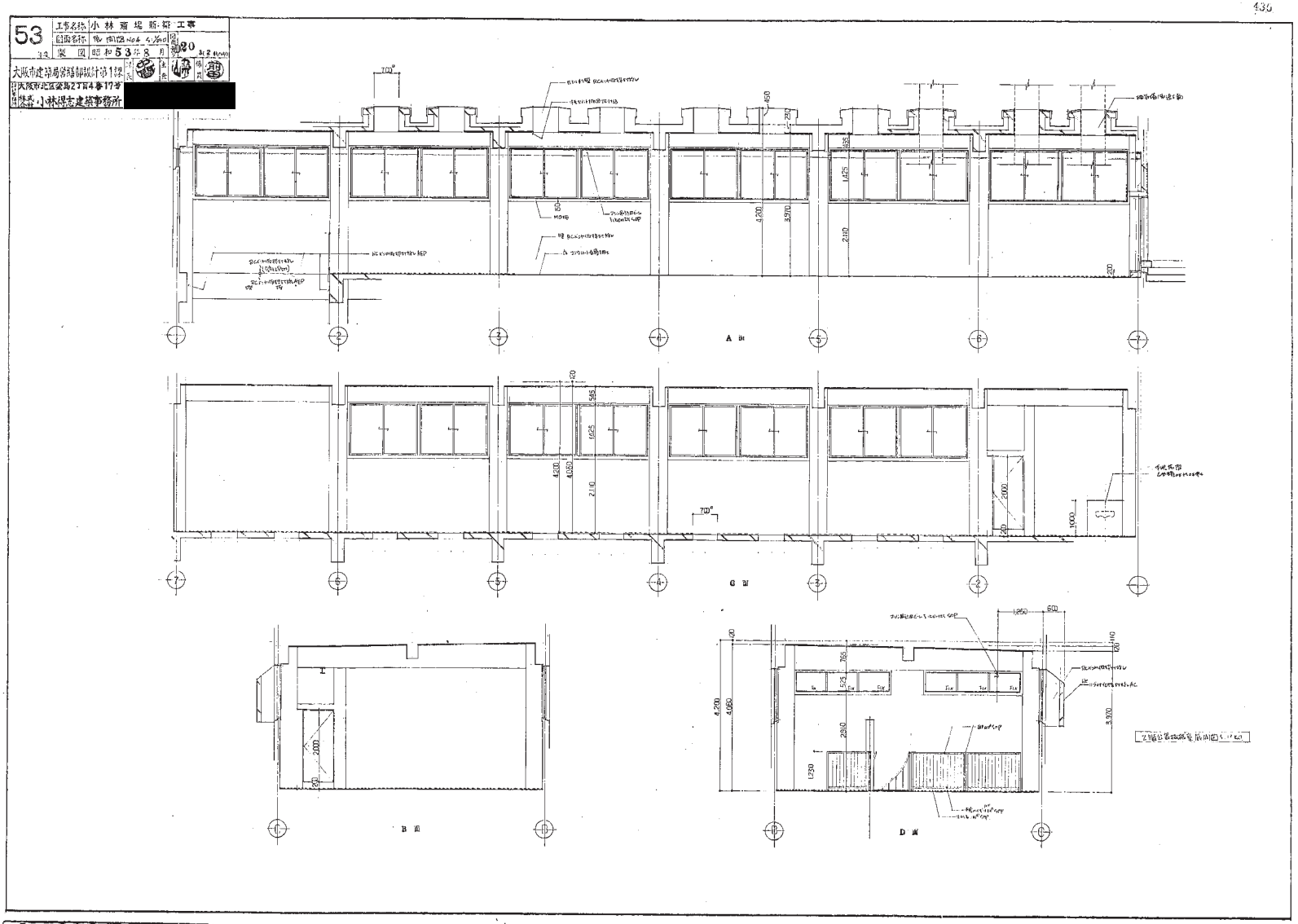
資料15 既存施設現況図（新築工事）

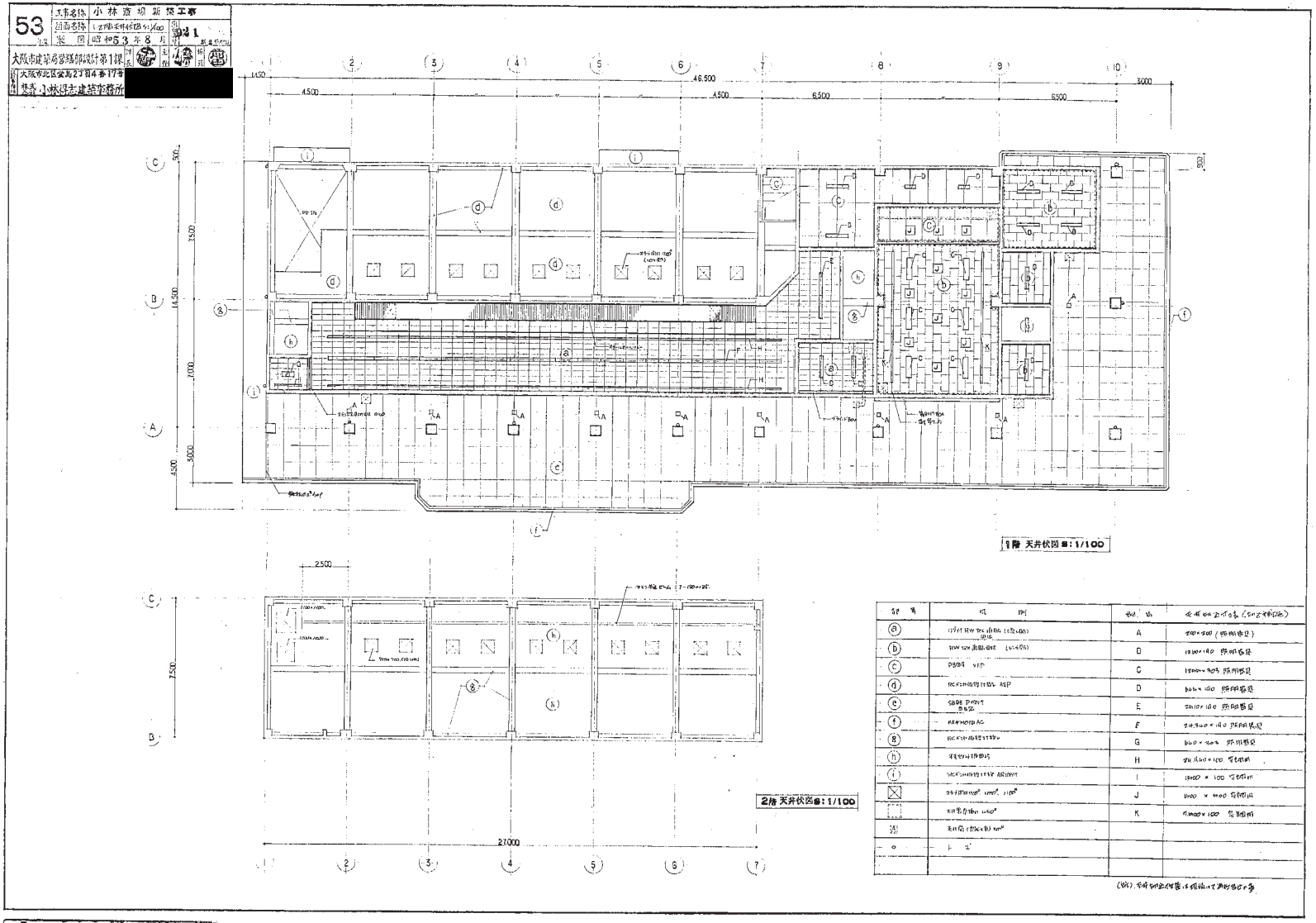


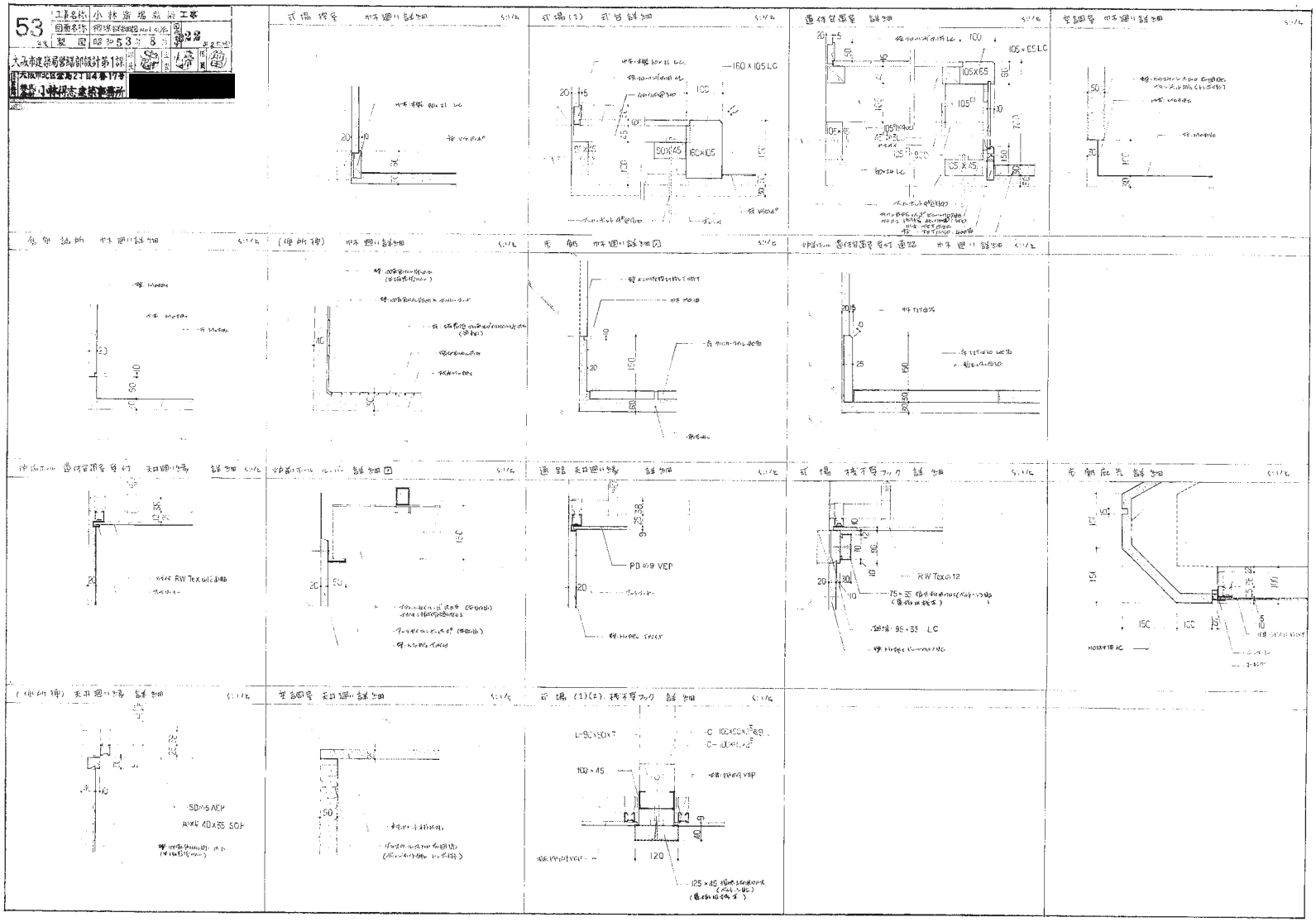
1／25

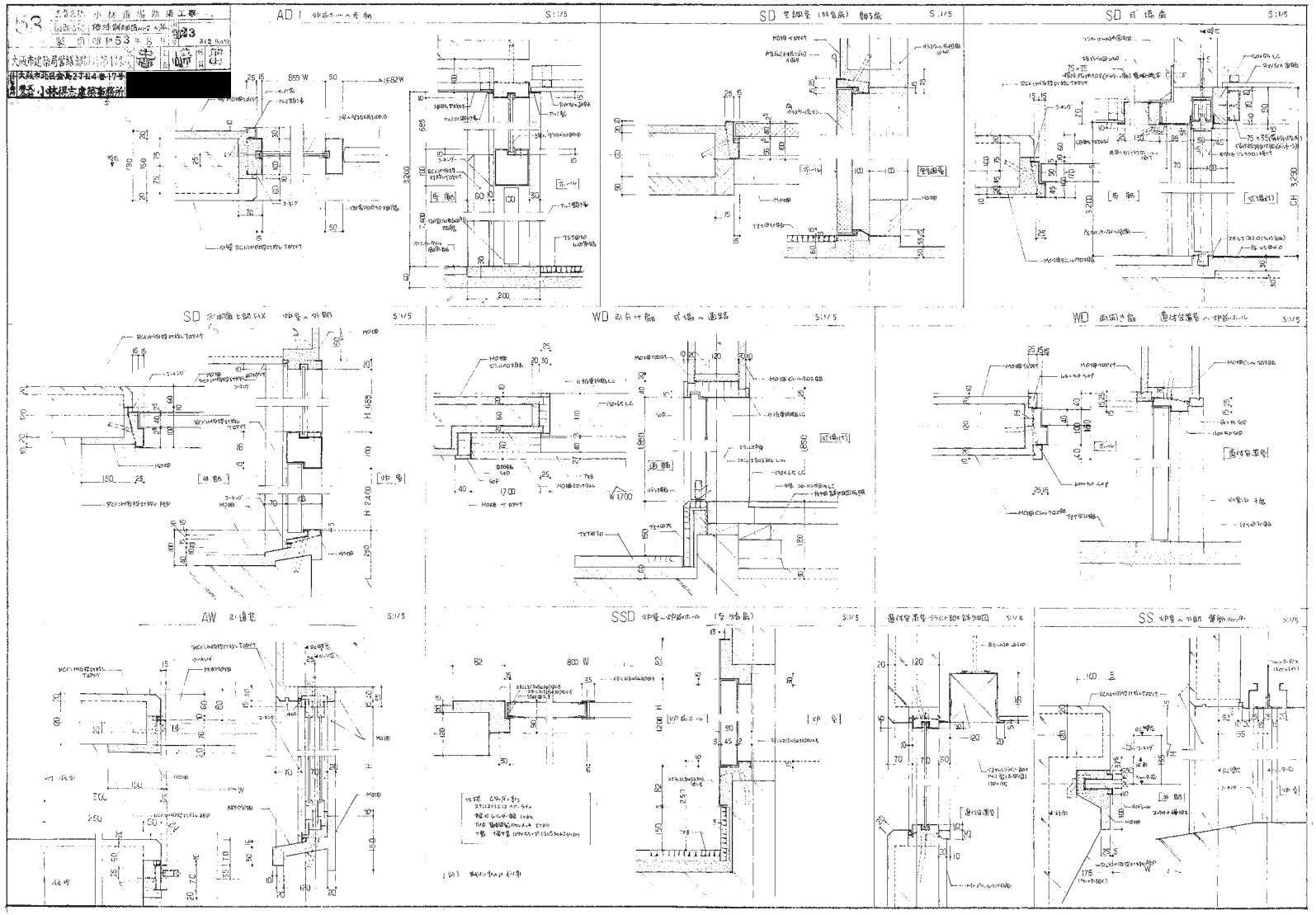
197－A－434

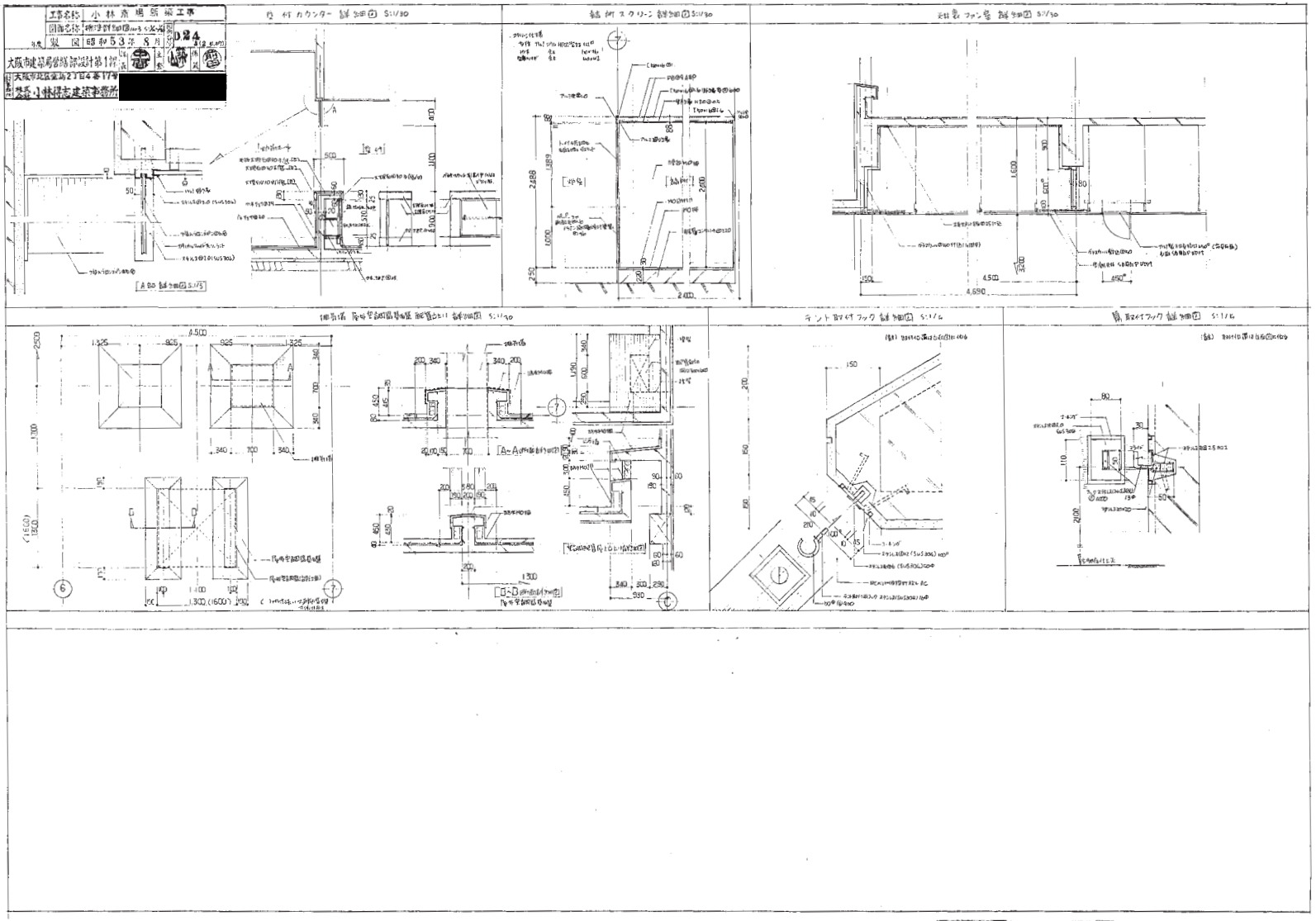
資料15 既存施設現況図（新築工事）

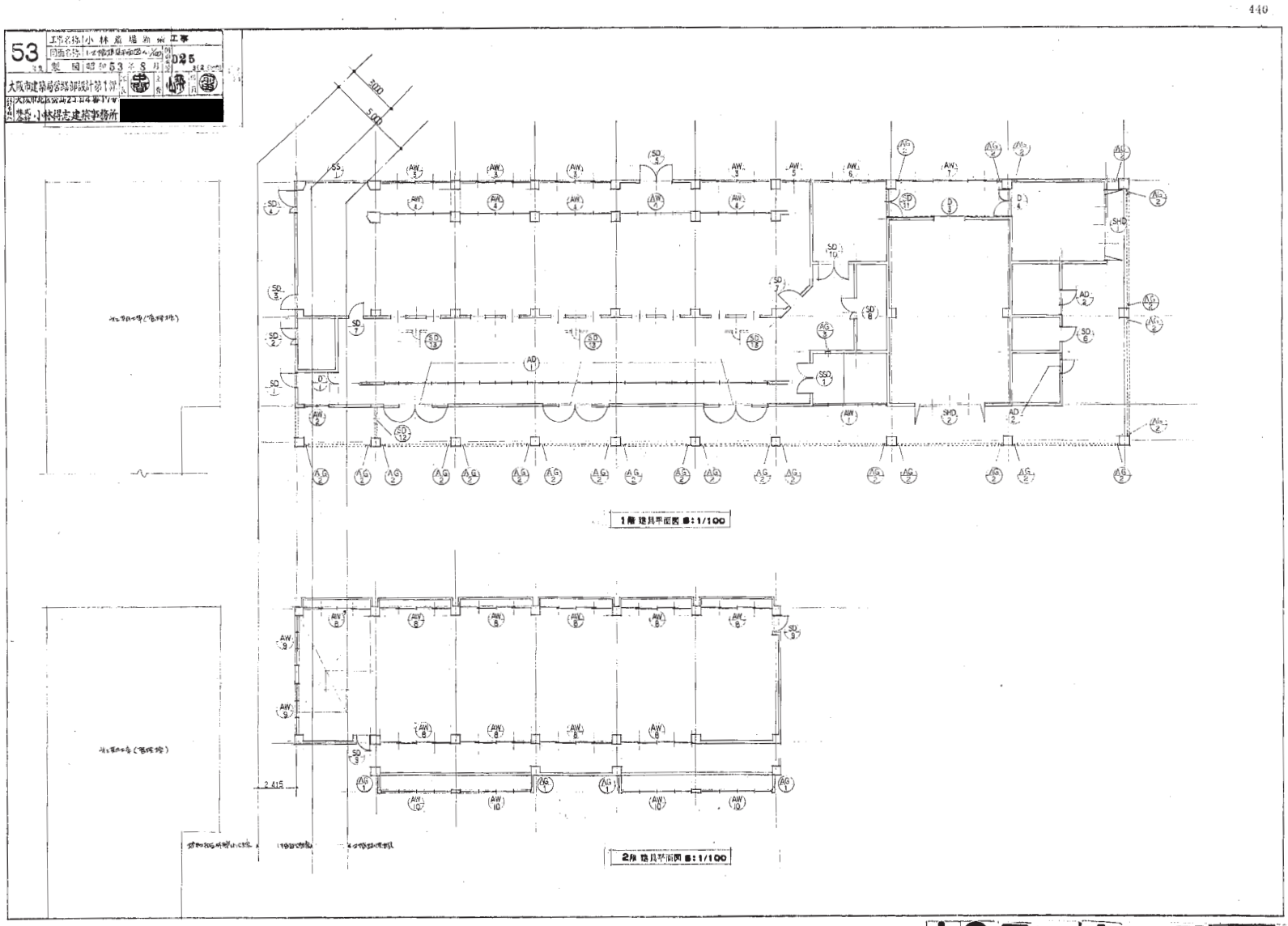



53
工事名称 小林酒場新築工事
図面名称 1/100
昭和53年8月
大阪市建築局管理部設計第1課
大阪市北区堂島2丁目4番17号
[redacted]
46,500
27,000
1階 天井伏図 1/100
2階 天井伏図 1/100


437
53
大阪市建築局管繕部設計第1部
[redacted]
160 X 105 LC
105X65
105 X 65 LC
65 X 45
50X45
160X105
PD 19 VEP
R.W Tex 0.12
95 X 55 LC
SD 15 AEP
40 X 55 SOF
L-90X50X7
100 X 45
125 X 45
120


438
AD 1
SD
SD
SD
WD
WD
AW
SSD
SS
1/25
197-A-438


工事名称 小林奈良新築工事
図面名称 地下室詳細図
縮尺 1/30
昭和53年8月
D24
大阪市建築局営繕部設計第1課
[redacted]
[redacted]小林建志建築事務所
受付カウンター 詳細図 S:1/30
ファン室 詳細図 S:1/30
ティントカイイフック 詳細図 S:1/6
取付イフック 詳細図 S:1/6


440
53
大阪市建築局営繕部設計第1課
[redacted]
1階 建具平面図 縮:1/100
2階 建具平面図 縮:1/100

441

53

工事名称 小林旅場新築工事
図面名称 建具表 No.1 ～ No.10
製図 昭和53年8月 図番 D-26
大阪市建築局営繕部設計第1課
大阪市北区堂島2丁目4番17号
[redacted]

共通事項

(1) 寸法はすべて仕上げ寸法を示し、製作にあたっては再度現寸調整する。
(2) 建具の仕様は、特記仕様及び建築仕様書によるほか下記による。
1. アルミニウム製建具（該当するものに○で囲むこと、無印は指示ない場合の適用数値を示す）

a 強さ	・160kg/m²	※200	・240	・280
b 気密性	・60m³/h.m	※15	・4	・1
c 水密性	・15kg/m²	※25	・35	・45

d 表面処理 Ⓐアルマイト Ⓖアクリル樹脂焼付塗装 ・電解着色

(3) 記号は下記の通りとする。

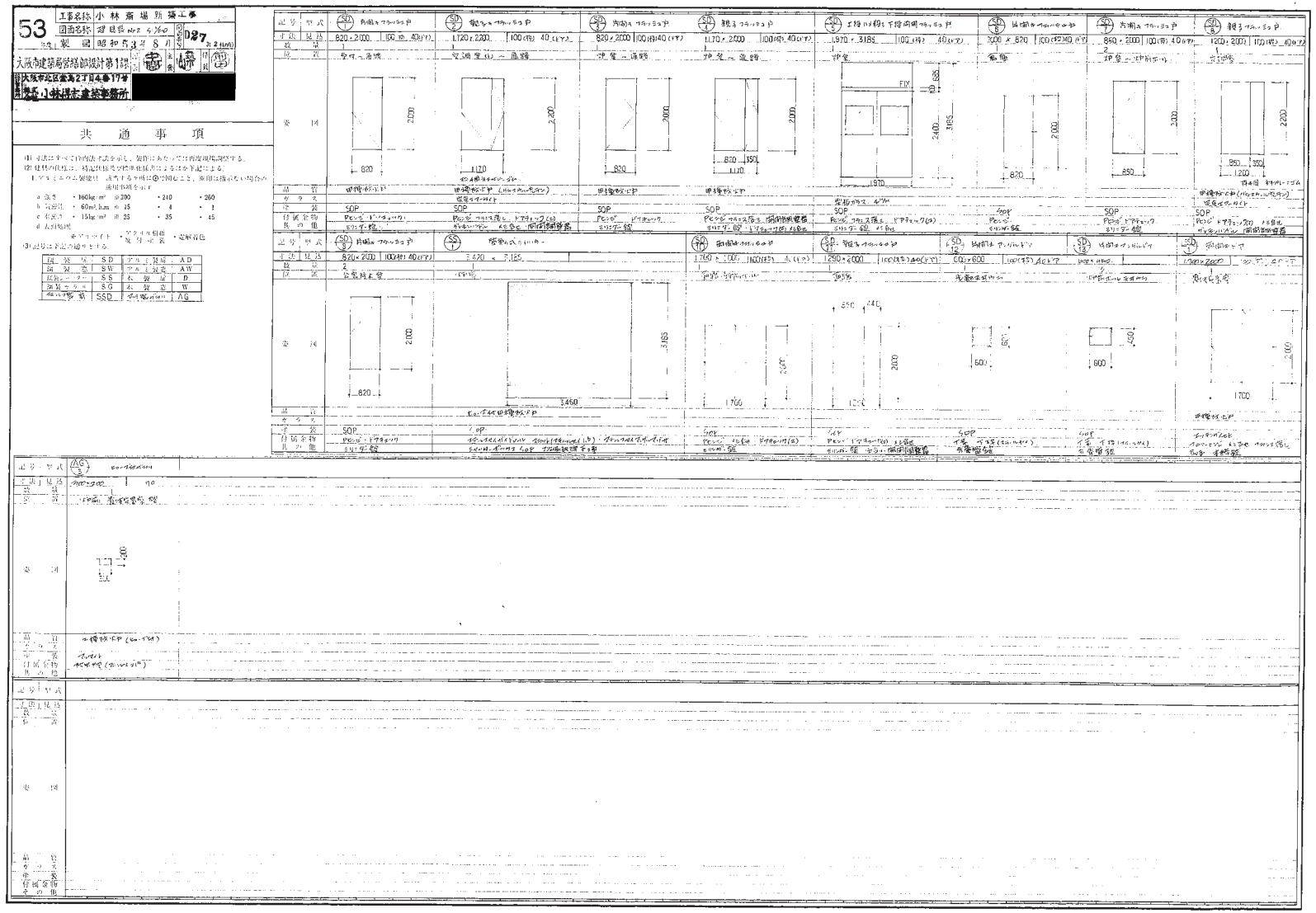
鋼製戸	SD	アルミ製扉	AD
鋼製窓	SW	アルミ製窓	AW
鋼製シャッター	SS	木製扉	D
鋼製ガラリ	SG	木製窓	W

(4) 特記無き限り、ガラスはフロートガラスとする。

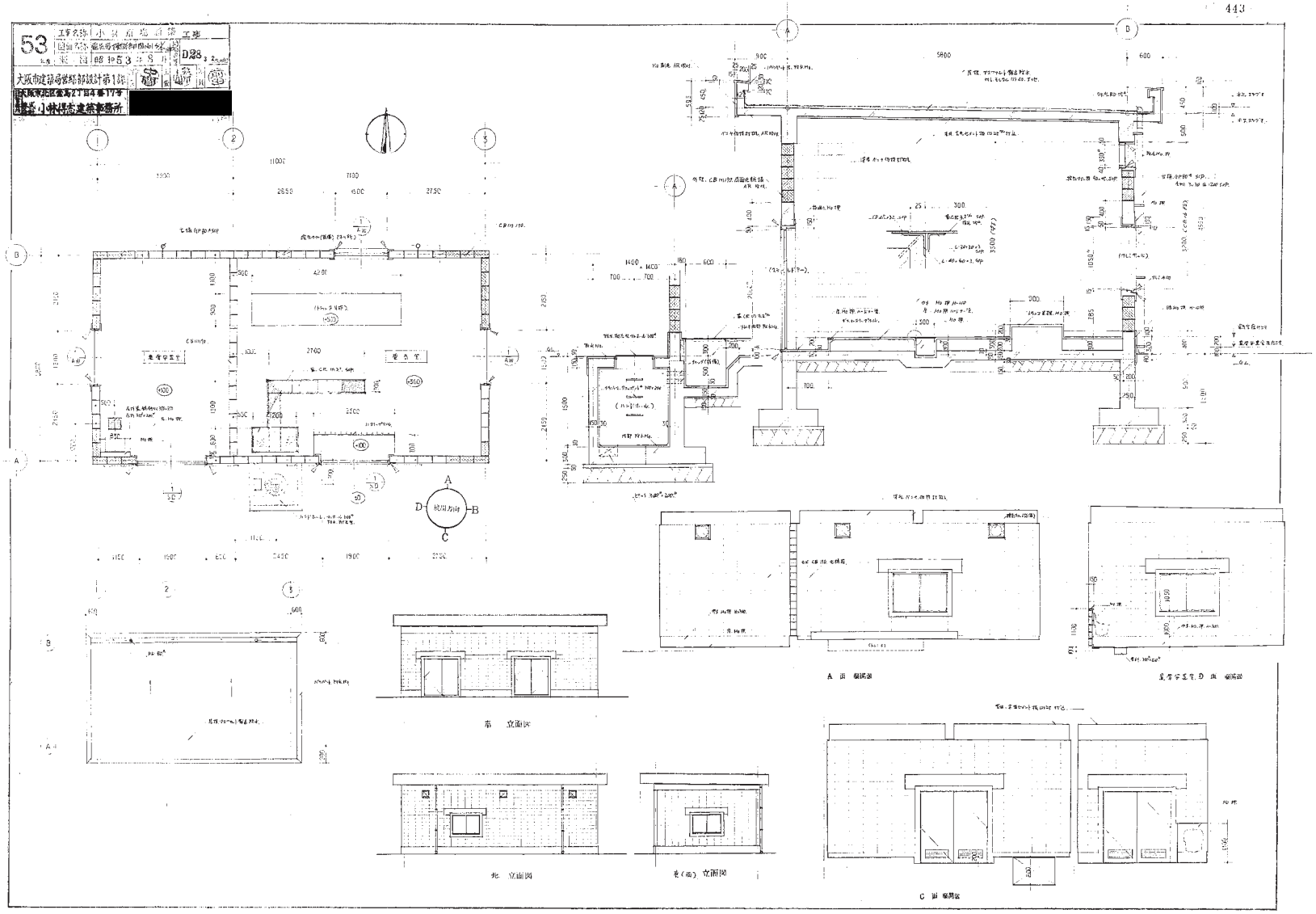
記号	型式	寸法 見込	数量	位置	図	品質	ガラス	建具	付属金物	その他
AW1	4連ハ形すべり出し窓	4050×685 / 70	1	便所		2種ボルト	型板ガラス t=5.5	アルミ	ハンドル	ウレタンパッキン
AW2	1段ハ形すべり出し窓	870×1100 / 70	1	便所		2種ボルト	型板ガラス t=5.5	アルミ	ハンドル	ウレタンパッキン
AW3	2段引違い窓	3870×1985 / 70	1	炊場		2種ボルト	型板ガラス t=5.5	アルミ	ハンドル	ウレタンパッキン
AW4	4連ハ形すべり出し窓	3870×420 / 70	1	炊場		2種ボルト	型板ガラス t=5.5	アルミ	ハンドル	ウレタンパッキン
AW5	1段ハ形すべり出し窓	770×1200 / 70	1	玄関ホール		2種ボルト	型板ガラス t=5.5	アルミ	ハンドル	ウレタンパッキン
AW6	2連引違い窓	3870×685 / 70	1	廊下		2種ボルト	型板ガラス t=5.5	アルミ	ハンドル	ウレタンパッキン
AW7	3連引違い窓	5870×685 / 70	1	廊下		2種ボルト	型板ガラス t=5.5	アルミ	ハンドル	ウレタンパッキン
AW8	2連引違い窓	AW8 5870×1425 / 70	2	仏間		AW8 2種ボルト	型板ガラス t=5.5	アルミ	ハンドル	ウレタンパッキン
AW8'	2段引違い窓	AW8' 3670×1425 / 70	1	仏間		AW8' 2種ボルト	型板ガラス t=5.5	アルミ	ハンドル	ウレタンパッキン
AW9	3連ハ形すべり出し窓	2820×525 / 70	2	仏間		2種ボルト	型板ガラス t=5.5	アルミ	ハンドル	ウレタンパッキン
AW10	4連ハ形すべり出し窓	3870×600 / 70	4	炊場ホール		2種ボルト	型板ガラス t=5.5	アルミ	ハンドル	ウレタンパッキン
AW11	1段ハ形すべり出し窓 下段固定窓	21600(3600×2,885(685)) / 100	1	玄関ホール～廊下		2種ボルト	型板ガラス t=5.5	アルミ	ハンドル	ウレタンパッキン
SD1	スチールハイパンドア	900×1800 / FT(60)	1	玄関(1)		2種ボルト	型板ガラス t=5.5	アルミ	ハンドル	ウレタンパッキン
SD2	スチールハイパンドア	4000×3185 / FT(60)	1	玄関(2)		2種ボルト	型板ガラス t=5.5	アルミ	ハンドル	ウレタンパッキン
AD1	1段ハ形すべり出し窓	1335×2400 / 70, 30(FT)	1	玄関(2)～廊下		2種ボルト	型板ガラス t=5.5	アルミ	ハンドル	ウレタンパッキン
AD2		800×800 / 70		浴室						
AD3		250 / 70		浴室脱衣室						
D1	片開フラッシュ戸	800×700 / 40	1	炊場～玄関ホール						
D2	両開フラッシュ戸	1700×2000 / 40	1	浴室脱衣室 廊下～廊下						
D3	両引フラッシュ戸	1700×1850 / 40	1	玄関(1)～廊下						
D4	袋戸フラッシュ戸	1290×2000 / 40	1	玄関(1)～廊下						

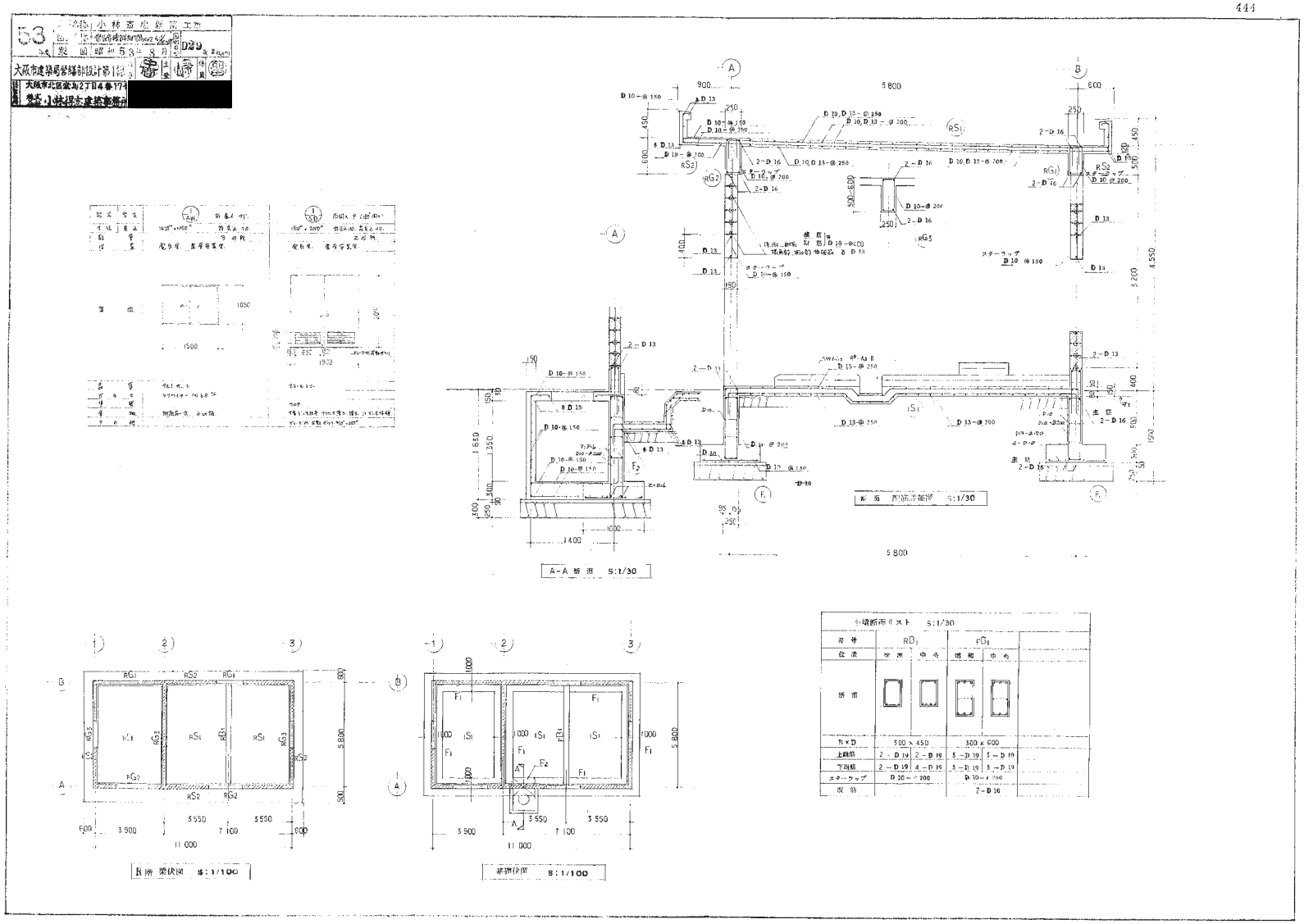
1／25

197－A－441

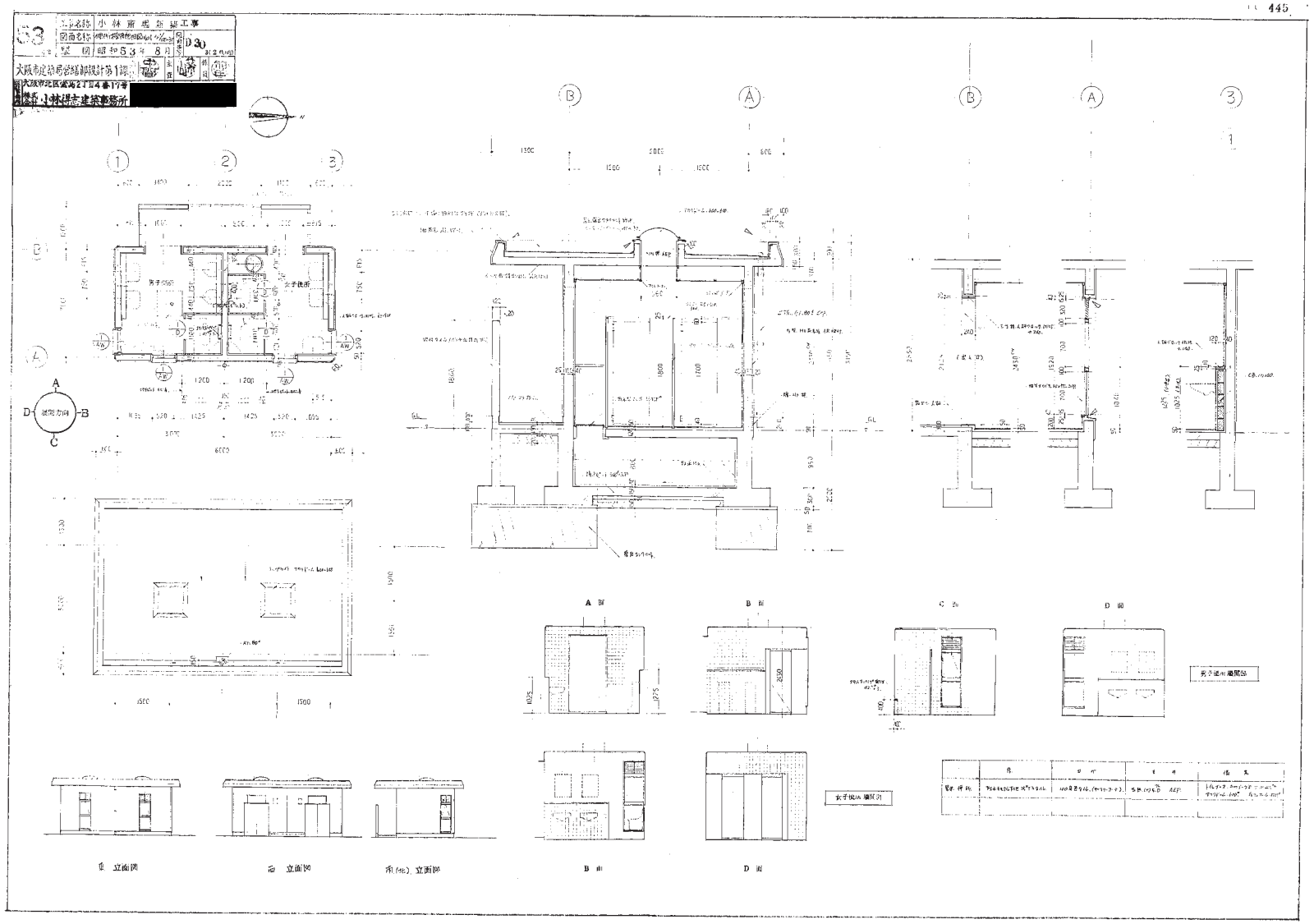

53
工事名称 小林斎場新築工事
図面名称 建具表 No.2 5/60
製図 昭和 年度 8月
大阪市建築局営繕部設計第1課
大阪市北区堂島2丁目4番17号
共通事項
(1) 寸法は全てcm単位とする。
(2) 建具の仕様は、特記仕様書、標準仕様書によるほか下記による。
(3) 記号は下記の通りとする。

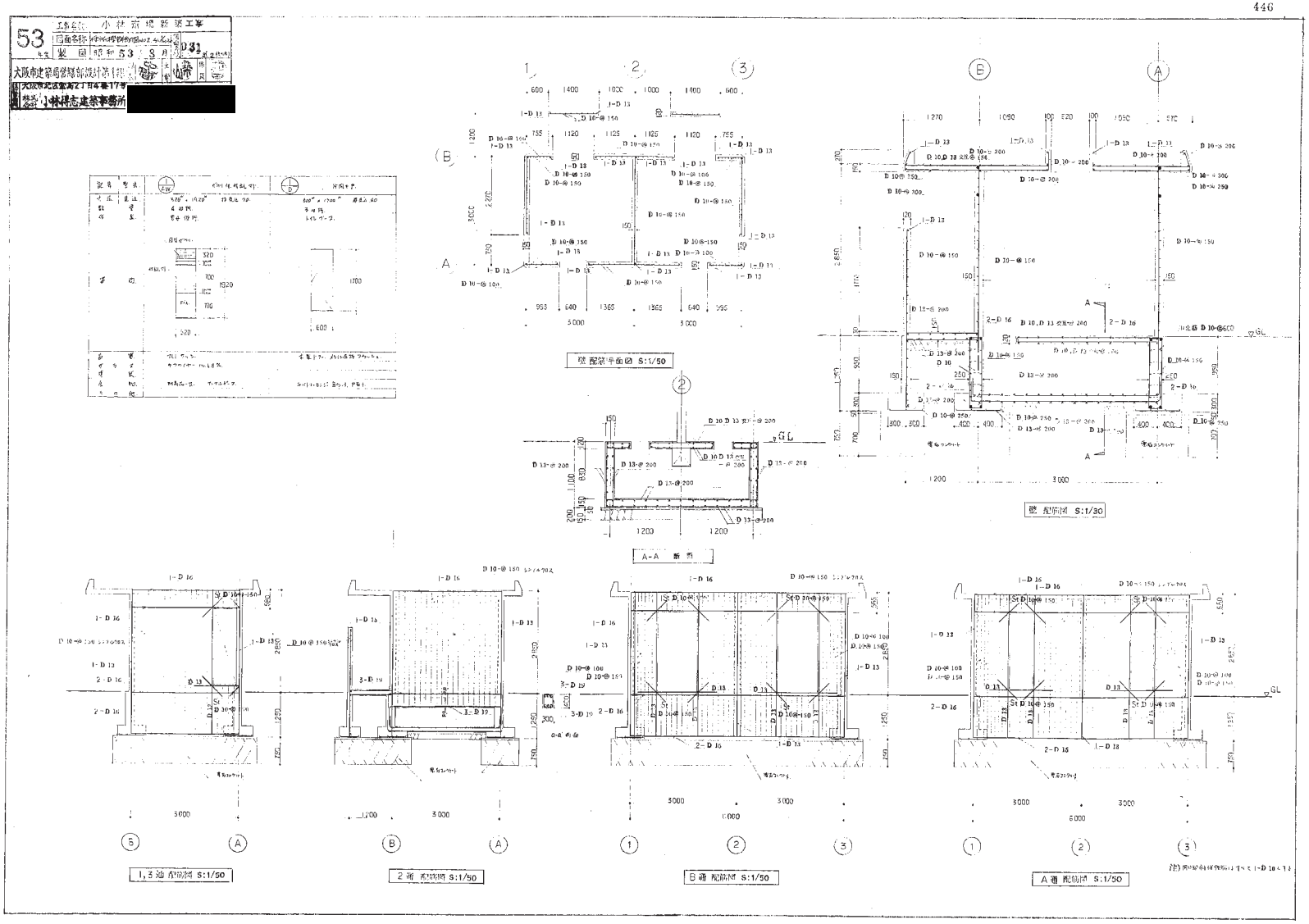
資料15 既存施設現況図（新築工事）




444
53
大阪市建築局営繕部設計第1課
[redacted]
A-A 断面 S:1/30
断面 S:1/30
小梁断面リスト S:1/30
長所 梁伏図 S:1/100
基礎伏図 S:1/100

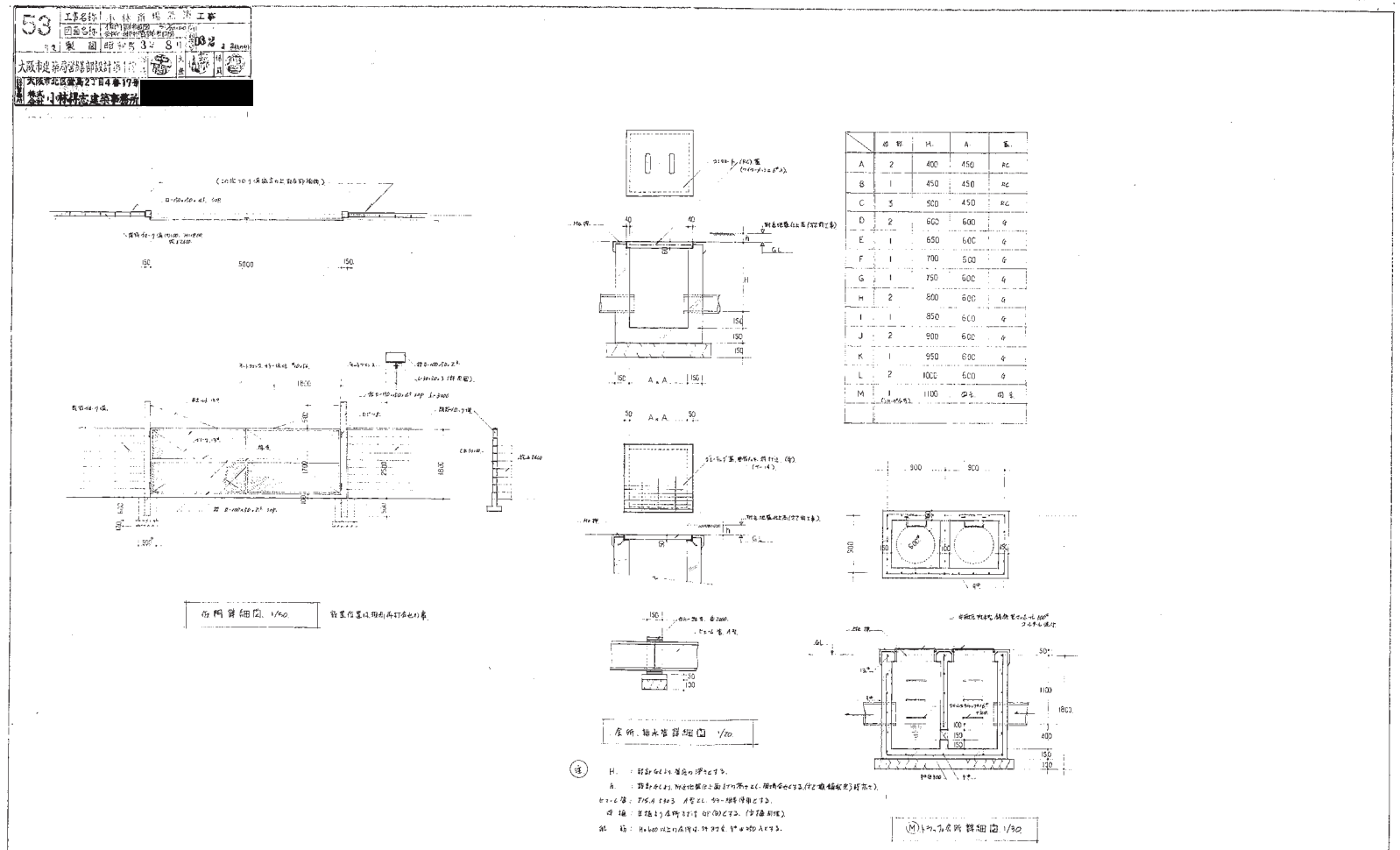
資料15 既存施設現況図（新築工事）



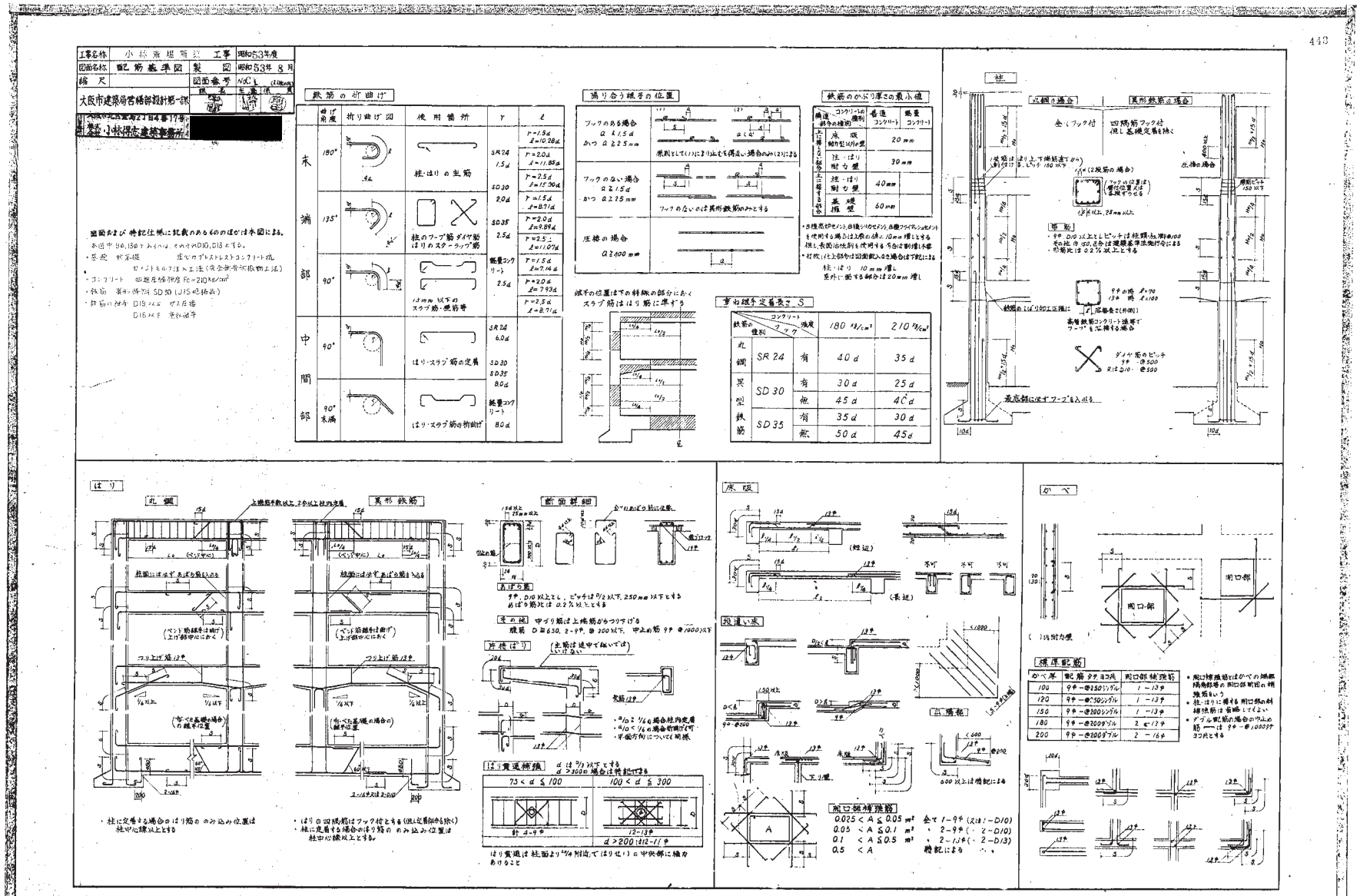

446
53
大阪市建築局営繕部設計第1課
[redacted]
壁配筋平面図 S:1/50
壁配筋図 S:1/30
A-A 断面
1,3通 配筋図 S:1/50
2通 配筋図 S:1/50
B通 配筋図 S:1/50
A通 配筋図 S:1/50

1／25

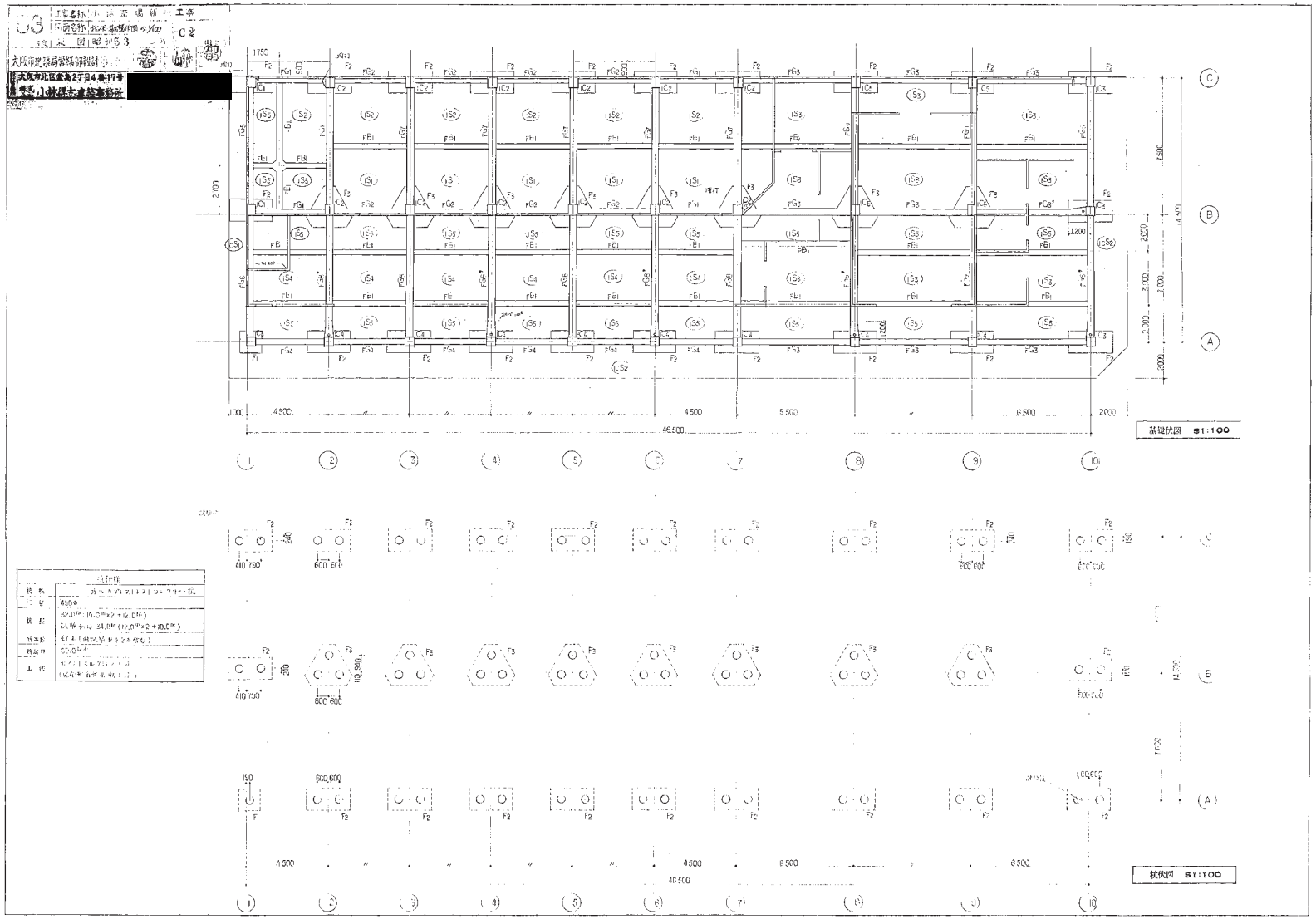
197-A-446

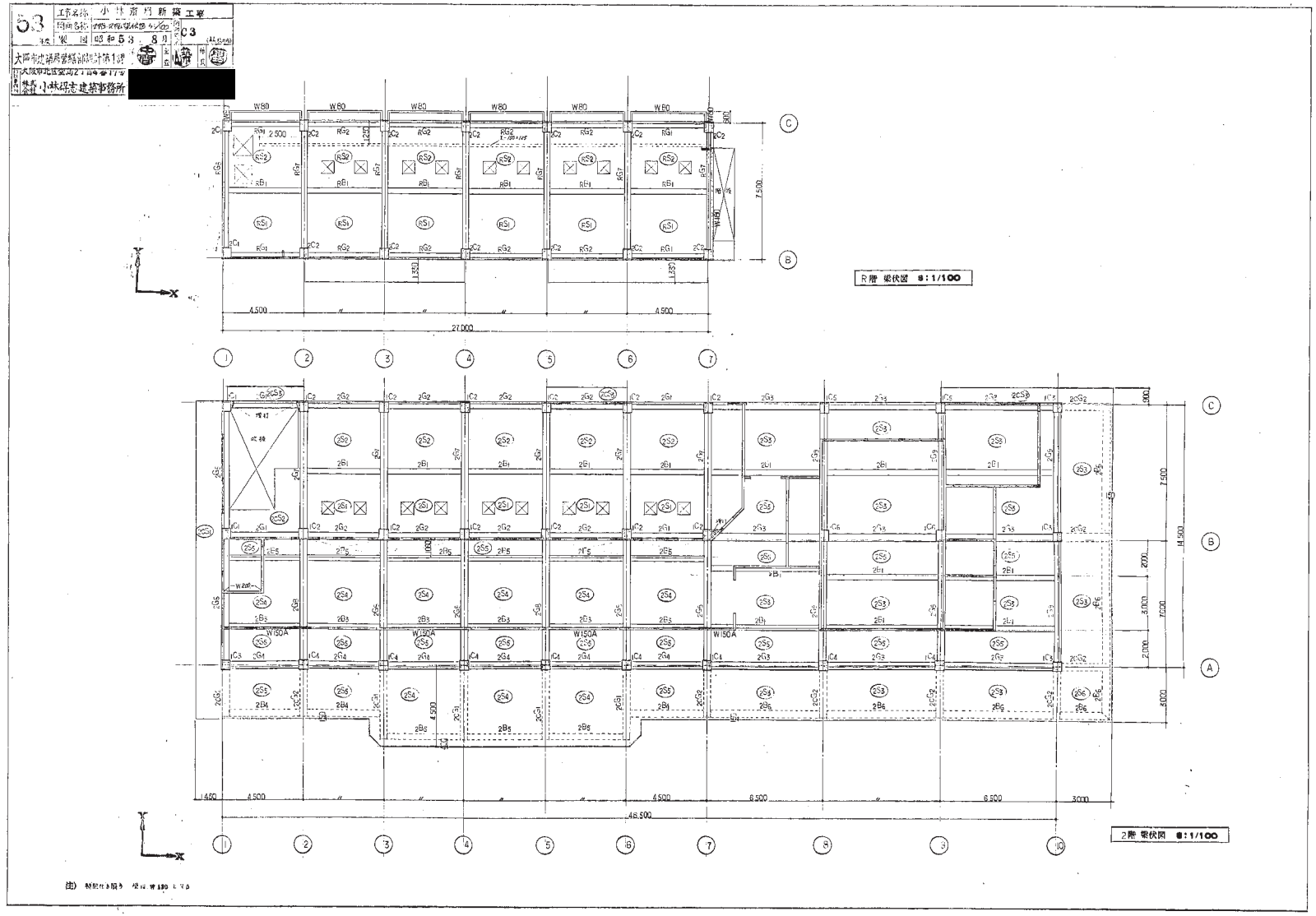

53
大阪市建築局営繕部設計第1課
大阪市北区豊崎2丁目4番17号
[redacted]
5000
150
1800
1700
2500
仮囲壁細図 1/50
A-A
H.
A
B
C
D
E
F
G
H
I
J
K
L
M
900
1100
1800
400
150
120
(M)トイレ部分詳細図 1/30

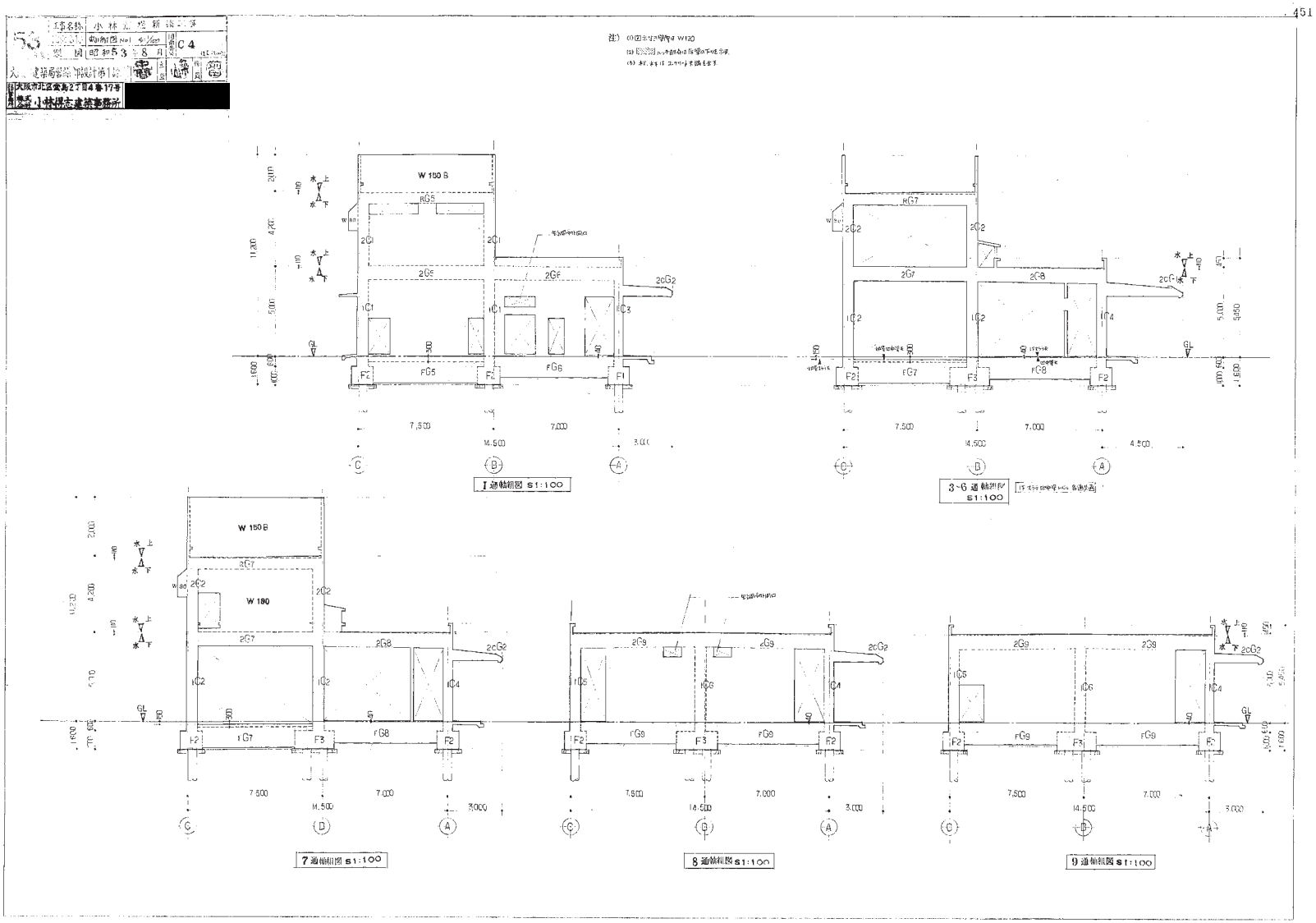
1/25 197-A-447


工事名称 小林斎場新設工事
昭和53年度
図面名称 配筋基準図
製図 昭和53年8月
縮尺
図面番号 NO.1
大阪市建築局営繕部設計第一課
鉄筋の折曲げ
末端部
中間部
柱・はりの主筋
柱のフープ筋 ダイヤ筋 はりのスターラップ筋
はり・スラブ筋の定着
はり・スラブ筋の折曲げ
重量コンクリート
重ね継手定着長さ S
鉄筋のかぶり厚さの最小値
柱
丸鋼の場合
異形鉄筋の場合
帯筋
はり
丸鋼
異形鉄筋
断面詳細
あばら筋
その他
片持ばり
はり貫通補強
床版
かべ
開口部
開口補強筋
壁厚記筋

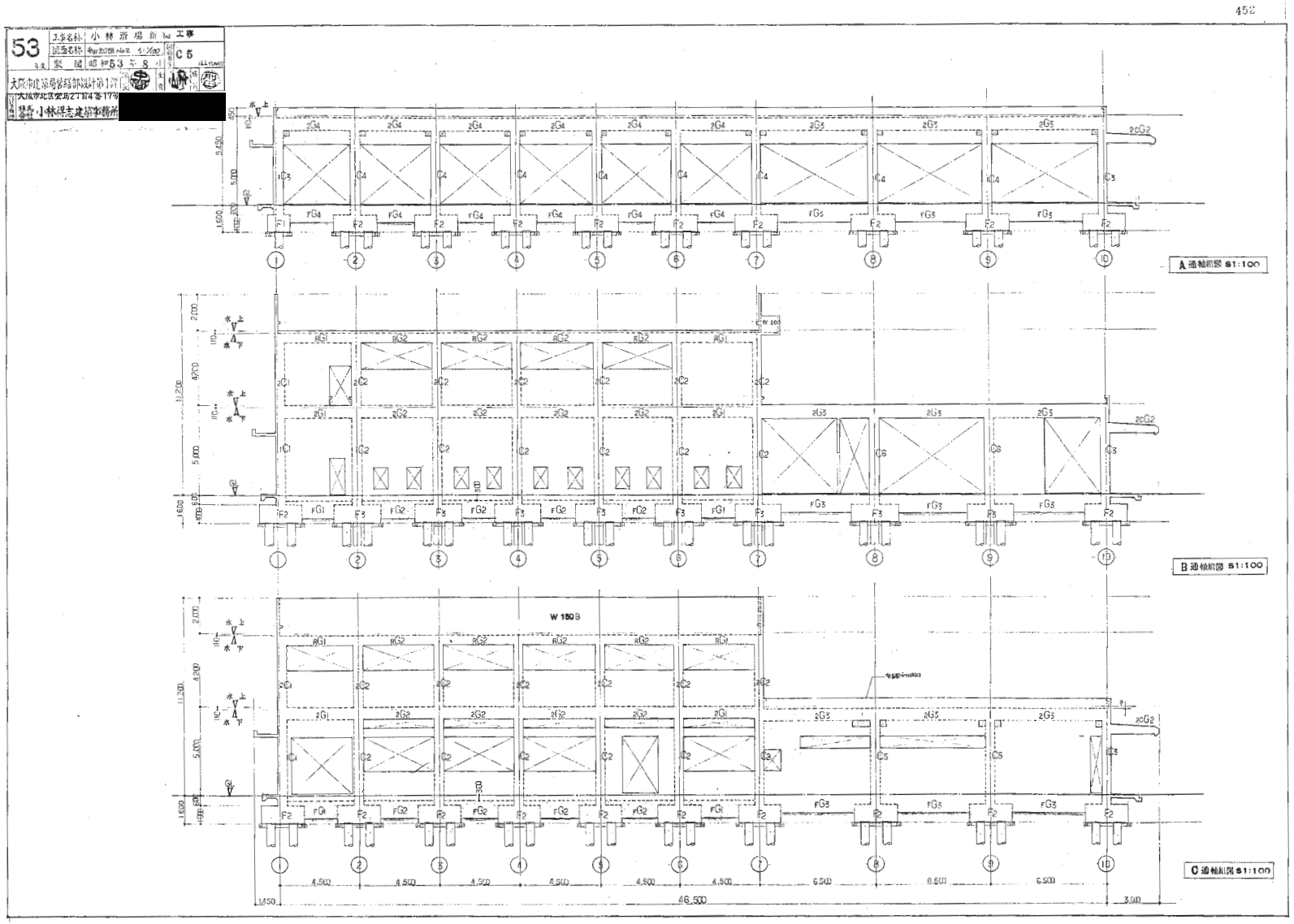
資料15 既存施設現況図（新築工事）

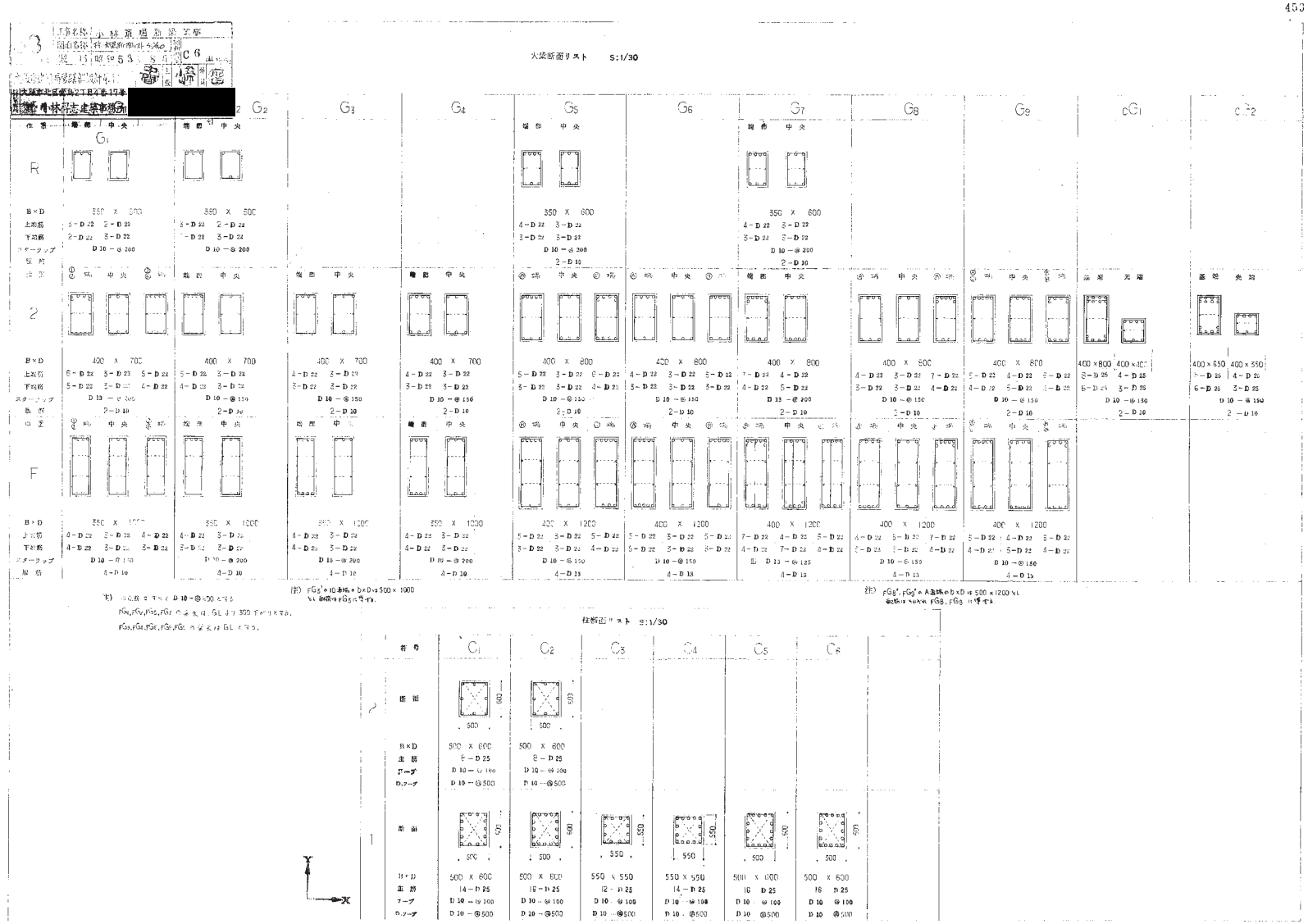


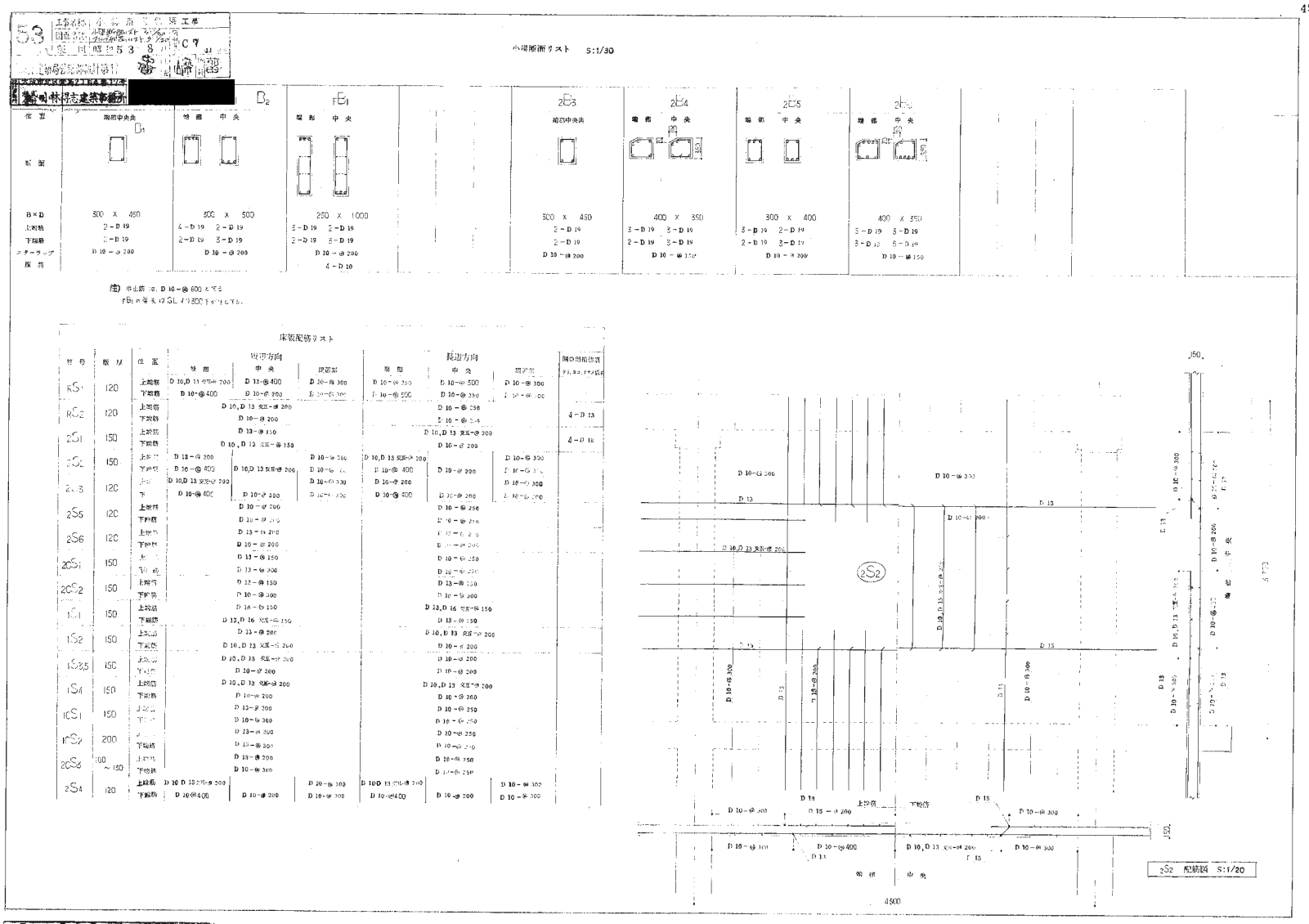

R階 梁伏図 S:1/100
2階 梁伏図 S:1/100
27,000
46,500

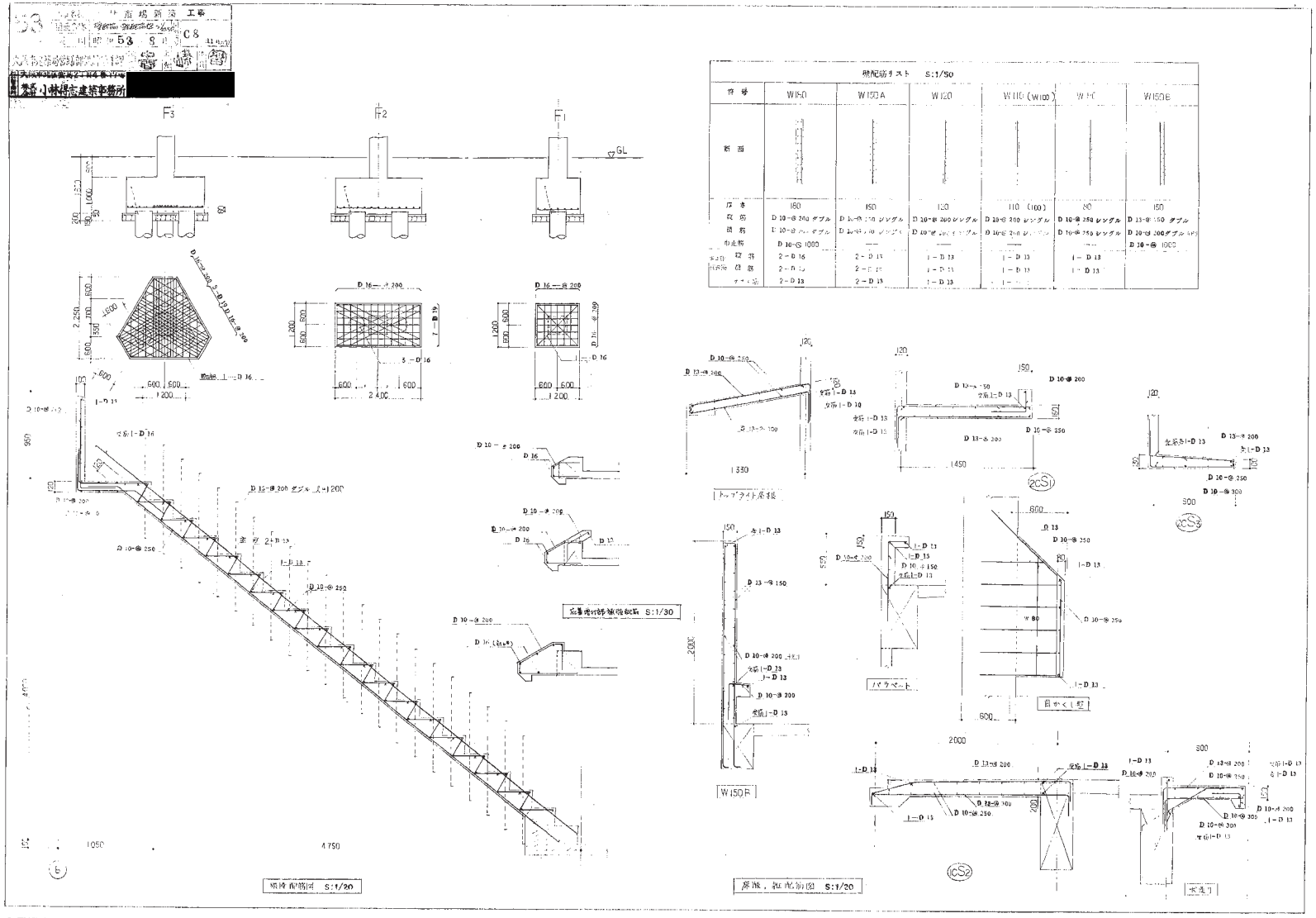

451
工事名称 小林工場新築工事
図番 C4
昭和53年8月
大阪市北区堂島2丁目4番17号
[redacted]
W 150 B
W 180
1通軸組図 S1:100
3~6通軸組図 S1:100
7通軸組図 S1:100
8通軸組図 S1:100
9通軸組図 S1:100

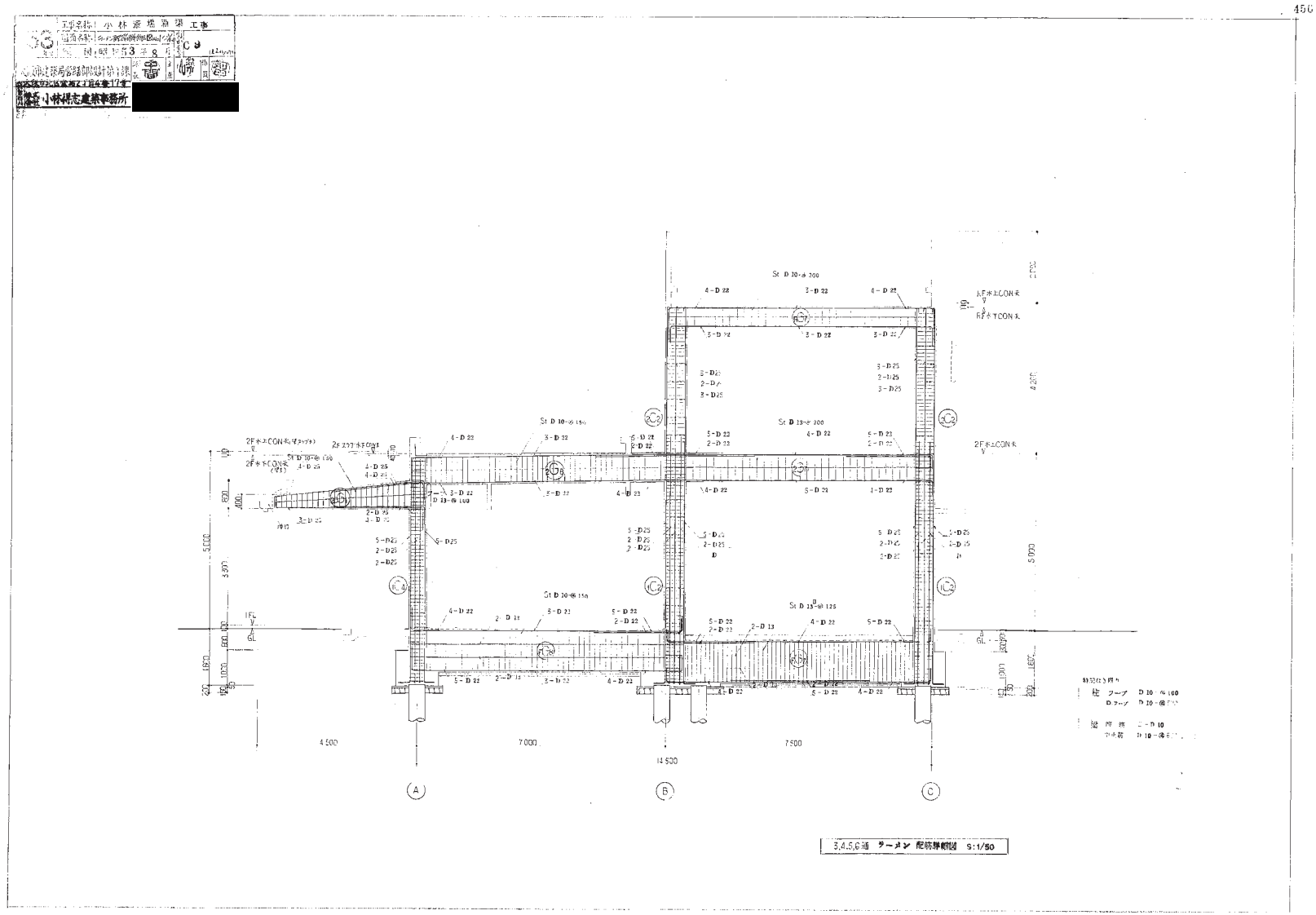
資料15 既存施設現況図（新築工事）

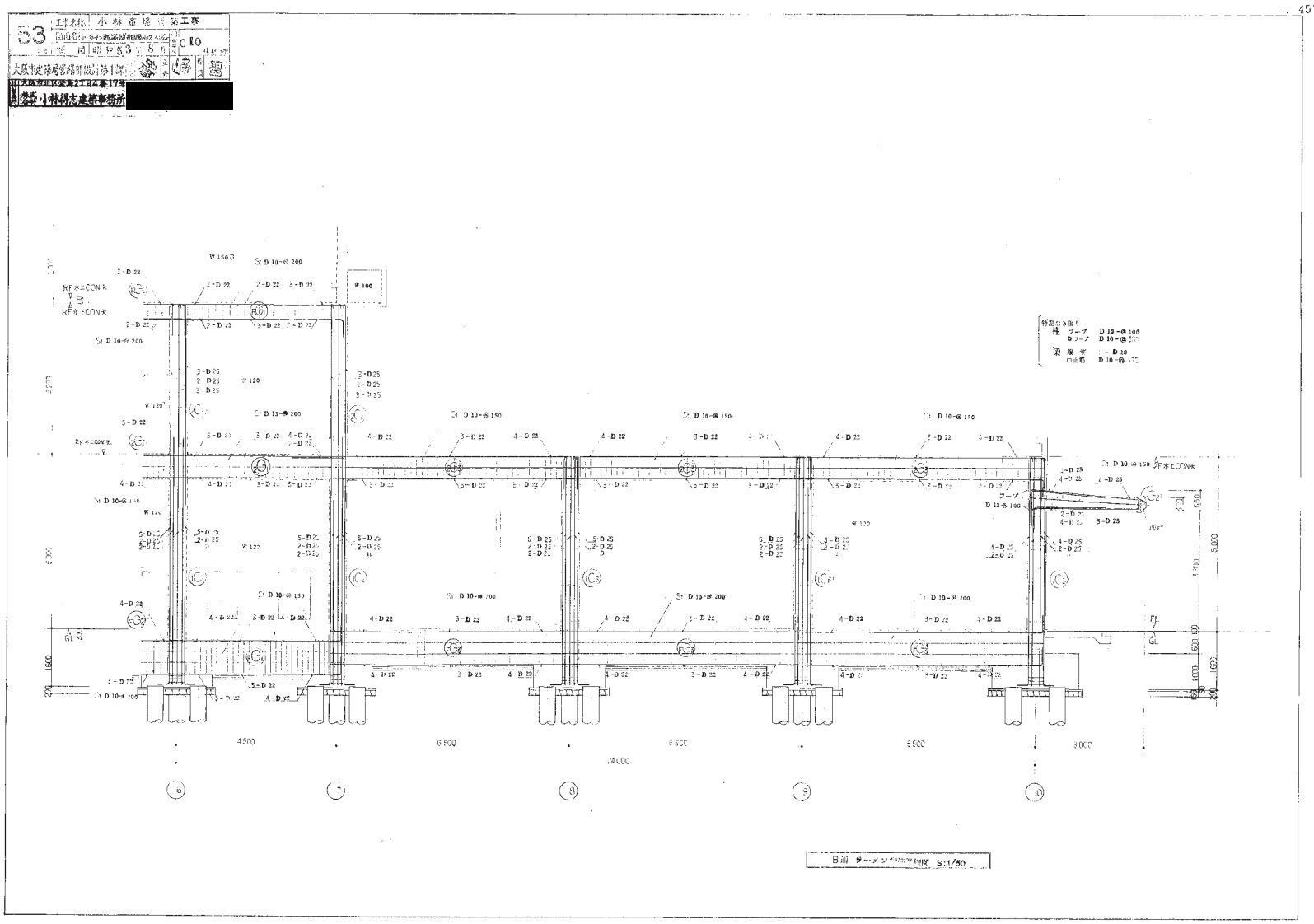



大梁断面リスト S:1/30
柱断面リスト S:1/30
G1
G2
G3
G4
G5
G6
G7
G8
G9
C1
C2
C3
C4
C5
C6

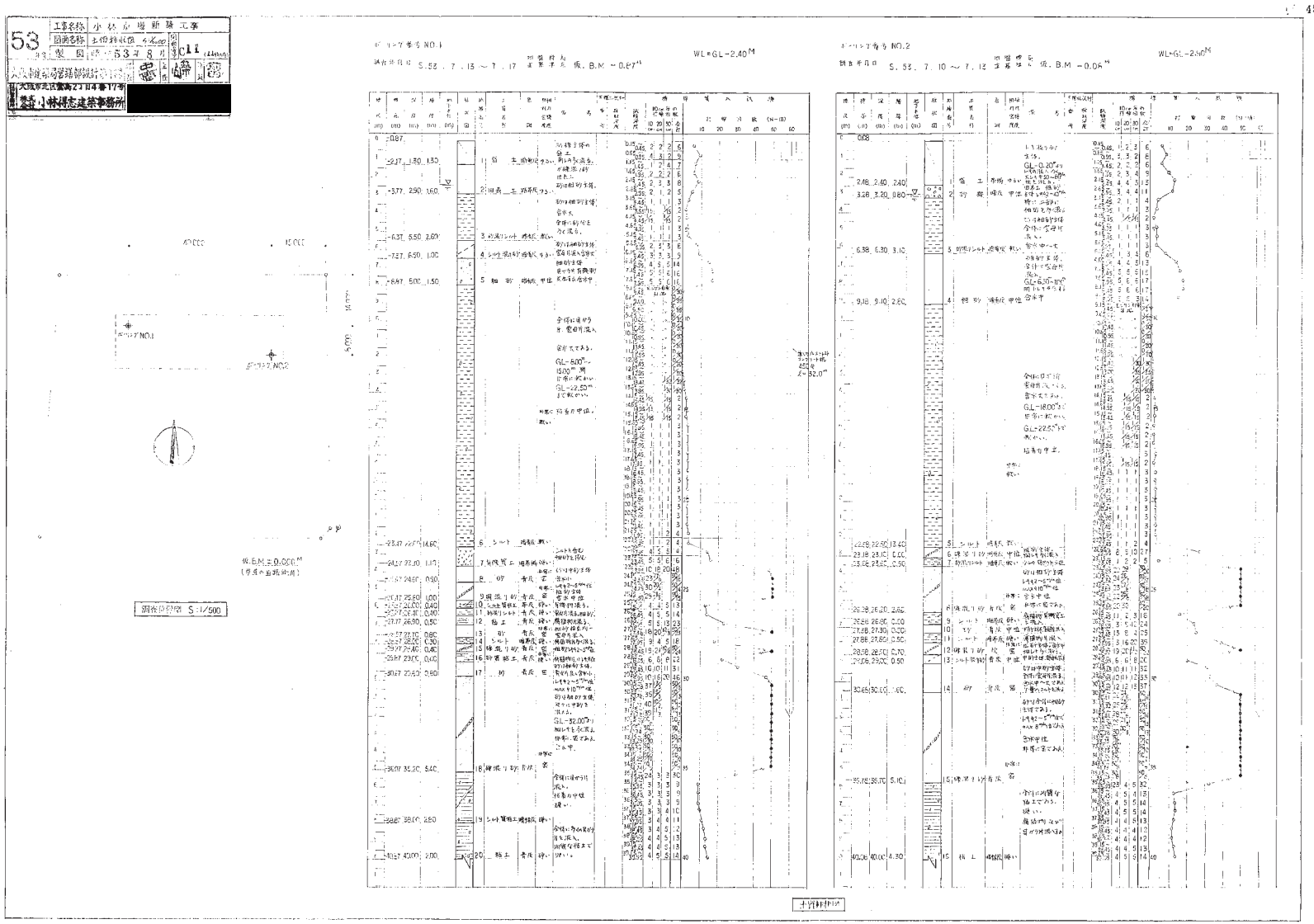

454
小梁断面リスト S:1/30
B1
B2
FB1
2B3
2B4
2B5
2B6
端部中央共
端部 中央
B×D
上筋
下筋
スターラップ
腹筋
500 × 450
2 − D 19
D 10 − @ 200
500 × 500
4 − D 19 2 − D 19
2 − D 19 3 − D 19
D 10 − @ 200
250 × 1000
3 − D 19 2 − D 19
2 − D 19 3 − D 19
D 10 − @ 200
4 − D 10
500 × 450
2 − D 19
2 − D 19
D 10 − @ 200
400 × 350
3 − D 19 3 − D 19
2 − D 19 3 − D 19
300 × 400
3 − D 19 2 − D 19
2 − D 19 3 − D 19
400 × 350
5 − D 19 3 − D 19
3 − D 19 5 − D 19
D 10 − @ 150
注）中止筋は、D 10 − @ 600 とする
FB1の等高は SL より 850 下がりとする。
床版配筋リスト
短辺方向
長辺方向
端部
中央
開口部補強筋
2S2 配筋図 S:1/20
4800


中原場新築工事
[redacted]
F3
F2
F1
GL
壁配筋リスト S:1/50
W150
W150A
W120
W110 (W100)
W110
W150B
W150R
壁配筋図 S:1/20
基礎，梁配筋図 S:1/20
階段配筋図 S:1/30
パラペット
目やく1部
トップライト廻り
(CS1)
(CS2)


工事名称：小林道路新築工事
昭和53年8月
小林保志建築事務所
[redacted]
3,4,5,6通 ラーメン 配筋詳細図 S:1/50
4 500
7 000
7 500
14 500
A
B
C


53
工事名称 小林産婦人科工事
図面名称 各部詳細図(2)
SC10
昭和53年8月
大阪市建築局営繕部設計第1課
[redacted]
4500
6500
6500
6500
3000
14000
日廊 テーメン詳細図 S:1/30

資料15 既存施設現況図（新築工事）



工事名称	小林斎場新築工事
図面名称	[illegible]
製図	昭和53年8月
図面番号	D 5 （全2枚の内）

大阪市建築局営繕部設計第1課

大阪市北区[illegible]

株式会社 小林得志建築事務所

[redacted]

外部仕上表

注記

凡例

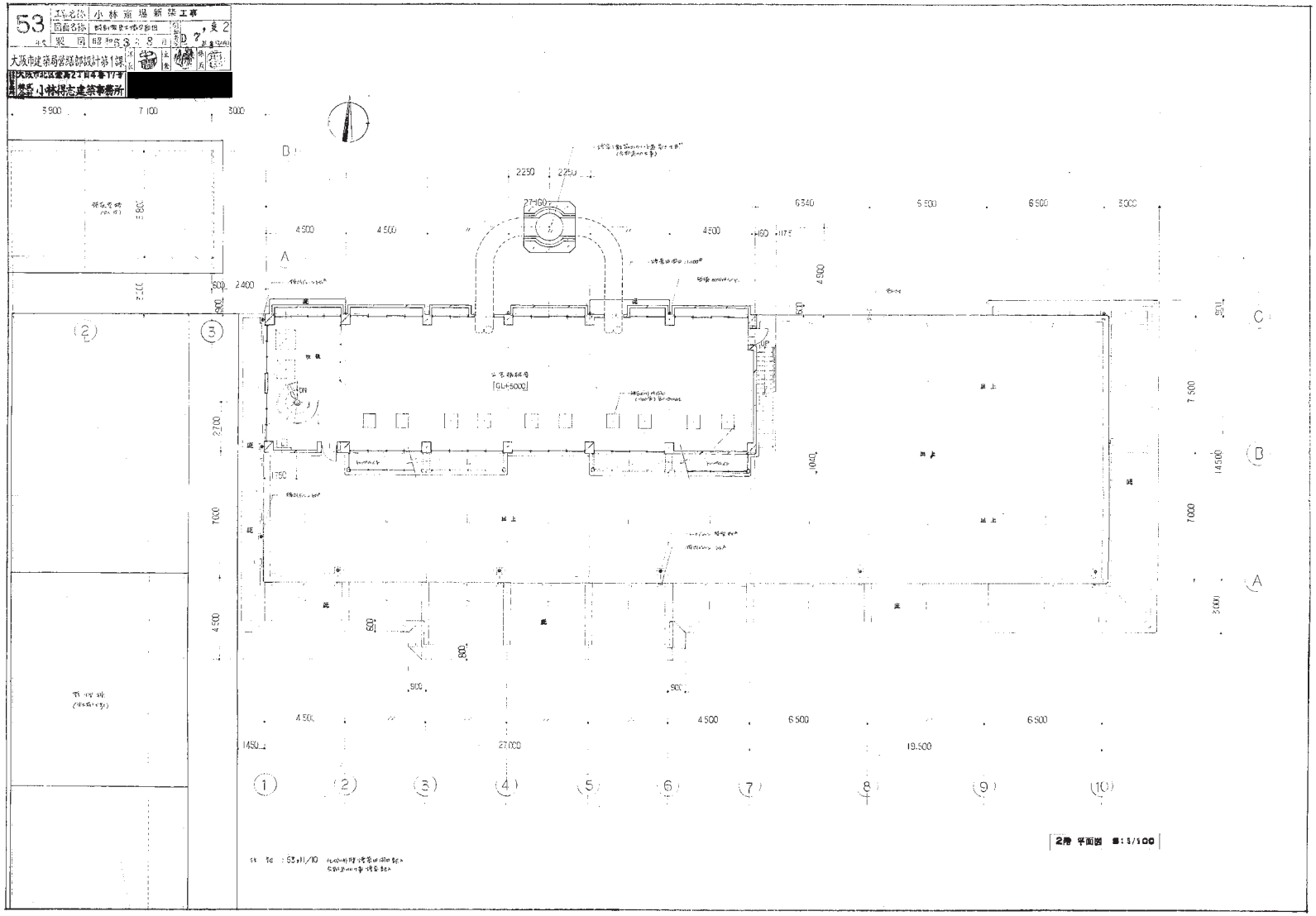
室内仕上表

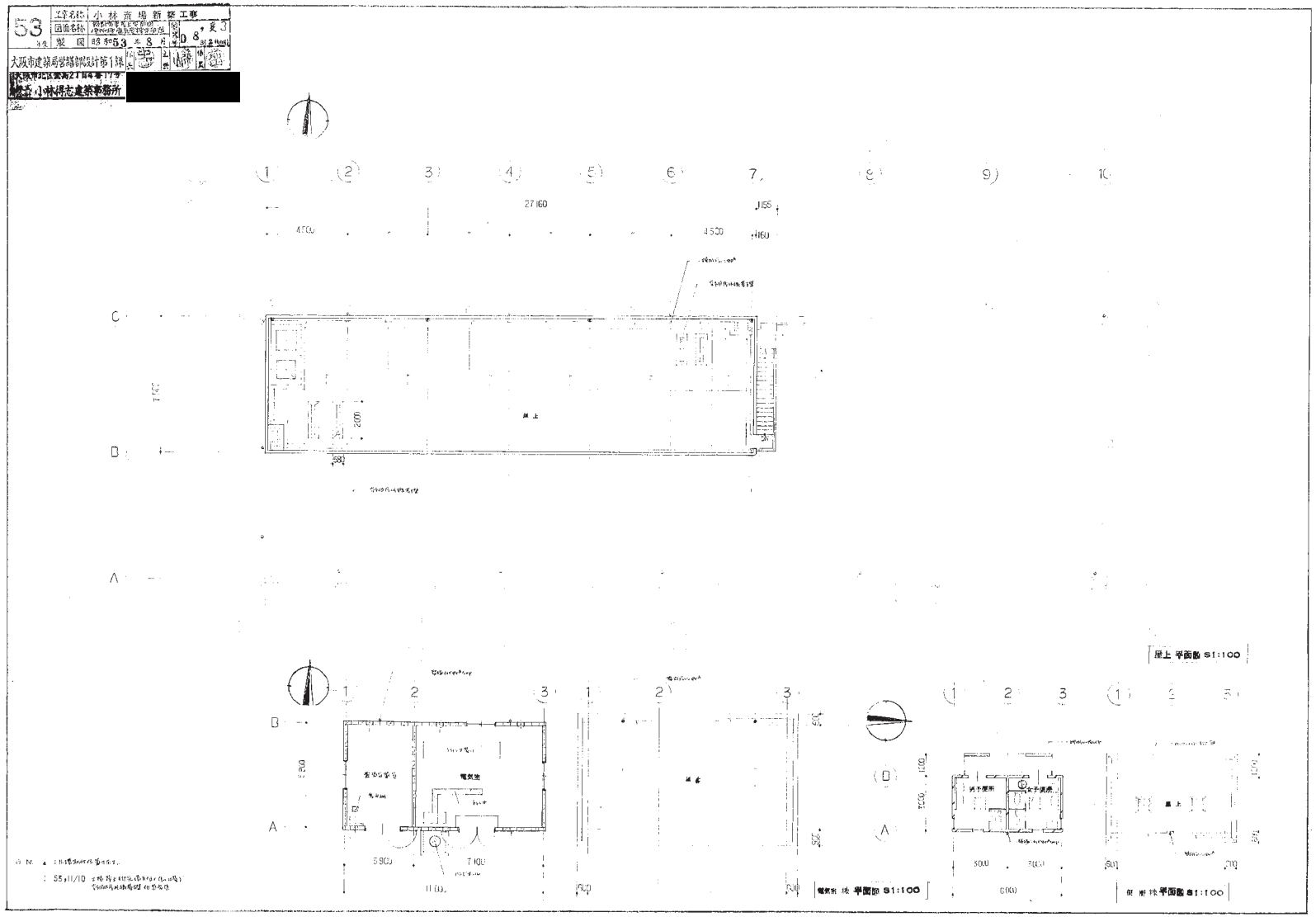
	階	室名	床		巾木		腰	壁	天井		天井高	備考
小家合館	1階	[illegible]室	コンクリート[illegible]	+100 −150	RC[illegible]			RC[illegible] AEP (手洗[illegible])MO[illegible]	RC[illegible]	AEP	4 500 4 750	[illegible]
		[illegible]ホール	Tz・T [illegible]	+100	Tz・T [illegible]	150		MO押 [illegible]	[illegible]R・W Tex [illegible]	(直貼)	3 200	[illegible]
		式場(1)	VS [illegible]	+100	木製 LC	60		MO押 ビニルクロス貼	R・W Tex [illegible] PB VEP	(直貼)	3 200	式台 [illegible]
		式場(2)	VS [illegible]	+100	木製 LC	60		MO押 ビニルクロス貼	R・W Tex	(直貼)	3 200	[illegible]
		控室(1)	VS [illegible]	+100	木製 SOP	60		MO押 ビニルクロス貼	R・W Tex	(直貼)	2 440	
		控室(2)	VS [illegible]	+100	木製 SOP	60		MO押 ビニルクロス貼	R・W Tex	(直貼)	2 440	
		遺体安置室	Tz・T [illegible]	+100	Tz・T [illegible]	150		MO押 ビニルクロス貼	[illegible]R・W Tex	(直貼)	3 200	[illegible]
		受付	Tz・T [illegible]	+100	Tz・T [illegible]	150		MO押 ビニルクロス貼	[illegible]R・W Tex	(直貼)	2 440	[illegible]
		通路	Tz・T [illegible]	+100	Tz・T [illegible]	150		MO押 [illegible]	PB [illegible]	VEP	3 200	
		空調室(1)	MO押	+70	MO押	100		グラスウール[illegible]	[illegible]		4 755	
		空調室(2)	MO押	+70	MO押	100		グラスウール[illegible]	[illegible]		4 755	
		倉庫	MO押	+70	MO押 [illegible]	60		MO押	[illegible]		4 755	
		詰所	MO押	+100	MO押 [illegible]	60		MO押	PB [illegible]	VEP		[illegible]

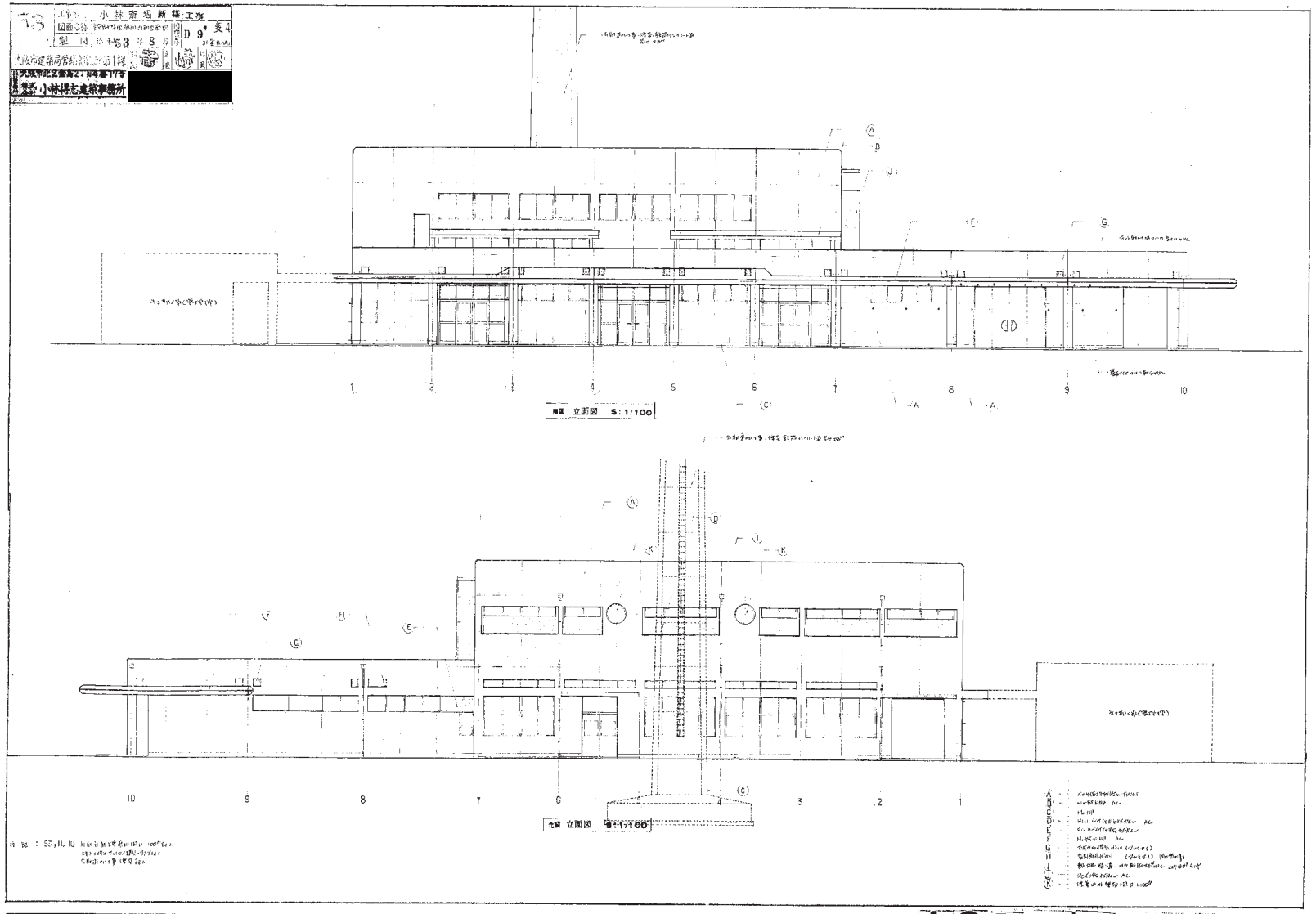
仕上表示略記号

略記号	仕上	略記号	仕上	略記号	仕上	略記号	仕上	略記号	仕上	略記号	仕上	略記号	仕上	略記号	防水
MO押	モルタル金コテ押え	B	レンガ	A．T	アスファルトタイル	P．W	合板	AcTex	吸音テックス	多彩P	多彩模様塗料塗	AR吹付	アクリルリシン吹付	A防水	アスファルト防水
MO刷毛	モルタル金刷毛引	C．B	コンクリートブロック	V.A.T	ビニアス系タイル	P.W(穴)	穴あき合板	R.WTex	岩綿系吸音板	SOP	合成樹脂調合ペイント塗	VR吹付	京壁模様吹付	G防水	合成高分子ルーフィング防水
人研	人造石塗研出し	P.C.B	プレキャストコンクリート	V．T	ビニール系タイル	P.P.W	プリント合板			S V	スーパーワニス塗	S吹付	スキン材吹付	G塗防水	合成高分子塗り防水
現Tz	現場塗テラゾー研出し	Tz.B	テラゾーブロック	V．S	塩ビシート	P．B	石こうボード			O S	油性ステイン塗	T吹付	タイル状吹付		
D．P	ドロマイトプラスター塗	人研B	人研ブロック			P.B(穴)	穴あき石こうボード			OSV	油性ステインワニス塗	[illegible]	[illegible]		
防水MO	防水モルタル塗	[illegible]	[illegible]			H．B	ハードボード			OSW	油性ステインワックス塗	[illegible]	[illegible]		
Mo[illegible]	[illegible]					H.B(穴)	穴あきハードボード			F E	フタル酸樹脂エナメル塗	F－B	フラットバー		
						S．B	石綿板			V E	ビニール系エナメル塗	G．P	ガスパイプ		
						F．S	フレキシブル板			VEP	合成樹脂エマルジョンペイント塗	[illegible]	金属板		
						F.S(穴)	穴あきフレキシブル板			AEP	合成樹脂エマルジョンペイント[illegible]				
										L C	クリアーラッカー塗				

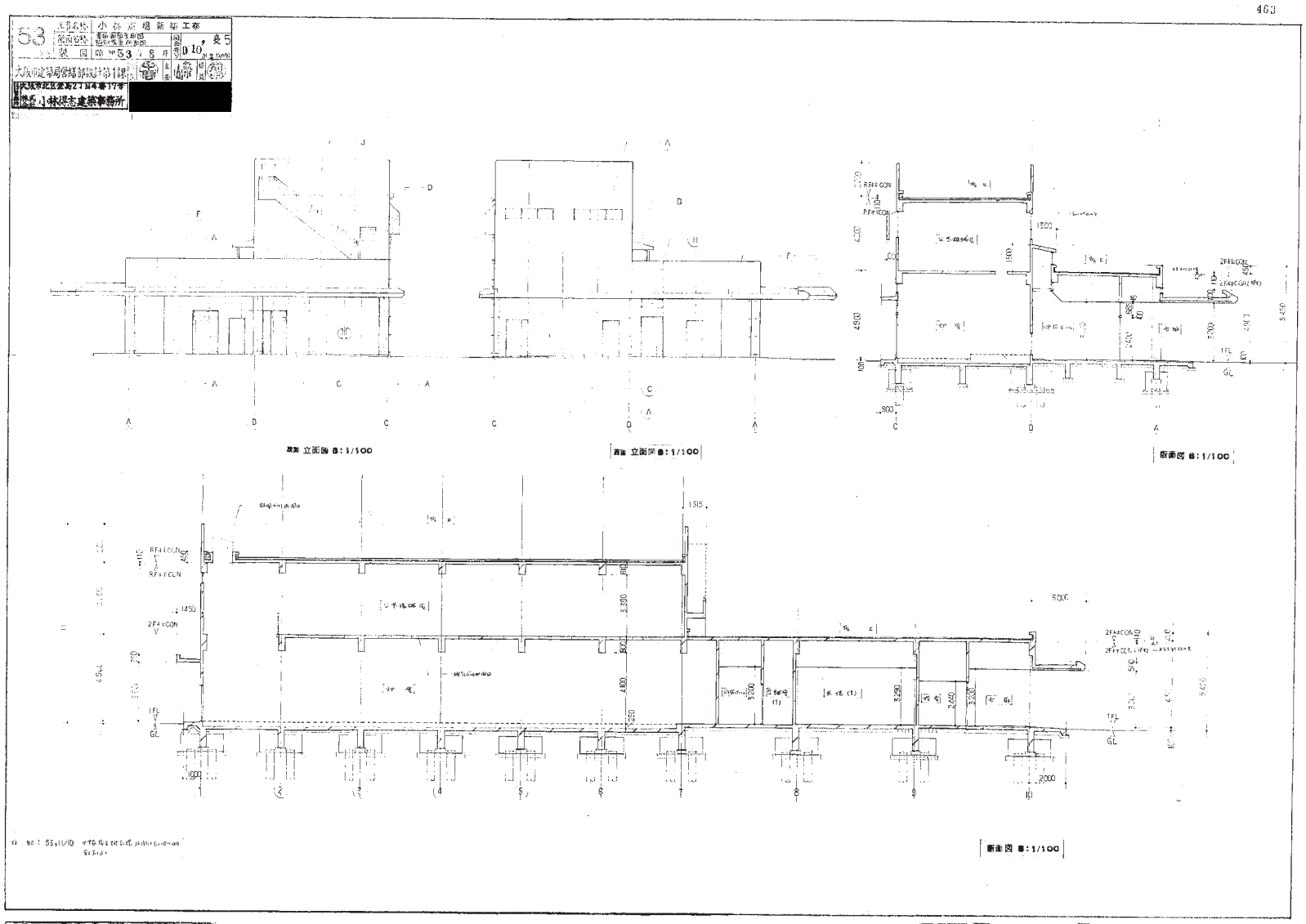
1／25　197－A－459


53
工事名称 小林南場新築工事
図面名称
大阪市建築局営繕部設計第1課
[redacted]
小林堀志建築事務所
2階 平面図 縮:1/100

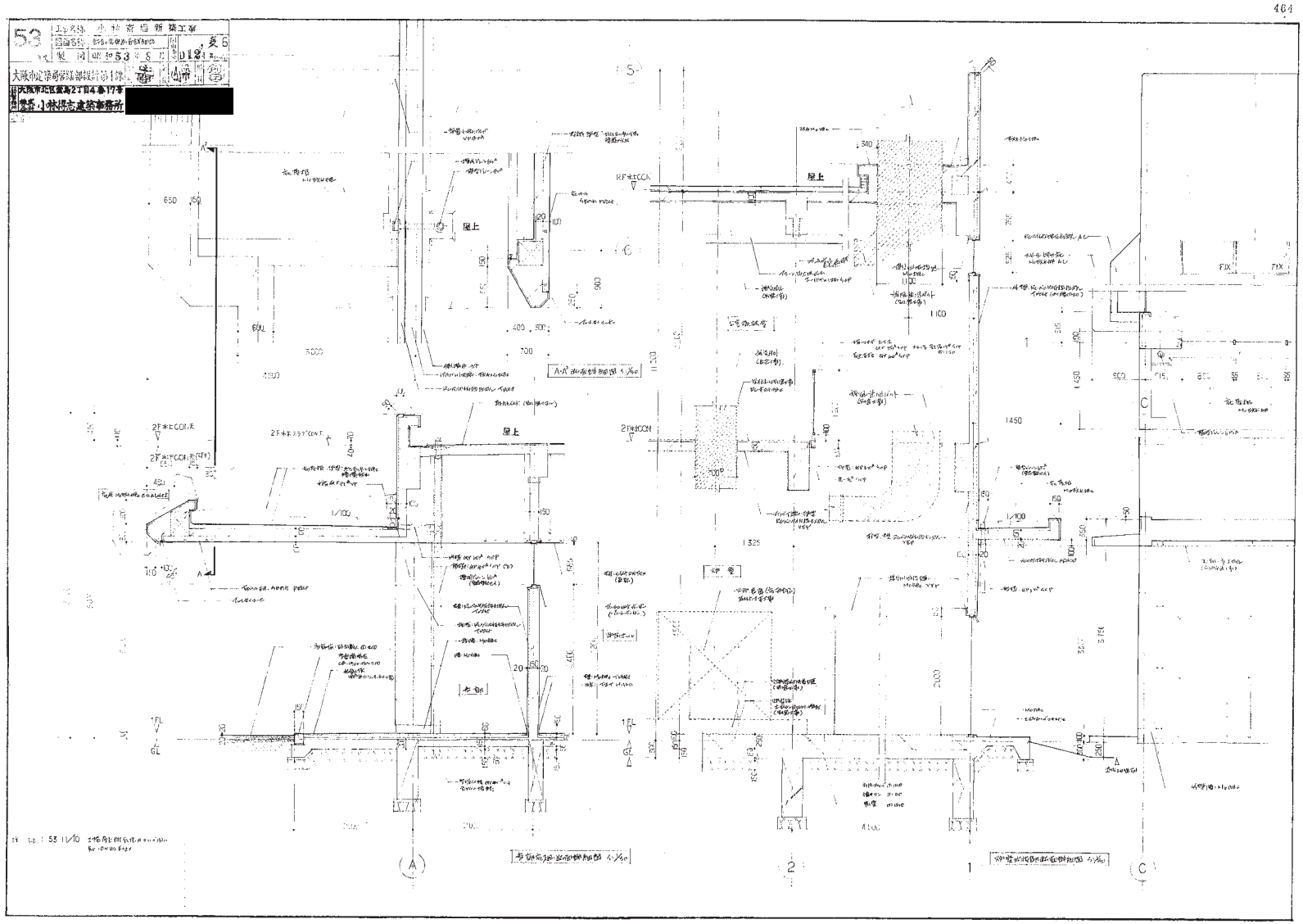

461
53
工事名称 小林斎場新築工事
図面名称
製図 昭和53年8月
大阪市建築局営繕部設計第1課
[redacted]
小林得志建築事務所
屋上 平面図 S1:100
電気室 平面図 S1:100
便所 平面図 S1:100

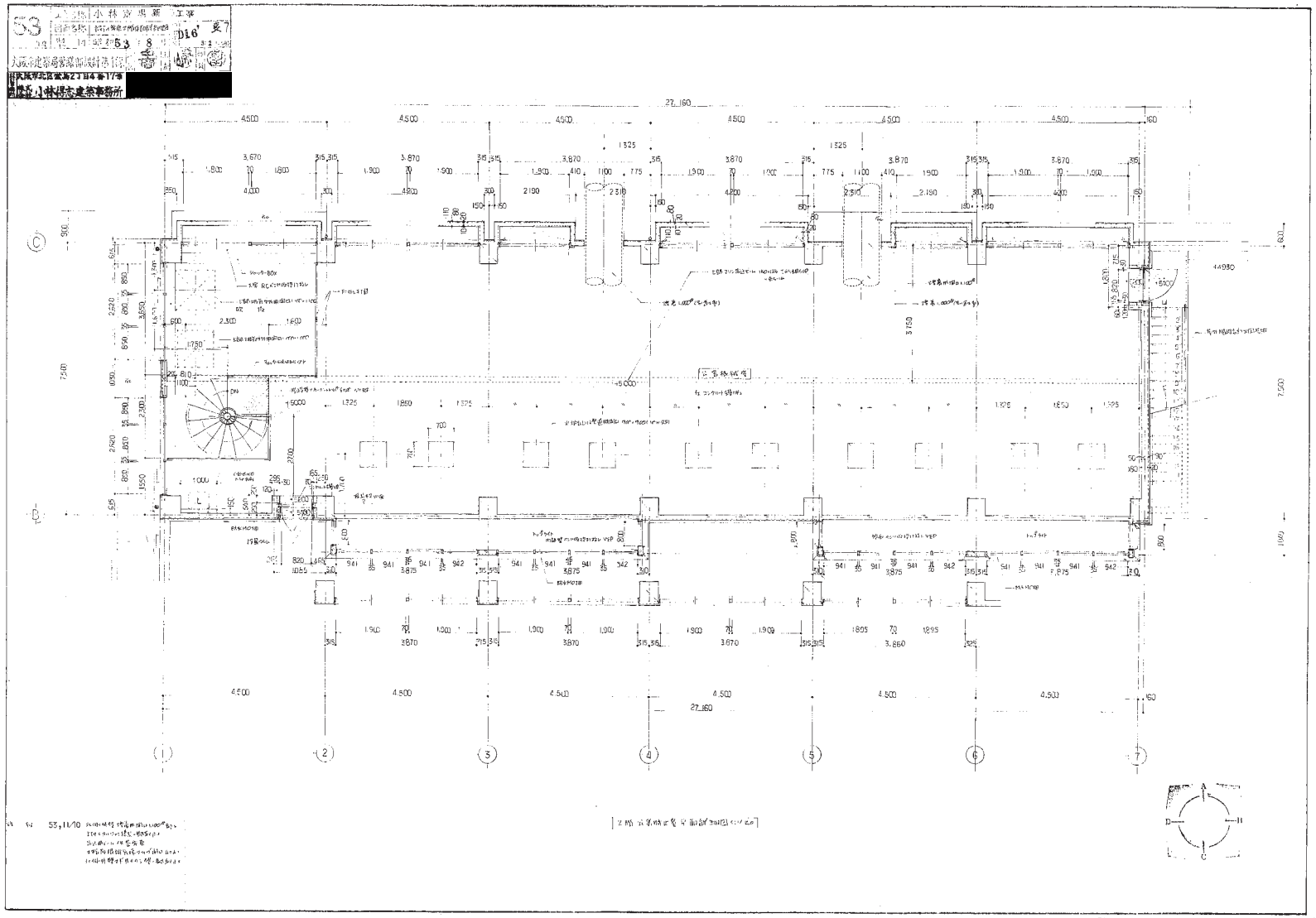


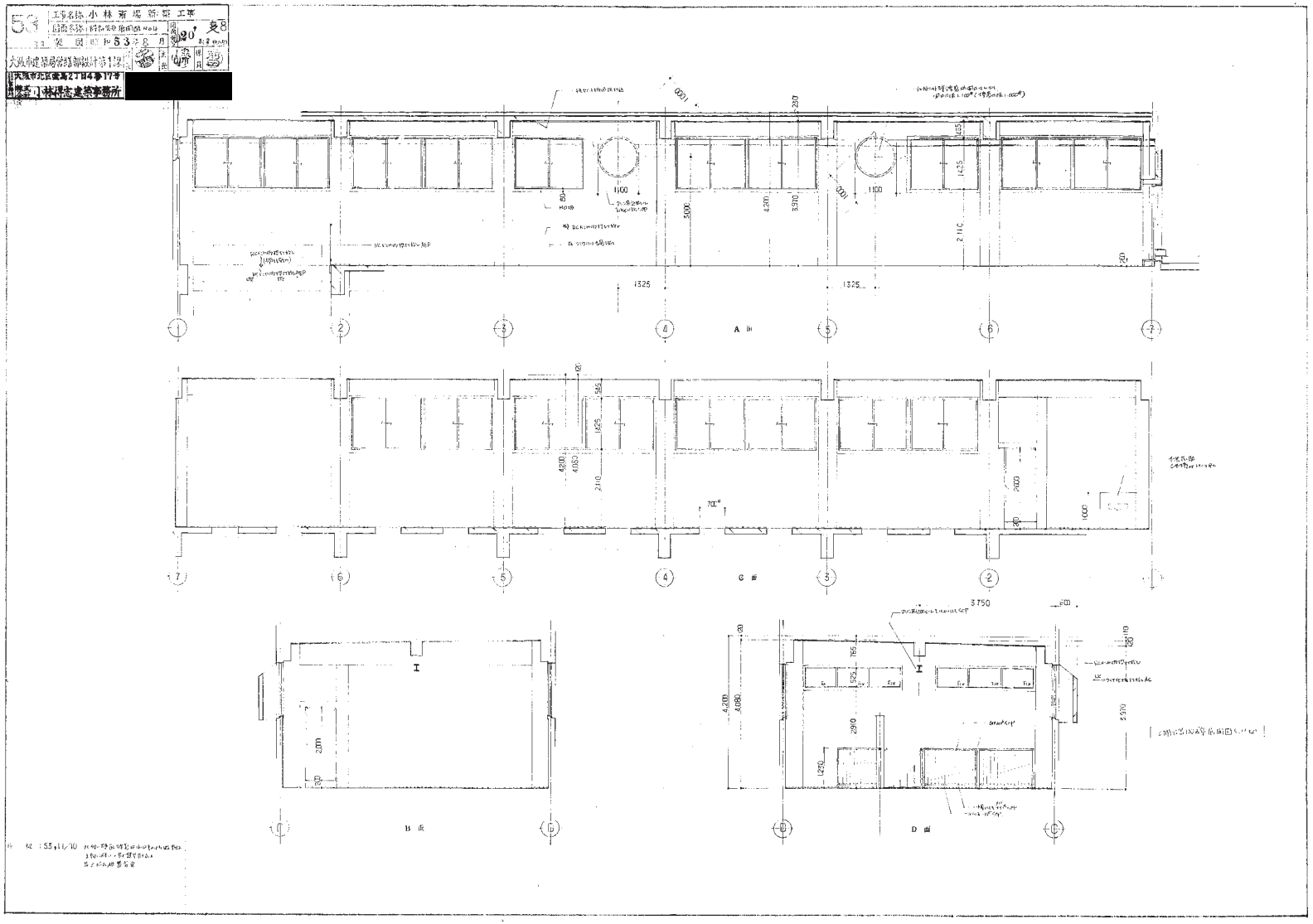
1 / 25
197 A 462


463
53
小林市場新築工事
図面名称
図面番号
縮尺
日付
大阪府建築局営繕部設計第1課
大阪府北区堂島2丁目4番17号
株式会社 小林浩志建築事務所
[redacted]
立面図 縮尺:1/100
立面図 縮尺:1/100
断面図 縮尺:1/100
断面図 縮尺:1/100

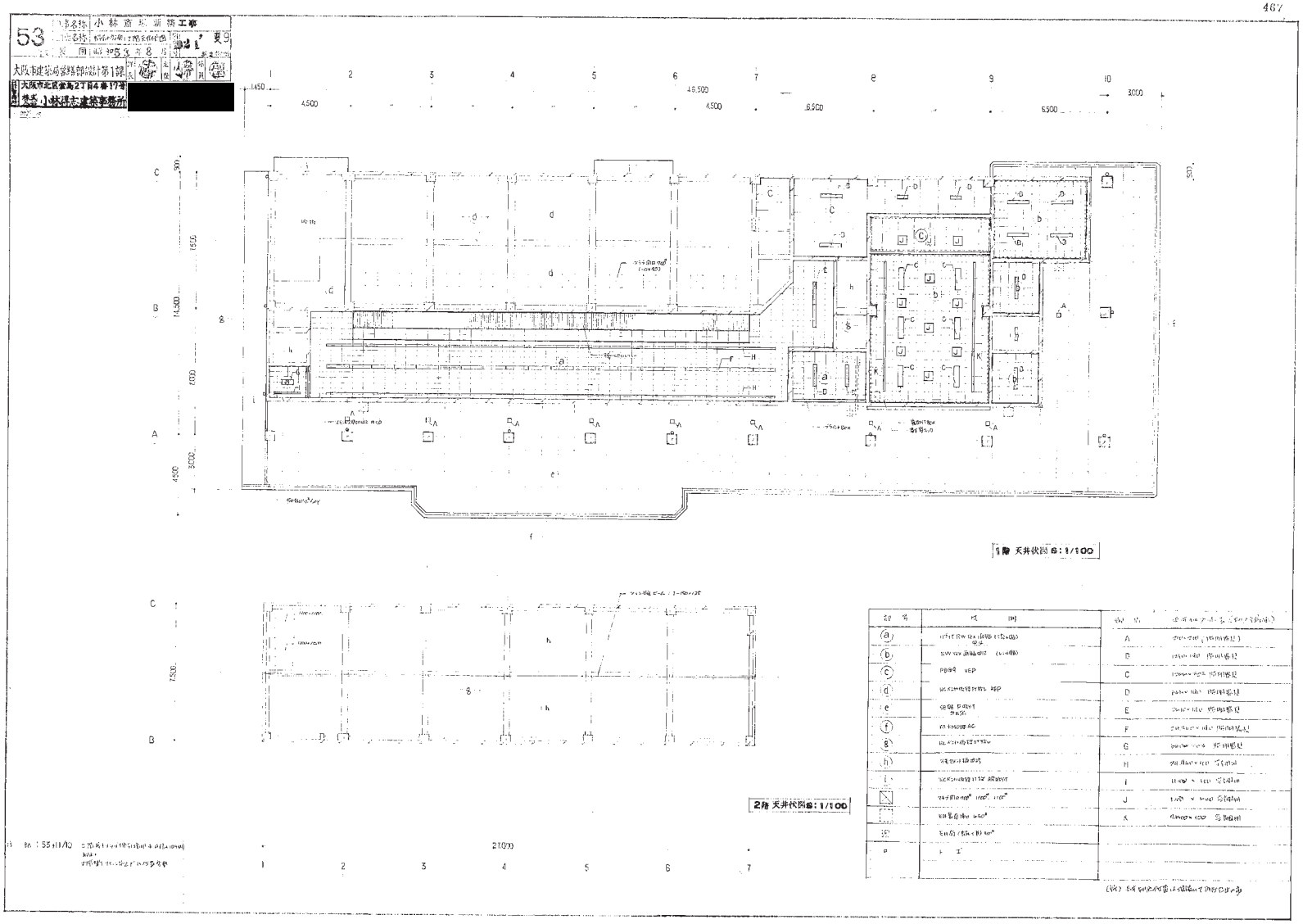
資料15 既存施設現況図（新築工事）



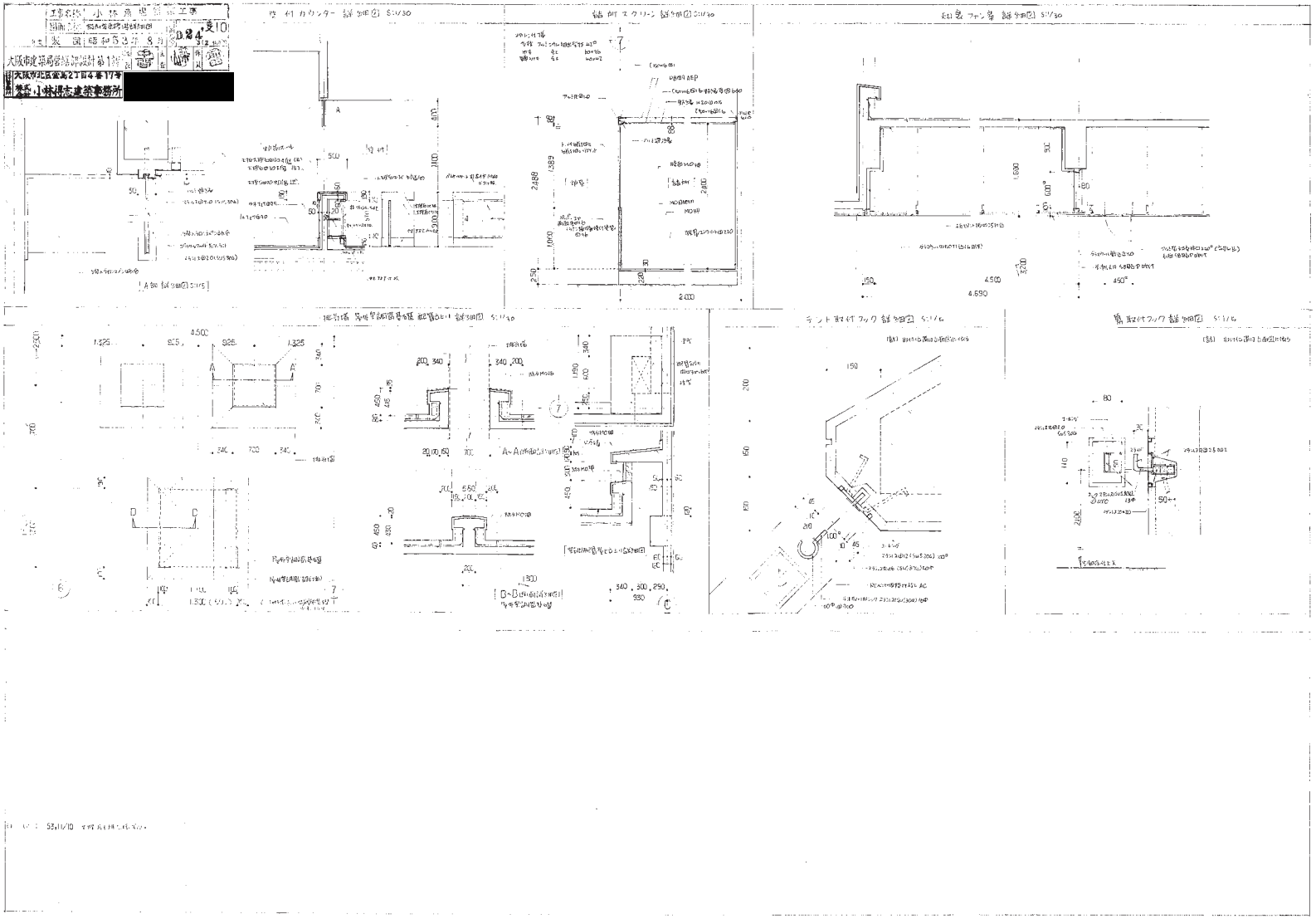


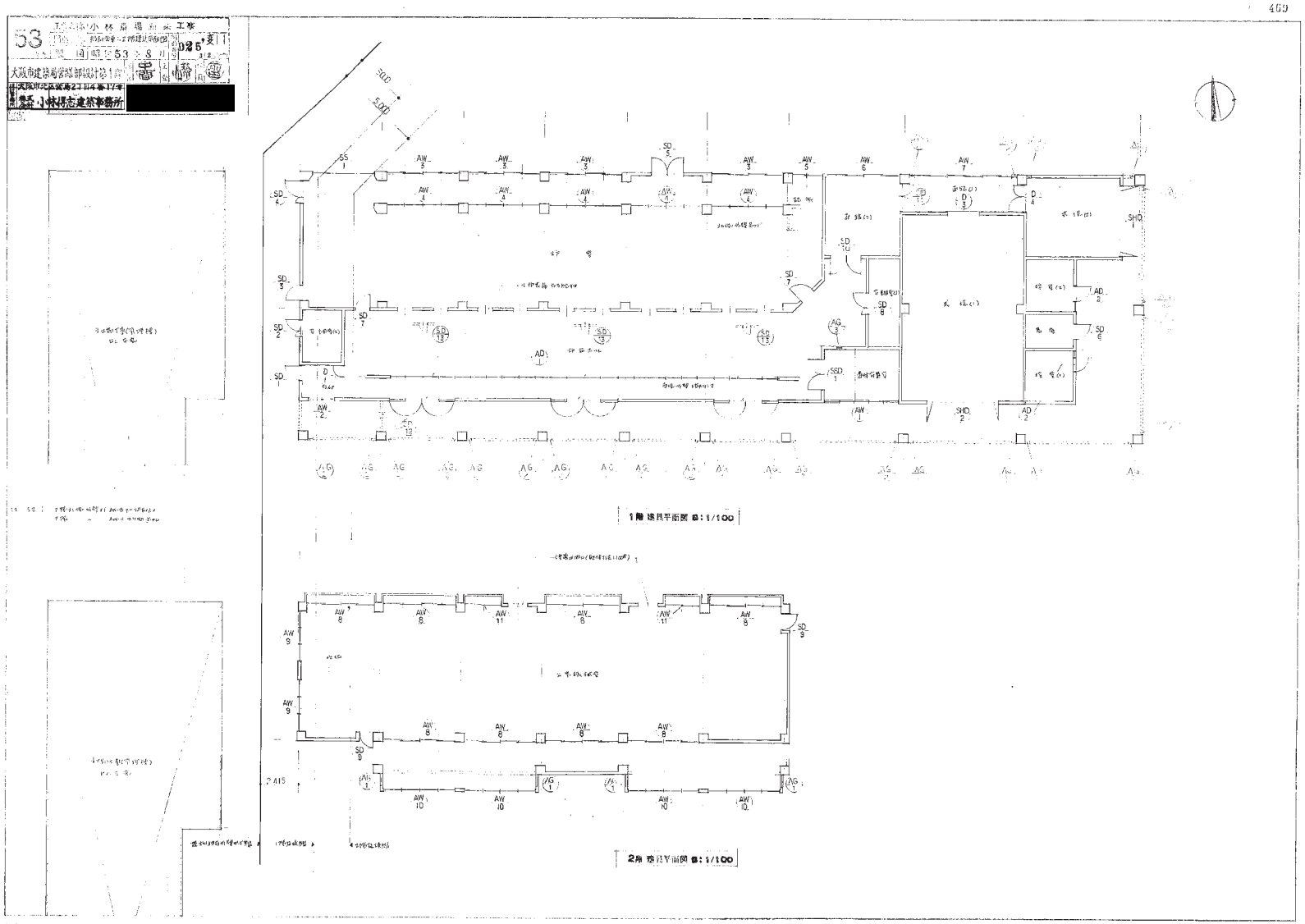

466
A 面
C 面
B 面
D 面

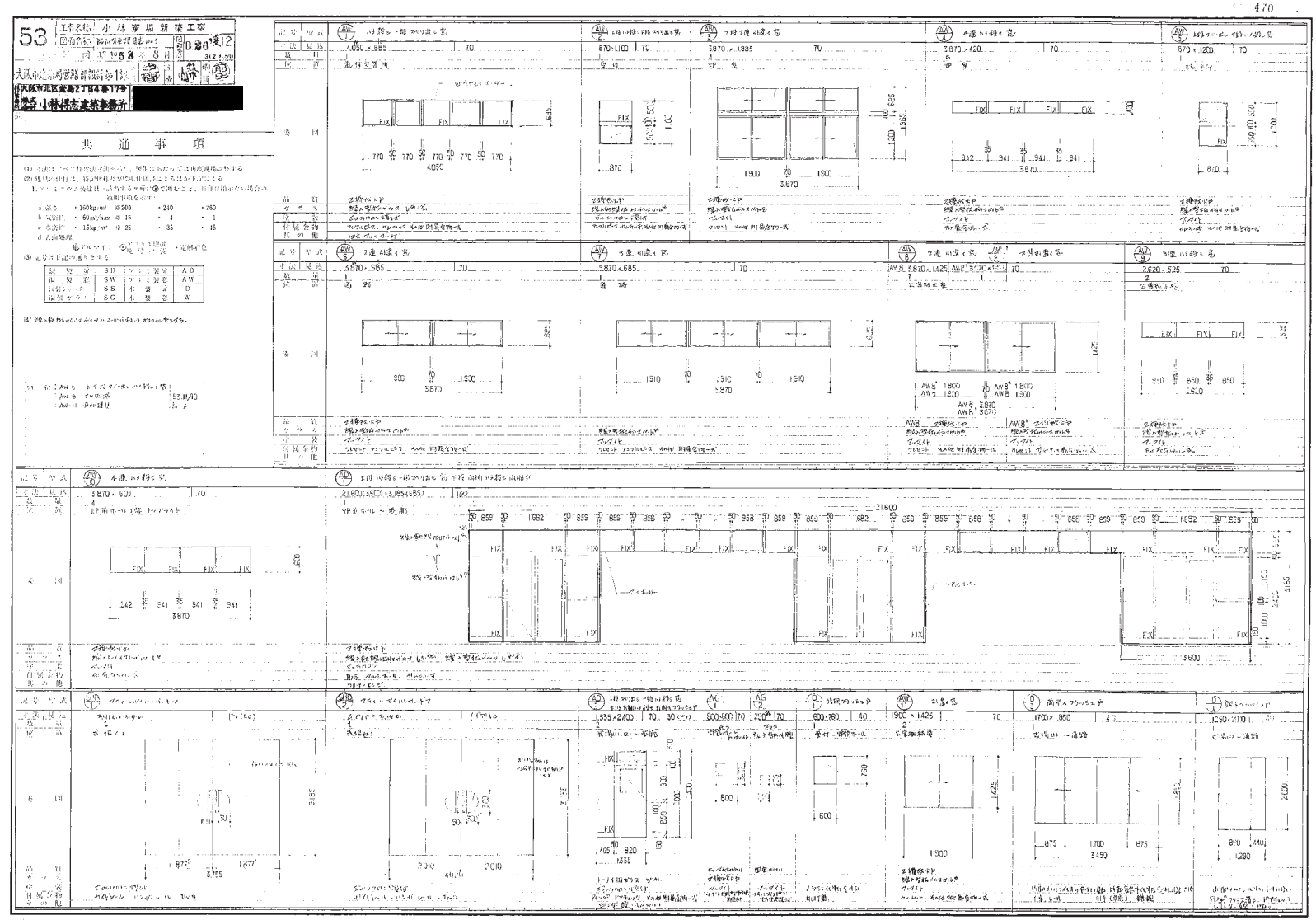
資料15 既存施設現況図（新築工事）

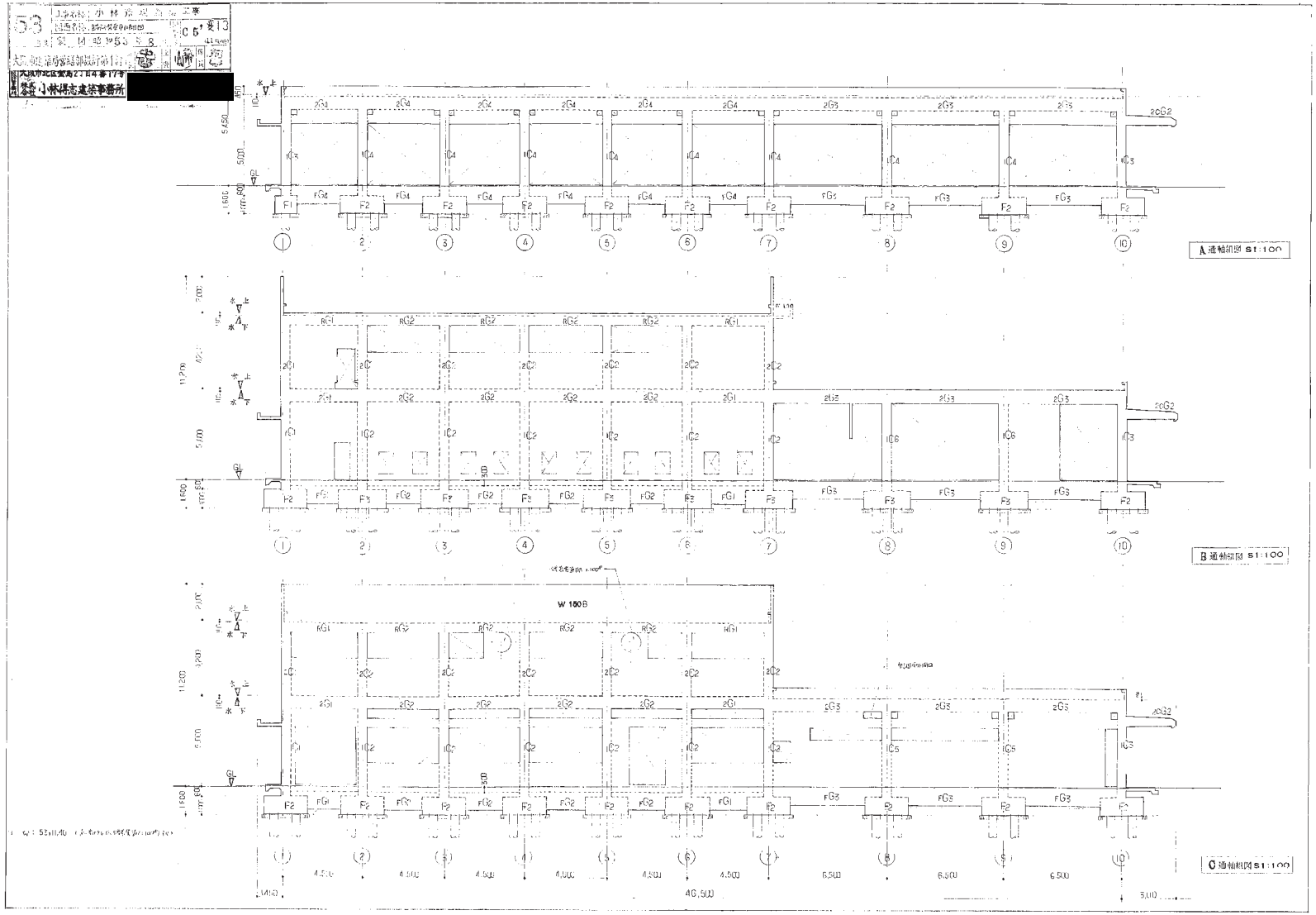


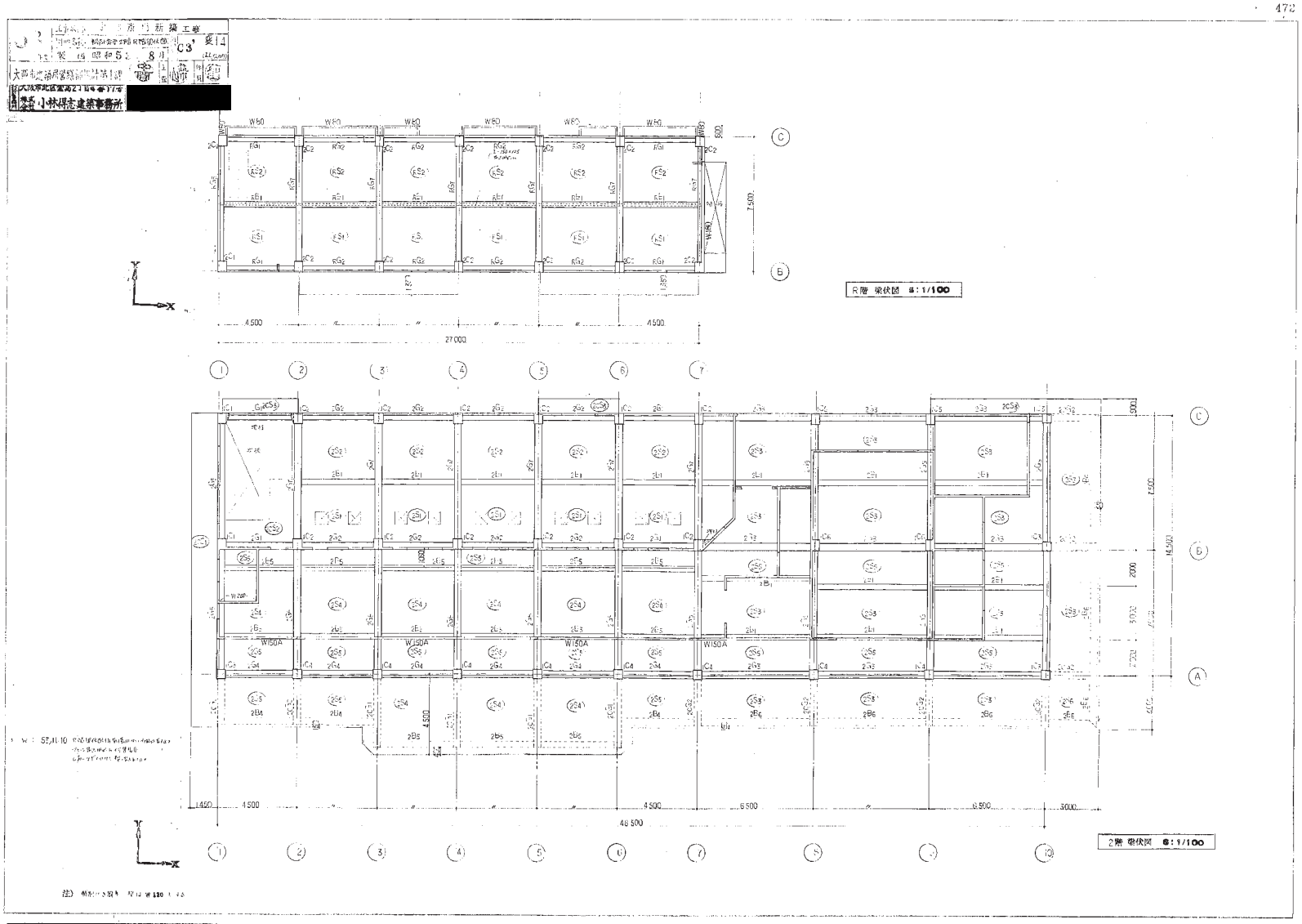
資料15 既存施設現況図（新築工事）



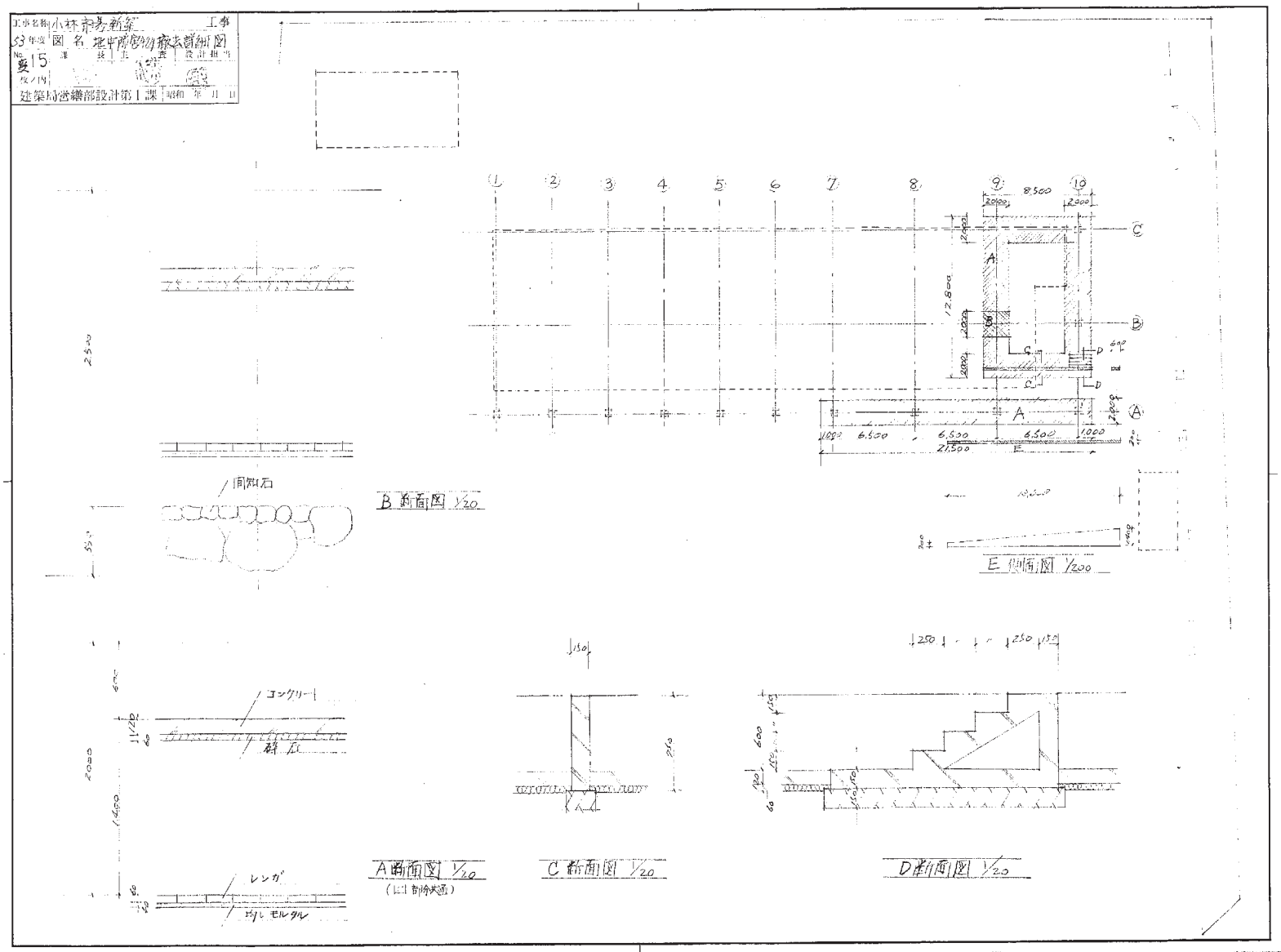

53
大阪市建築局営繕部設計第1課
[redacted]
1階 機械平面図 S:1/100
2階 機械平面図 S:1/100


53
工事名称 小林畜場新築工事
共通事項
470
1／25
197－A－470


A通軸部図 S1:100
B通軸部図 S1:100
C通軸部図 S1:100
W 150B
46,500

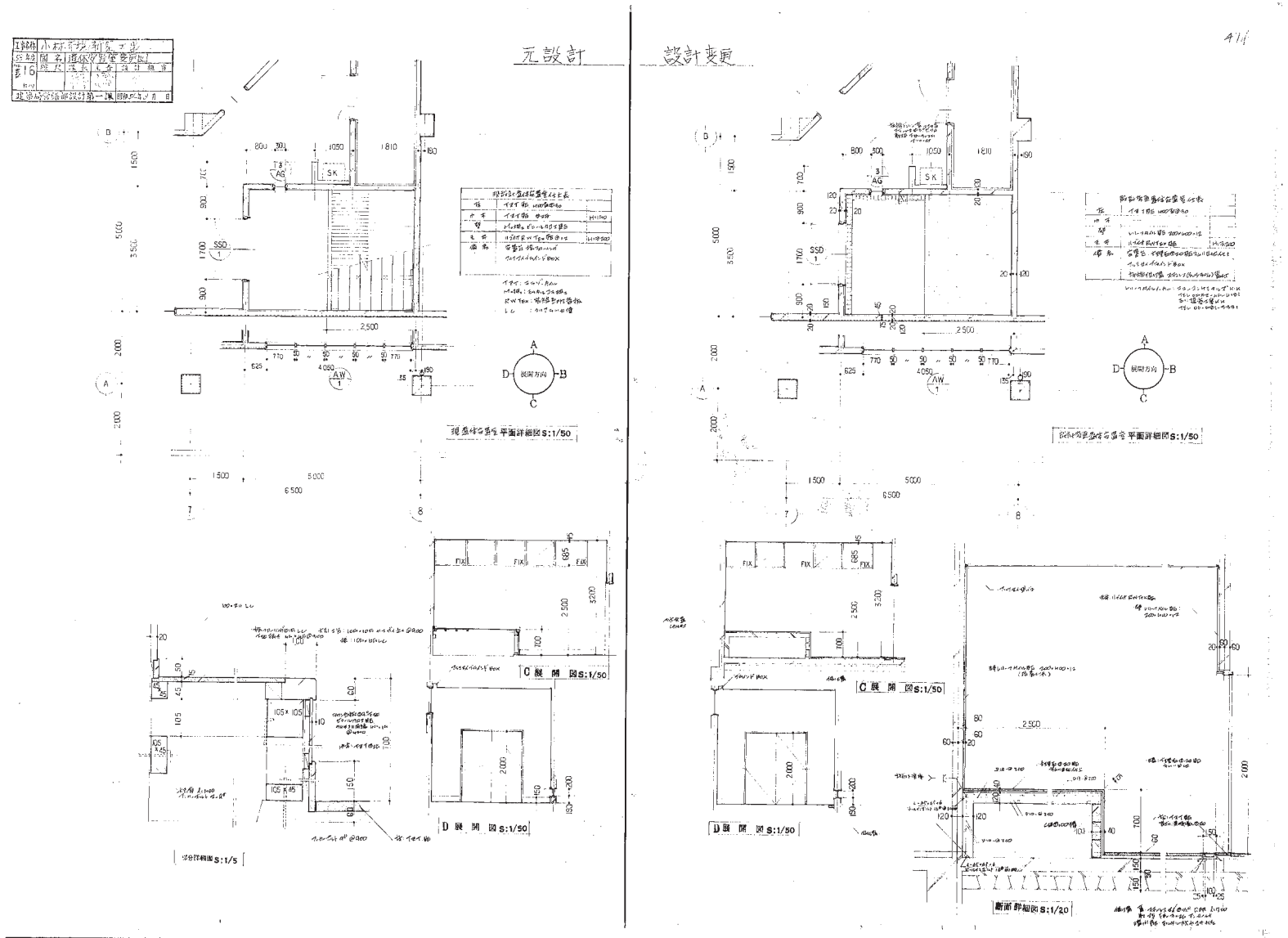

472
C3'
8月
[redacted]
R階 梁伏図 S:1/100
2階 梁伏図 S:1/100
27000
46500
W150A

473

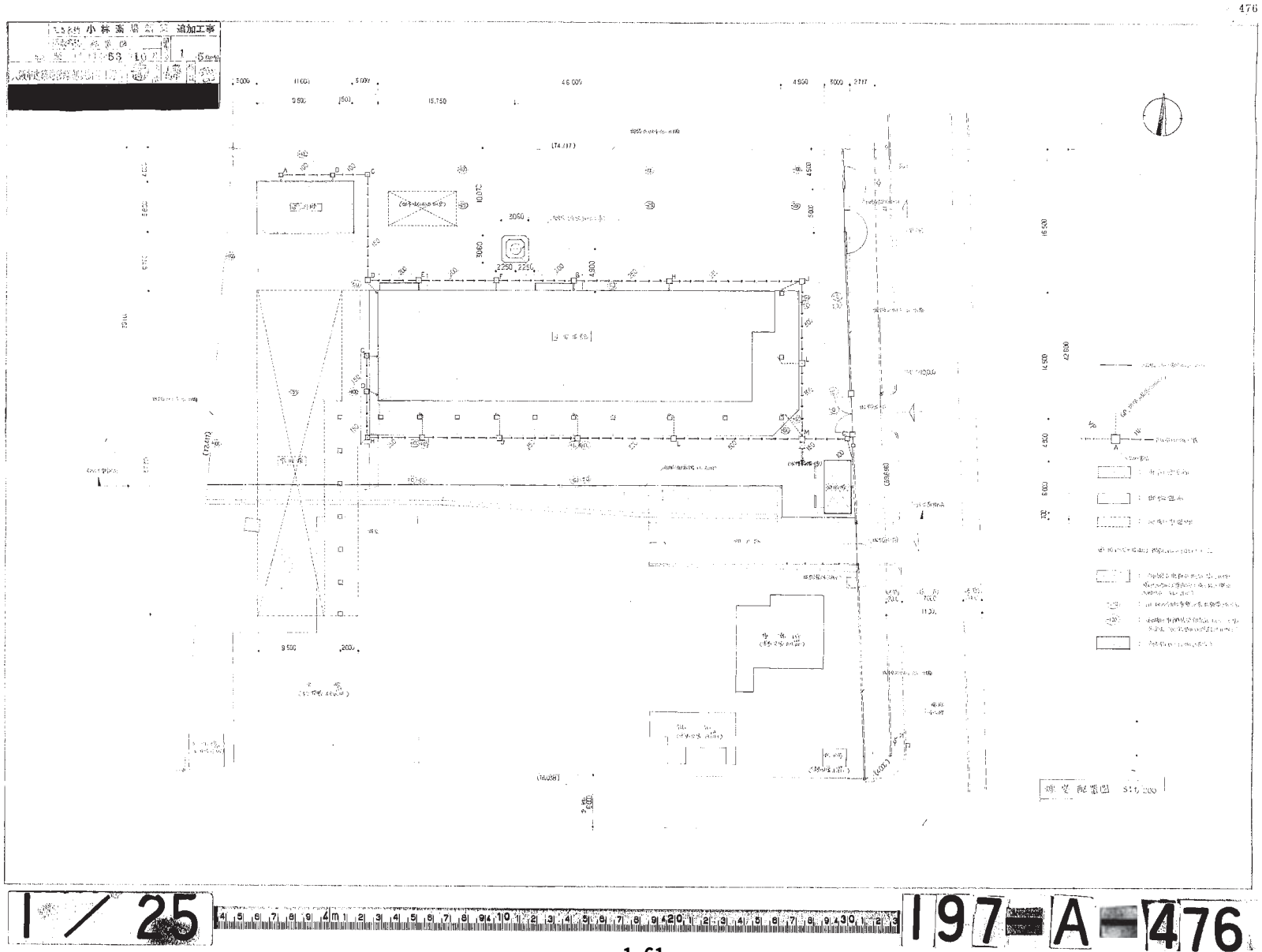


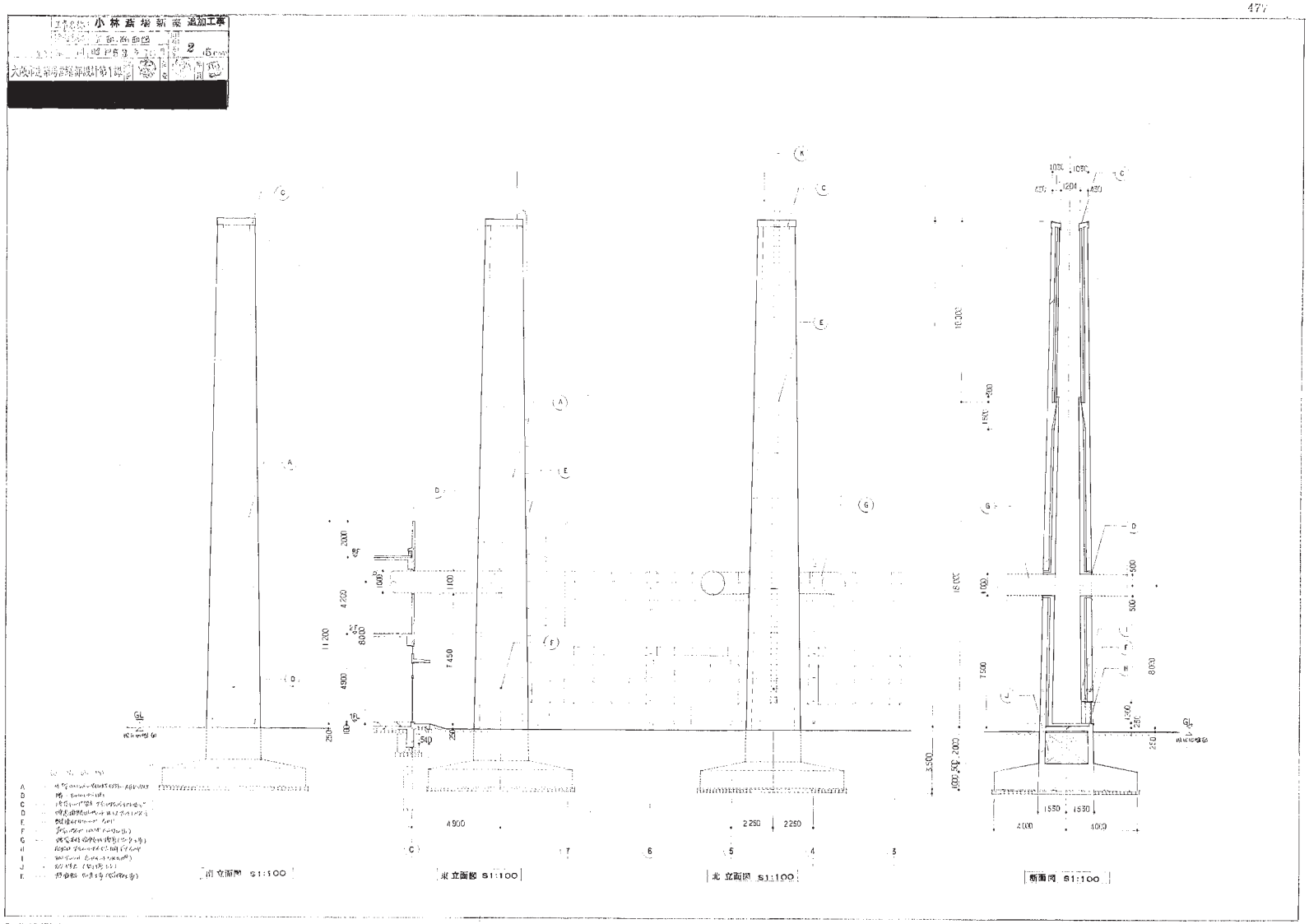
1 / 18

197-A-473

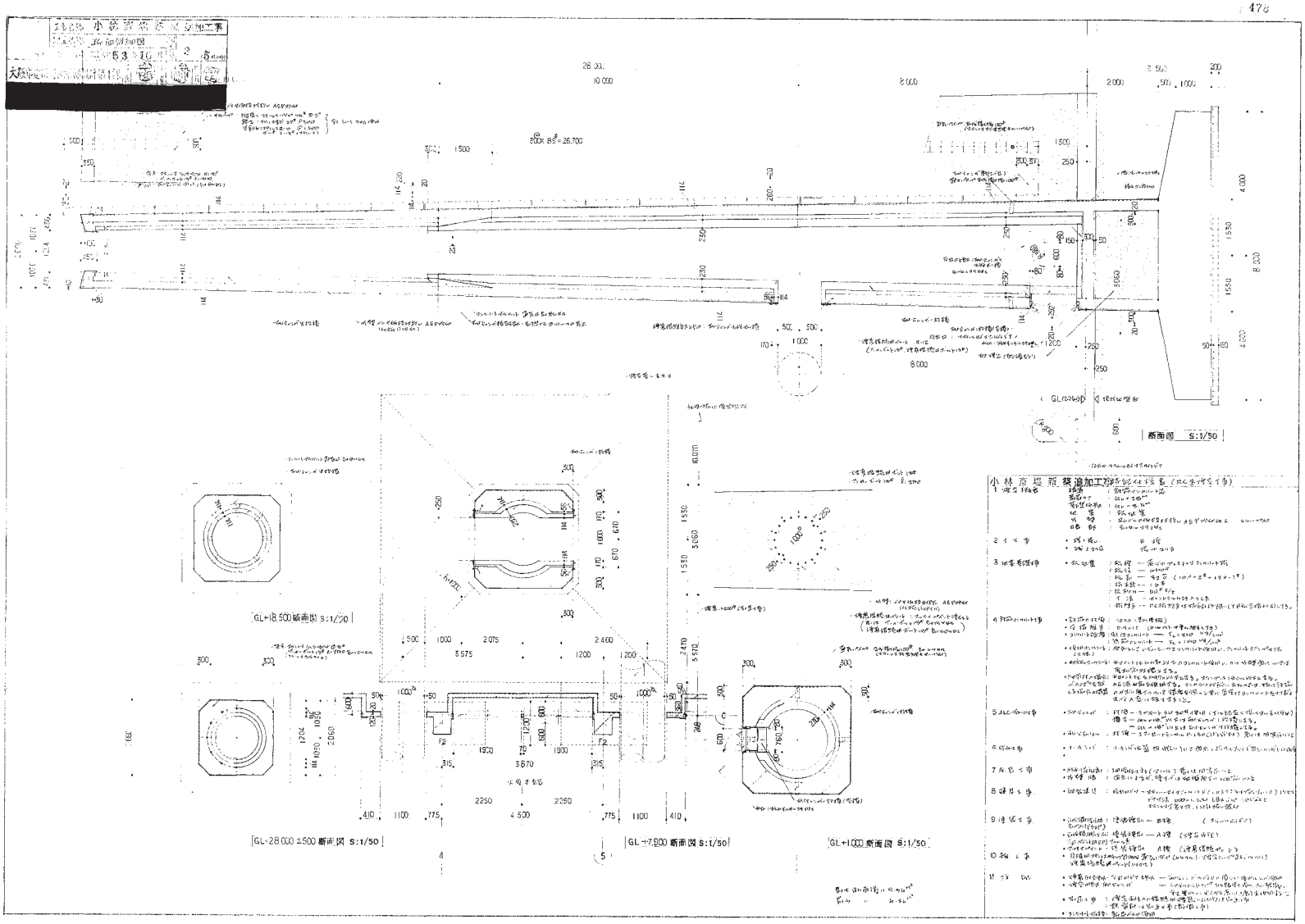

元設計
設計変更
C展開図S:1/50
D展開図S:1/50
断面詳細図S:1/20

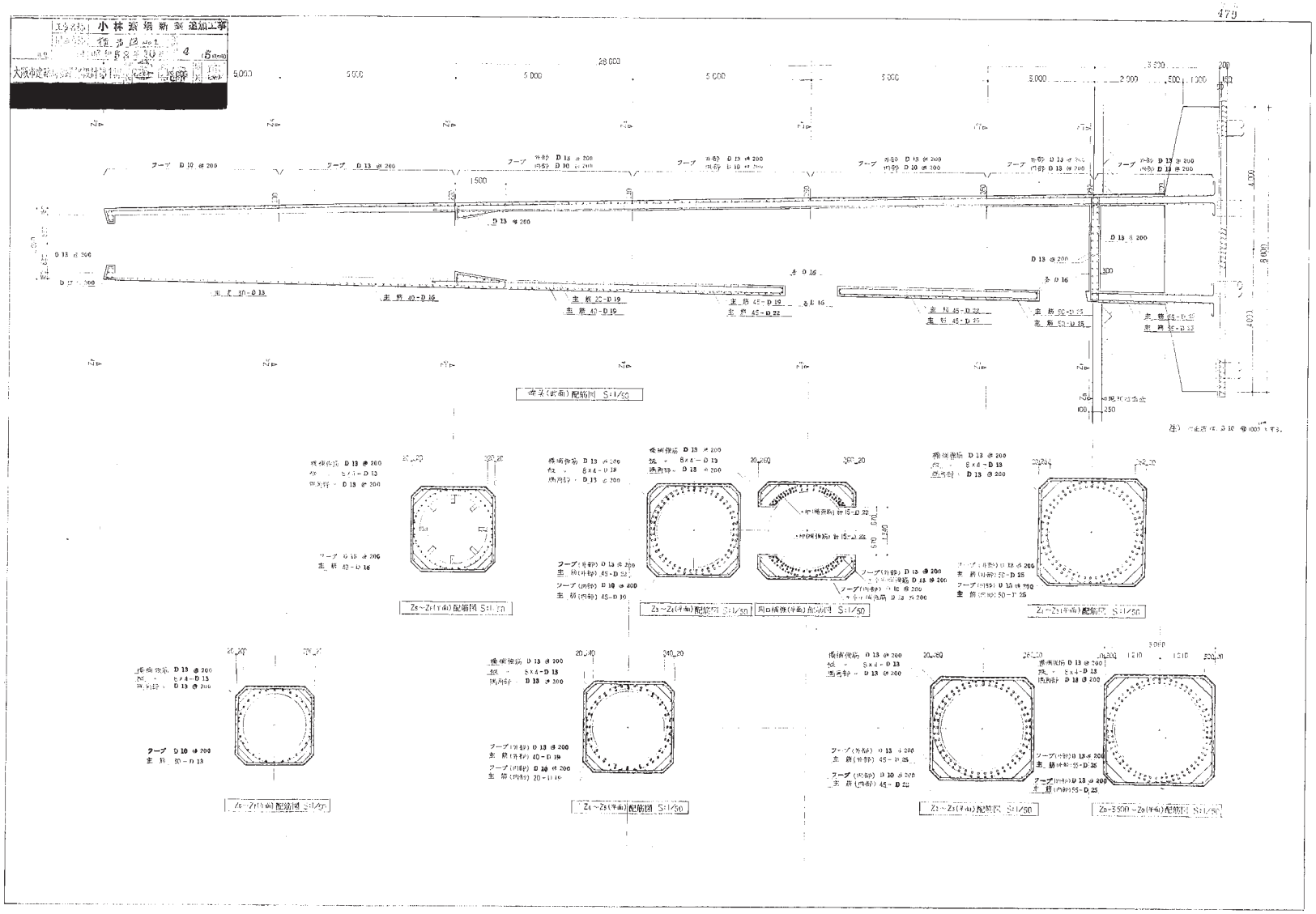
資料15 既存施設現況図（新築工事）

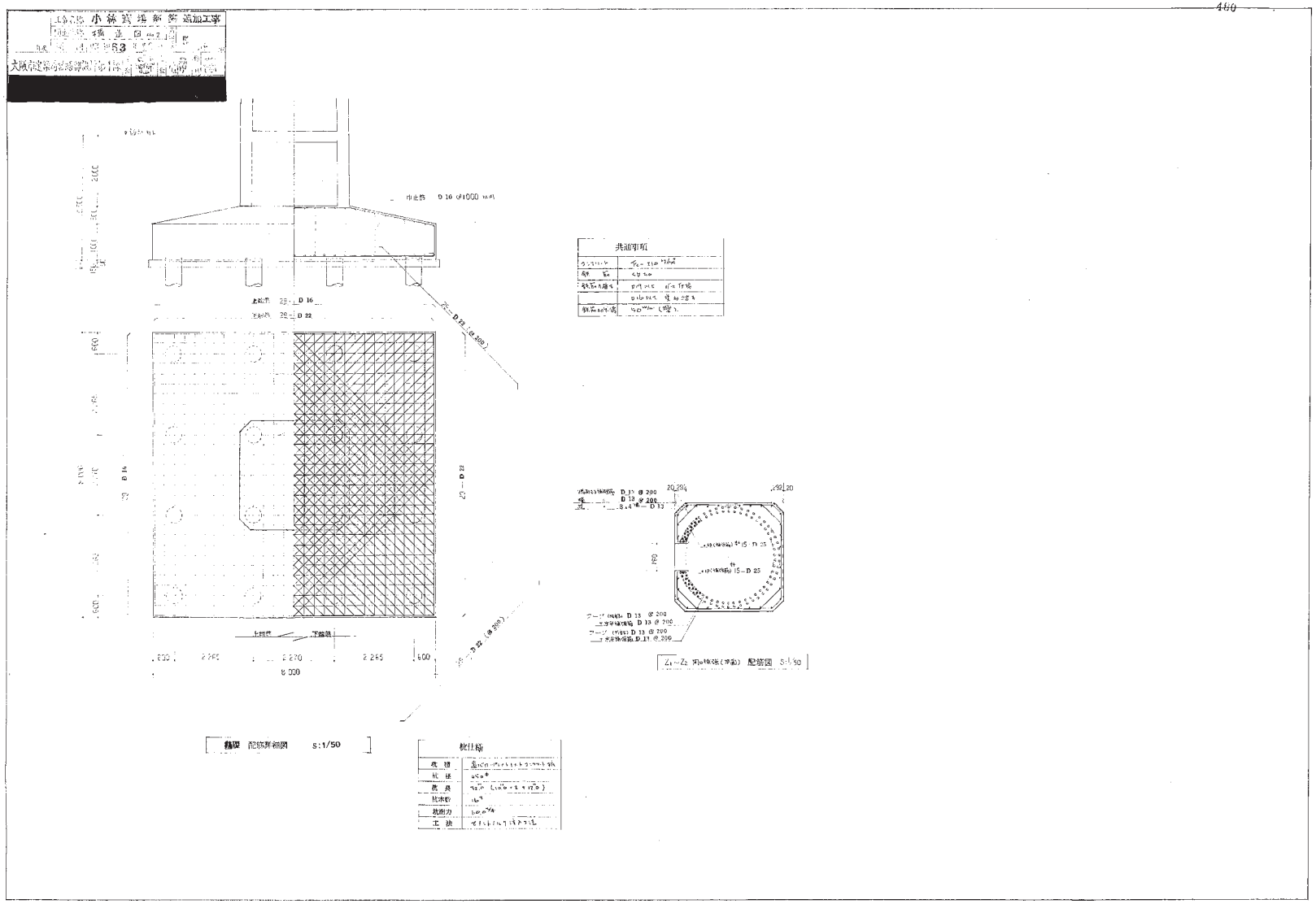


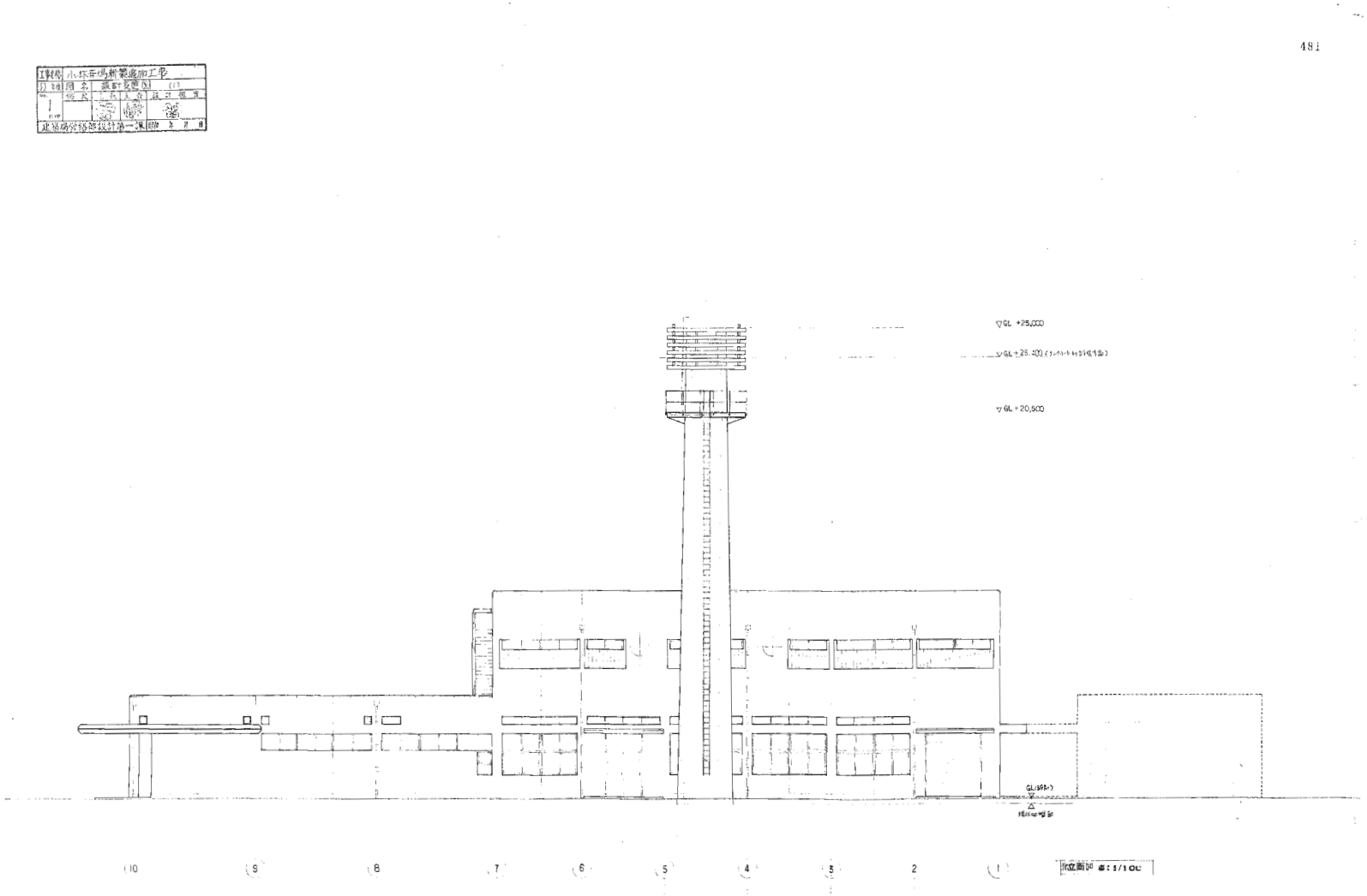

477
小林蓮塚新築追加工事
2
[redacted]
A
B
C
D
E
F
G
H
I
J
K
GL
11,200
4,200
2,000
8,000
4,900
7,450
540
250
4,900
2,250
2,250
10,200
15,300
7,500
8,000
3,300
1,550
1,550
4,000
4,000
南立面図 S1:100
東立面図 S1:100
北立面図 S1:100
断面図 S1:100

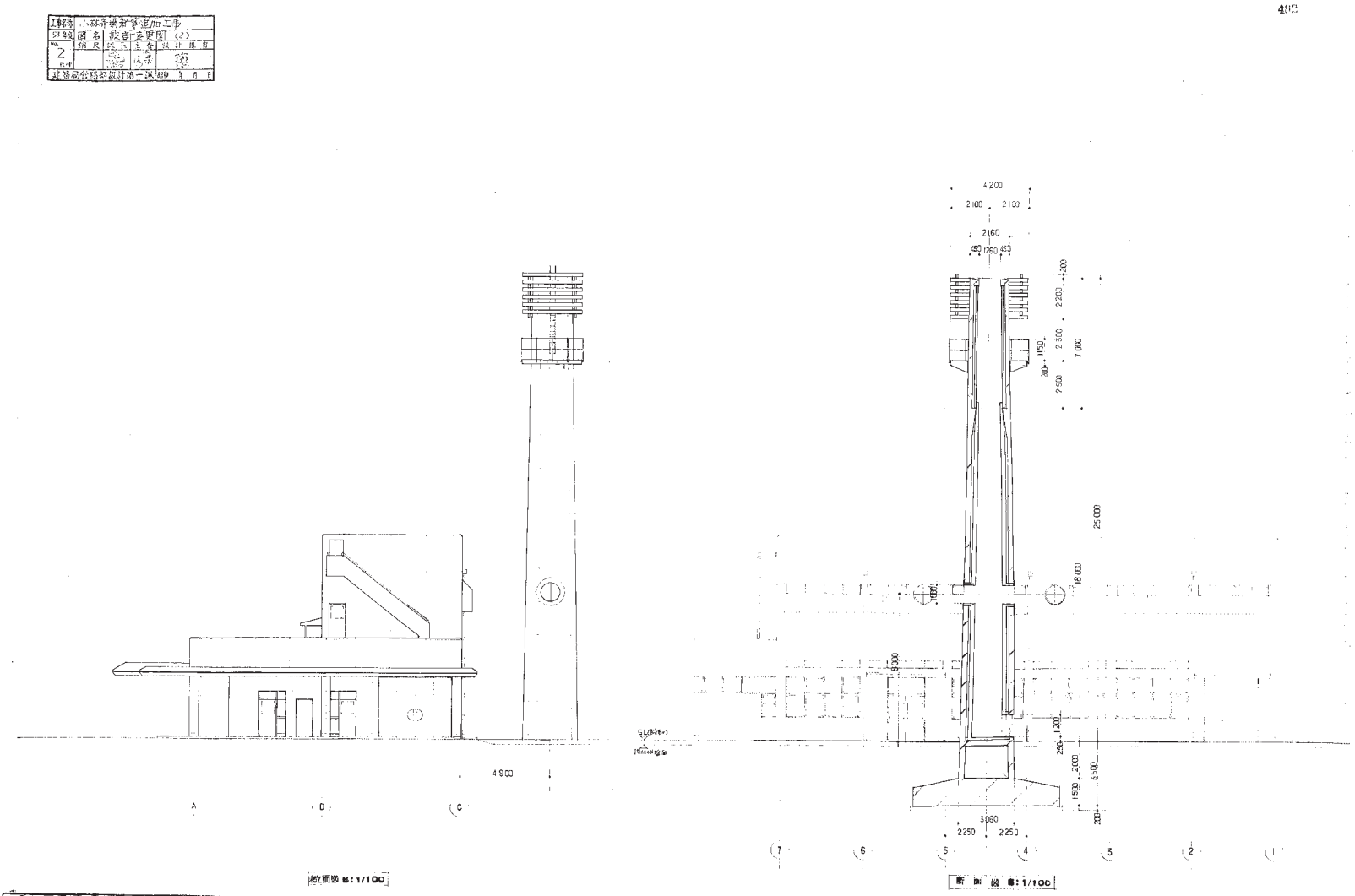
資料15 既存施設現況図（新築工事）




小林浄場新築追加工事
[redacted]
28,000
5,000
5,000
5,000
5,000
5,000
3,000
2,000
500
1,000
1500
4,000
8,800
4,000
D 13 @ 200
D 16
主筋 20-D 13
主筋 40-D 16
主筋 45-D 19
主筋 45-D 22
主筋 45-D 25
主筋 50-D 25
主筋 55-D 25
主筋 65-D 25
300
250
100
Z6~Z7(平面)配筋図 S=1/50
Z5~Z6(平面)配筋図 S=1/50
周囲壁(平面)配筋図 S=1/50
Z1~Z5(平面)配筋図 S=1/50
Z6~Z7(平面)配筋図 S=1/50
Z4~Z5(平面)配筋図 S=1/50
Z1~Z3(平面)配筋図 S=1/50
Z0~Z500~Z0(平面)配筋図 S=1/50


共通事項
杭仕様
Z1～Z2 河口橋改築（平面） 配筋図 S:1/50
躯体 配筋詳細図 S:1/50

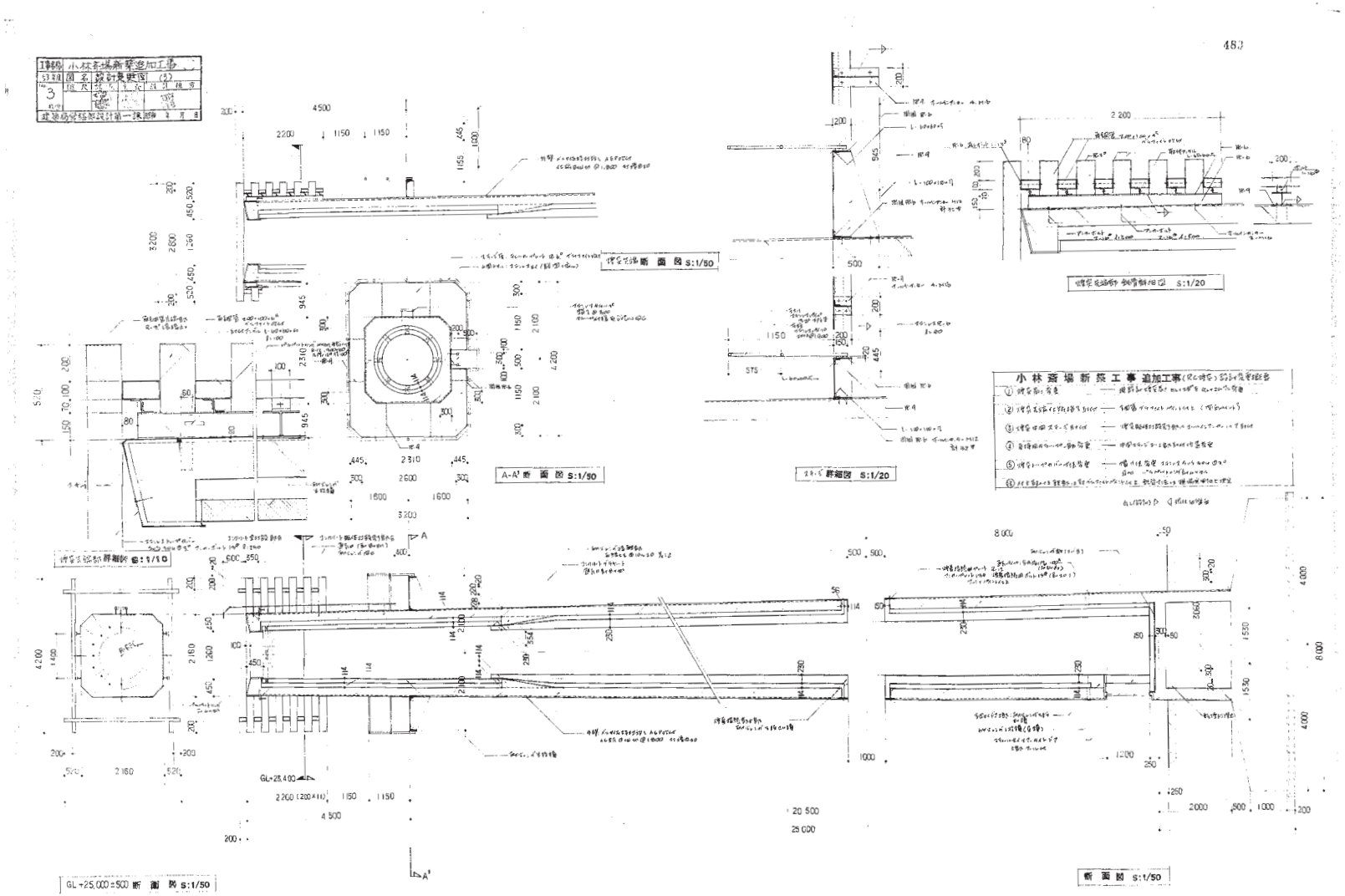

481
工事名 小坂安馬新築追加工事
図名 設計図面 (1)
縮尺 1/100
建築部分設計第一課
▽GL +25,000
▽GL +20,500
GL(平均)
10
9
8
7
6
5
4
3
2
1
北立面図 縮尺:1/100

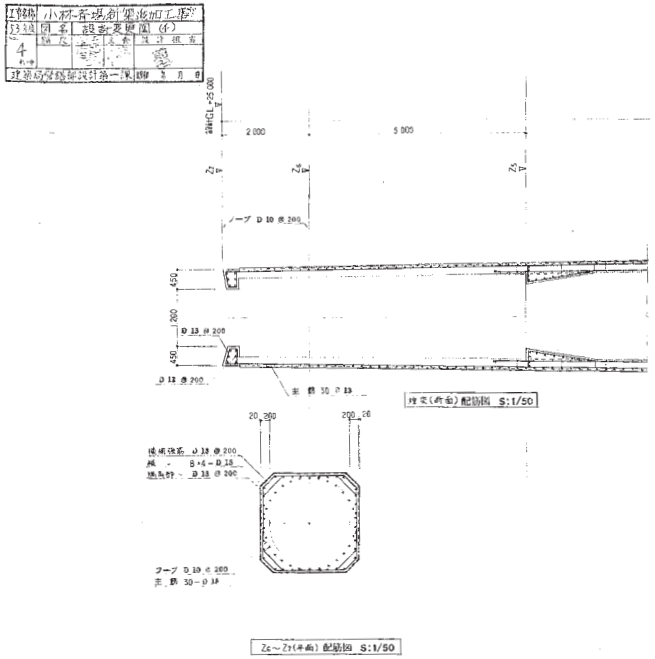

工事名 小樽市場新築追加工事
図名 設計変更図（2）
縮尺
建設局総務部設計第一課
4900
A
D
C
立面図 縮:1/100
4200
2100
2100
2160
450
1260
450
2200
2200
2500
7000
7500
1150
25000
18000
1000
8000
1200
2000
1500
2500
200
3060
2250
2250
7
6
5
4
3
2
1
断面図 縮:1/100

1／25

197－A－482

資料15 既存施設現況図（新築工事）




工事名 小河内貯水池新堰堤改修工事
図名 設計変更図（4）
建設局河川部設計第一課
2 000
5 000
フープ D 10 @ 200
D 13 @ 200
D 13 @ 200
主筋 30 - D 13
Z6～Z7(平面) 配筋図 S:1/50
フープ D 10 @ 200
主筋 30 - D 13